資料3

蓮田市第５次総合振興計画
進行管理シート
≪主要事業≫

平成３０年度版

【目　次】

基本政策Ⅰ　未来の希望が輝くまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 結婚～乳幼児の子育て支援	(1) 結婚、出産、子育ての切れ目のない支援	1 婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	政策調整課 商工課 子ども支援課	10
		2 不妊治療費助成事業	子ども支援課	10
		3 母子保健推進事業	子ども支援課	10
		4 ワーク・ライフ・バランスの推進事業	庶務課 商工課 子ども支援課	11
		5 乳幼児とのふれあいの推進事業	学校教育課 保育課	11
		6 定住・子育て応援促進サイトの運営事業	政策調整課 広報広聴課	12
		7 子育て世代包括支援センター整備推進事業	子ども支援課	12
	(2) 子どもの健康	8 予防接種事業	子ども支援課	13
		9 乳幼児健康診査事業	子ども支援課	13
		10 小児救急医療体制の充実	健康増進課	13
		11 食育の推進事業	健康増進課 学校教育課 子ども支援課 社会教育課	14
		3 母子保健推進事業（再掲）	子ども支援課	14
	(3) 幼児教育の充実促進	12 子どものための教育・保育給付事業	保育課	15
		13 ブックスタート事業（はすぴぃのふれあい子育て「はじめての絵本」）	子ども支援課 社会教育課	15
		14 子ども読書支援センター（多世代交流サロン）整備事業	社会教育課	15
2 子育て環境の整備	(1) 子育て支援	15 子ども・子育て支援事業計画の推進	子ども支援課	16
	(2) 子育ての負担軽減	16 こども医療費助成事業	子ども支援課	17
		17 保育料の経済的負担の軽減	保育課	17
		18 多子世帯応援事業	子ども支援課 保育課	17
		19 幼稚園就園奨励費の補助	保育課	17
	(3) 保育環境の充実	20 待機児童対策の推進事業	子ども支援課 保育課	18
		21 保育サービスの充実	保育課	19
		22 民間事業者等による放課後児童健全育成事業	保育課	19
		23 ファミリー・サポート・センター事業の推進	子ども支援課	19
		24 家庭保育室の支援事業	保育課	20
		25 病児・病後児保育事業	子ども支援課 保育課	20
		26 保育士、学童保育所指導員等の研修の充実	保育課	20
		27 発達や個性に応じた保育内容の充実	保育課	20
	(4) 子どもと出かけられる環境の整備	28 公園整備事業	みどり環境課	21
		29 子育てにやさしい公共施設などの整備事業	庶務課	21
		30 子育て情報誌発行事業	子ども支援課	21
		31 公開型地理情報システム整備事業	都市計画課	21
	(5) 安心・安全	32 子ども110番の家推進事業	学校教育課	22
		33 子育て世帯向け防災訓練事業	危機管理課	22
		34 公共施設の安全対策の充実	教育総務課 学校教育課 子ども支援課 保育課	22
	(6) 子どもの権利の保障	35 児童虐待防止対策事業	子ども支援課	23
		36 子どもの貧困対策事業	福祉課 教育総務課 子ども支援課	23

【目　次】

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
3 地域や家庭における子育て支援	(1) 健全育成	37 青少年健全育成支援事業	子ども支援課	24
		38 公民館などを利用した子ども向け講座の開催	社会教育課	24
		39 学校施設の活用	社会教育課 文化スポーツ課	24
		40 放課後子供教室の実施	保育課	24
	(2) 子育て支援拠点施設の整備・利用促進	41 地域子育て支援拠点施設の充実	学校教育課 子ども支援課 保育課	25
		42 地域で支える子育て支援事業	保育課	25
		7 子育て世代包括支援センター整備推進事業（再掲）	子ども支援課	26
	(3) 地域の関係機関と連携した子育て支援	43 子育てサークルの育成支援事業	子ども支援課 保育課 社会教育課	27
		44 子育て活動促進事業	子ども支援課 社会教育課	27
		45 母子愛育会活動支援事業	子ども支援課	28
		46 家庭教育支援事業	子ども支援課	28
		47 地域交流機会の創出	社会教育課 文化スポーツ課	28
4 学校教育の充実	(1) 教育内容の充実	48 小・中学校人権教育推進事業	学校教育課	29
		49 心の教育・教育相談体制づくり事業	学校教育課	29
		50 発達支援センター推進事業	学校教育課	29
		51 特別支援教育推進事業	学校教育課	29
		52 健康教育推進事業	学校教育課	29
		53 小・中学校水泳指導民間連携事業	教育総務課	30
		54 退職教員による定期的補充学習推進事業	学校教育課	30
		55 はすだっ子ペンの達人！事業	学校教育課	30
		56 理科支援員の全校配置	学校教育課	30
		57 少人数学級の学年拡大	教育総務課 学校教育課	30
		58 中学校部活動推進事業	学校教育課	31
		59 外国語指導助手招致事業	学校教育課	31
		60 外国語指導助手小学校配置推進事業	学校教育課	31
		61 小・中学校英語教育推進事業	学校教育課	31
		62 中学校国際親善訪問団派遣事業	学校教育課	31
	(2) 教育環境の充実	63 小・中学校大規模改修事業	教育総務課	32
		64 小・中学校校庭整備事業	教育総務課	32
		65 学校給食の充実	教育総務課	32
		66 小・中一貫教育モデル校指定事業	学校教育課	32
		67 情報化推進事業	学校教育課	32
		68 就学援助費の支給事業	子ども支援課	33
		69 地域ぐるみの子ども安全推進事業	学校教育課	33
		70 交通指導員の配置事業	自治振興課	33
	(3) 学校の教育力の向上	71 開かれた学校づくり	学校教育課	34
		72 コミュニティ・スクール導入事業	学校教育課	34
		73 教職員の資質向上	学校教育課	34
	(4) 環境教育の推進	74 農地や林などを活用した環境教育推進事業	学校教育課	35

【目　次】

基本政策Ⅱ　健康で安心して暮らせるまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 地域でともに支え合う福祉の推進	(1) 相互扶助意識の高揚	75 意識啓発・広報活動推進事業	庶務課 商工課 福祉課 社会教育課	36
		76 福祉教育の推進・福祉意識の醸成事業	学校教育課 社会教育課	36
	(2) 地域福祉環境の整備	77 地域交流機会の提供事業	長寿支援課 保育課	37
		78 多世代交流の促進事業	学校教育課 保育課	37
		79 自治会の活動支援事業	自治振興課	37
		42 地域で支える子育て支援事業（再掲）	保育課	38
	(3) 地域福祉活動の充実	80 社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	福祉課	39
		81 地域活動・ボランティア活動の推進事業	福祉課 健康増進課 長寿支援課	39
		82 地域活動の担い手の育成事業	福祉課 長寿支援課 学校教育課	40
		44 子育て活動促進事業（再掲）	子ども支援課 社会教育課	41
2 障がい者支援	(1) 自立支援体制	83 障がい者支援体制の確立（自立支援給付事業）	福祉課	42
		84 障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）	福祉課	42
	(2) 社会参加に向けた環境整備	85 蓮田市障がい者就労支援事業	福祉課	43
		86 障がい者作業所等運営支援事業	福祉課	43
		87 はなみずき作業所及び複合施設整備事業	福祉課	43
3 高齢者支援	(1) 生きがいづくり・社会参加の促進	88 高齢者の生きがい支援事業	長寿支援課	44
		89 シルバー人材センター支援事業	長寿支援課	44
	(2) 生活（自立）支援・権利擁護の充実	90 高齢者の総合相談・権利擁護事業	在宅医療介護課	45
		91 高齢者見守り支援ネットワーク事業	在宅医療介護課	45
		92 在宅医療・介護の連携体制の充実	在宅医療介護課	45
		93 公共交通整備事業	都市計画課	46
		94 高齢者援護・措置事業	長寿支援課	46
	(3) 介護保険制度の適正な運営と推進	95 介護保険事業（介護保険運営事業）	長寿支援課	47
		96 介護保険事業（地域支援事業）	長寿支援課 在宅医療介護課	47
		97 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）	在宅医療介護課	48
4 健康づくりの支援	(1) 心と体の健康づくり	98 心の健康相談事業	健康増進課	49
		99 がん検診事業	健康増進課	49
		100 特定健康診査、特定保健指導事業	健康増進課	50
	(2) 地域の健康づくりの推進	101 健康づくり推進事業	健康増進課	51
	(3) 地域保健医療体制の整備	102 地域救急医療体制の充実	健康増進課	52
		92 在宅医療・介護の連携体制の充実（再掲）	在宅医療介護課	52
5 各種社会保障制度の適正な運営	(1) 国民健康保険制度の適正な運営	103 国民健康保険の適正な運営	国保年金課	53
	(2) 後期高齢者医療制度の適正な運営	104 後期高齢者医療広域連合との連携	国保年金課	53
	(3) 国民年金事務の円滑な運営	105 国民年金事務	国保年金課	54
	(4) 生活困窮者支援（生活保護）	106 生活保護制度の適正な運営と自立支援	福祉課	54
6 防犯対策の推進	(1) 地域における防犯対策の推進	107 防犯対策推進事業	危機管理課	55
	(2) 防犯体制の充実	108 警察署の誘致	危機管理課	56
	(3) 防犯対策の推進	109 街路灯整備推進事業	自治振興課	56

【目　次】

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
7 防災対策・危機管理体制の充実	(1) 防災対策の推進	110 防災備蓄倉庫及び防災資機材の整備事業	危機管理課	57
		111 自主防災組織育成事業	危機管理課	57
	(2) 災害に強いまちづくりの推進	112 公共建築物の耐震補強整備事業	庶務課 建築指導課	58
		113 木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業	建築指導課	58
		114 老朽管更新事業	水道課	58
		115 公共下水道整備事業	下水道課	59
		116 消防施設整備事業	消防課	59
		117 排水路施設等整備事業	農政課 道路課	60
	(3) 危機管理体制の確立	118 地域防災計画の改定と各種マニュアル整備事業	危機管理課	61
		119 遠隔地自治体との災害支援体制の充実	危機管理課	61
		120 情報伝達体制整備事業	危機管理課	61
		121 情報セキュリティ対策の整備	電算課	62
		122 新型インフルエンザ等対策の整備	健康増進課	62
8 消防・救急体制の充実	(1) 消防体制の充実	123 消防設備整備事業	消防課	63
		116 消防施設整備事業（再掲）	消防課	63
	(2) 救急体制の充実	124 救急体制の強化	消防課	64
	(3) 地域における消防力の充実	125 消防団の活性化推進事業	消防課	65
		126 消防訓練等実施事業	消防課	65
9 交通安全対策の推進	(1) 交通安全対策の充実	127 交通安全施設等整備事業	自治振興課	66
		128 放置自転車対策の推進事業	自治振興課	66
		129 交通安全啓発事業	自治振興課	66
		130 通学路の安全確保事業	自治振興課 道路課 学校教育課	67
10 消費生活保護	(1) 消費生活の安全確保	131 消費生活相談事業	商工課	68
		132 消費者教育推進事業	商工課	68

基本政策Ⅲ　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 生涯学習を通した生きる力の育成	(1) 生涯学習体制の充実	133 生涯学習推進事業	社会教育課	69
		134 生きがいづくりと社会参加推進事業	社会教育課	69
		88 高齢者の生きがい支援事業（再掲）	長寿支援課	69
	(2) 学習環境の充実	135 図書館システムの最適化及び学校図書館資源共有化推進事業	社会教育課	70
		136 図書館機能・サービスの充実	社会教育課	70
2 地域に根差した文化の継承と活用	(1) 芸術・文化活動の振興	137 総合文化会館運営事業	文化スポーツ課	71
		138 ハストピアサポーターズ事業	文化スポーツ課	71
	(2) 歴史・文化の保全と活用	139 文化財啓発事業	学校教育課 社会教育課	72
		140 国指定史跡黒浜貝塚整備・活用事業	社会教育課	72
		141 市内貝塚群国指定史跡化推進事業	社会教育課	73
		142 埋蔵文化財保存事業	社会教育課	73
		143 市指定文化財保存修復事業	社会教育課	73
3 国際交流・多文化共生	(1) 地域交流・多文化交流の促進	144 国際交流推進事業	自治振興課 学校教育課	74
		59 外国語指導助手招致事業（再掲）	学校教育課	74
		60 外国語指導助手小学校配置推進事業（再掲）	学校教育課	74
		61 小・中学校英語教育推進事業（再掲）	学校教育課	74
		62 中学校国際親善訪問団派遣事業（再掲）	学校教育課	74
4 スポーツ・レクリエーションの振興	(1) スポーツ・レクリエーション活動の促進	145 スポーツ団体育成・支援事業	文化スポーツ課	75
		146 スポーツ・レクリエーション普及事業	文化スポーツ課	75
		147 スポーツ・レクリエーション指導者の育成	文化スポーツ課	75
		58 中学校部活動推進事業（再掲）	学校教育課	75
	(2) スポーツ施設整備の促進	148 スポーツ施設整備事業	みどり環境課 文化スポーツ課	76

【目　次】

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
5 人権教育・啓発の推進	(1) 人権意識の高揚	149 人権教育・啓発推進事業	庶務課 社会教育課	77
		150 いじめ防止対策推進事業	庶務課 学校教育課	77
6 平和行政の推進	(1) 平和意識の高揚	151 平和行政推進事業	庶務課	78
7 男女共同参画の推進	(1) 男女共同参画の促進	152 男女共同参画への意識づくり	庶務課	79
		4 ワーク・ライフ・バランスの推進事業（再掲）	庶務課 商工課 子ども支援課	79
	(2) 相談体制等の充実	153 男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	庶務課 子ども支援課	80

基本政策Ⅳ　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 産業の創出支援	(1) 企業立地促進	154 産業基盤整備事業	農政課 商工課 都市計画課 産業団地整備課 建築指導課	81
	(2) 創業支援	155 創業支援事業	商工課	82
2 産業育成・支援	(1) 産業振興・経営基盤の強化	156 中心市街地の活性化推進事業	商工課	83
		157 商工会との連携支援事業	商工課	83
		158 商業団体活性化推進事業	商工課	83
		159 新サービスエリア活用事業	農政課 商工課 都市計画課	84
	(2) 就労支援	160 あらゆる世代の就業支援事業	商工課 福祉課 長寿支援課 子ども支援課	85
		155 創業支援事業（再掲）	商工課	86
	(3) 地域資源の活用	161 地域資源の活用による蓮田ブランドの発掘・活用	広報広聴課 農政課 商工課	87
		162 はすだFutureプロジェクト支援事業	商工課	87
		163 特産品振興事業	農政課 商工課	88
		164 産業振興支援事業	農政課	88
		165 道の駅「はすだ」推進事業	農政課 商工課 道路課	88
3 農業の振興	(1) 都市型農業の振興	166 土地改良基盤整備推進事業	農政課	89
		167 環境にやさしい農業への取組	農政課	89
		168 地産地消の推進事業	農政課	89
		169 農産物直売所の整備事業	農政課	89
		170 ふれあい農園管理運営事業	農政課	90
		171 交流ふれあい支援事業	農政課	90
		172 新規就農総合支援事業	農政課	90
		173 梨農家担い手確保事業	農政課	90
		174 貸農園事業	農政課	91
		175 農業経営の法人化事業	農政課	91

【目　次】

基本政策Ⅴ　潤いのある快適なまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 環境保全の推進	(1) 地球温暖化対策の推進	176 自然エネルギー活用システム設置費補助金交付事業	みどり環境課	92
	(2) 環境地域活動の充実	177 花と緑のまちづくり事業	自治振興課 みどり環境課	93
		178 自然環境保全支援事業	みどり環境課	93
		179 黒浜沼周辺整備事業	みどり環境課	93
		180 山ノ神沼周辺整備事業	みどり環境課 農政課	93
	(3) 環境教育の充実	181 環境教育・環境学習推進事業	みどり環境課	94
		74 農地や林などを活用した環境教育推進事業（再掲）	学校教育課	94
2 環境衛生の推進	(1) 循環型社会の推進	182 資源リサイクル奨励金交付制度	みどり環境課	95
	(2) ごみ・し尿処理体制の充実	183 蓮田白岡衛生組合運営事業	みどり環境課	96
		184 農業集落排水整備事業	下水道課	96
		185 合併処理浄化槽設置整備事業	下水道課	96
		115 公共下水道整備事業（再掲）	下水道課	97
	(3) 環境美化活動の充実	186 環境衛生支援事業	みどり環境課	98
		187 環境美化推進事業	みどり環境課	98
3 安心・安全な生活環境	(1) 空き家等対策の推進	188 空き家等対策事業	危機管理課 みどり環境課 建築指導課	99
	(2) 放射線対策の推進	189 放射線測定事業	みどり環境課 学校教育課 保育課 消防課	100
		190 給食用食材の放射性物質検査事業	教育総務課 保育課	100
4 魅力あるまちづくりの整備	(1) 快適で暮らしやすいまちづくりの推進	191 土地利用計画の見直し	都市計画課	101
		192 地区計画の策定	都市計画課	101
	(2) 魅力ある拠点づくりの推進	193 西口再開発ビル整備推進事業	庶務課 市民課 西口再開発ビル開設準備室 子ども支援課 保育課	102
		194 拠点地域づくりの推進	政策調整課 都市計画課 文化スポーツ課 関係各課	103
5 道路・交通網の整備	(1) 道路・橋りょう等の整備	195 スマートＩＣ整備推進事業	都市計画課 道路課	104
		196 幹線道路の整備推進	都市計画課 道路課	104
		197 橋りょう整備事業	道路課	105
		198 生活道路整備事業	道路課	105
		199 道路補修・排水整備事業	道路課	105
		117 排水路施設等整備事業（再掲）	農政課 道路課	106
		165 道の駅「はすだ」推進事業（再掲）	農政課 商工課 道路課	106
	(2) 公共交通の利便性の向上	200 ＪＲ宇都宮線利便性向上事業	都市計画課	107
		93 公共交通整備事業（再掲）	都市計画課	107
6 上水道の安定供給と下水処理の推進	(1) 上水道の整備・充実	201 健全な上水道事業の経営	水道課	108
		114 老朽管更新事業（再掲）	水道課	108
	(2) 下水道の整備・充実	115 公共下水道整備事業（再掲）	下水道課	109
		184 農業集落排水整備事業（再掲）	下水道課	109
		185 合併処理浄化槽設置整備事業（再掲）	下水道課	109

【目　次】

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
7 公園の整備と緑地の保全	(1) 魅力ある公園の整備	202 公園リノベーション事業	みどり環境課	110
		203 キッズパークはすだ事業	みどり環境課	110
		28 公園整備事業（再掲）	みどり環境課	110
		177 花と緑のまちづくり事業（再掲）	自治振興課 みどり環境課	111
		179 黒浜沼周辺整備事業（再掲）	みどり環境課	111
		180 山ノ神沼周辺整備事業（再掲）	みどり環境課 農政課	111
	(2) 農地・緑地の保全と創造	166 土地改良基盤整備推進事業（再掲）	農政課	112
		170 ふれあい農園管理運営事業（再掲）	農政課	112
		171 交流ふれあい支援事業（再掲）	農政課	112
		174 貸農園事業（再掲）	農政課	112

基本政策Ⅵ　地域活動が活性化されたまちをつくる

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
1 市民協働の推進	(1) 地域コミュニティの活性化	204 コミュニティ活動への支援事業	自治振興課	113
		79 自治会の活動支援事業（再掲）	自治振興課	113
	(2) 市民活動・NPO活動の支援	205 ＮＰＯ・市民活動支援事業	自治振興課	114
		206 市民協働推進事業	自治振興課	114
		207 市民イベント等支援事業	政策調整課	114
		42 地域で支える子育て支援事業（再掲）	保育課	114
		43 子育てサークルの育成支援事業（再掲）	子ども支援課 保育課 社会教育課	115
		44 子育て活動促進事業（再掲）	子ども支援課 社会教育課	115
		45 母子愛育会活動支援事業（再掲）	子ども支援課	116
		47 地域交流機会の創出（再掲）	社会教育課 文化スポーツ課	116
		69 地域ぐるみの子ども安全推進事業（再掲）	学校教育課	116
		81 地域活動・ボランティア活動の推進事業（再掲）	福祉課 健康増進課 長寿支援課	117
		82 地域活動の担い手の育成事業（再掲）	福祉課 長寿支援課 学校教育課	118
		138 ハストピアサポーターズ事業（再掲）	文化スポーツ課	119
		146 スポーツ・レクリエーション普及事業（再掲）	文化スポーツ課	119
		162 はすだFutureプロジェクト支援事業（再掲）	商工課	119
		177 花と緑のまちづくり事業（再掲）	自治振興課 みどり環境課	120
2 情報共有・情報発信	(1) 情報公開の充実・個人情報の保護	208 情報公開制度の充実	庶務課	121
		121 情報セキュリティ対策の整備（再掲）	電算課	121
	(2) 地域情報化の推進	209 蓮田市都市計画図基本図作成事業	都市計画課	122
		31 公開型地理情報システム整備事業（再掲）	都市計画課	122
		67 情報化推進事業（再掲）	学校教育課	122
		120 情報伝達体制整備事業（再掲）	危機管理課	122
	(3) 広聴・広報の充実	210 シティセールスの推進	政策調整課 広報広聴課	123
		211 マスコットキャラクターや広報大使を活用したシティセールス推進事業	広報広聴課 商工課	124
		212 パブリックコメント制度の充実	広報広聴課	124
		6 定住・子育て応援促進サイトの運営事業（再掲）	政策調整課 広報広聴課	125

【目　次】

No. 政策名	No. 施策名	No. 主要事業名	担当課	ページ
3 健全・効果的な行財政運営	(1) 計画的・効率的な行財政運営	213 行政改革推進事業	政策調整課	126
		214 人材育成推進事業	秘書課	126
		215 財政健全化事業	財政課	127
		216 総合行政システム整備事業	電算課	127
	(2) 施設の計画的な管理	217 インフラ維持管理の効率的なマネジメントの実施	庶務課 関係各課	128
	(3) 民間活力の導入	218 中央公民館パーキングシステム導入・活用事業	社会教育課	128
		53 小・中学校水泳指導民間連携事業（再掲）	教育総務課	129
	(4) 行政組織の効率化・人材育成	219 蓮田市定員適正化計画及び蓮田市特定事業主行動計画の進行管理	政策調整課 秘書課	130
4 関係自治体・関係機関との連携	(1) 関係自治体との連携	220 近隣市町連携事業	政策調整課 広報広聴課	131
		221 長野県松川町（遠隔地自治体）等との友好交流	広報広聴課 学校教育課	131
		84 障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）（再掲）	福祉課	132
		92 在宅医療・介護の連携体制の充実（再掲）	在宅医療介護課	132
		183 蓮田白岡衛生組合運営事業（再掲）	みどり環境課	132
	(2) 関係機関との連携	222 彩の国ロードサポート制度の推進	道路課	133
		223 教育機関等連携事業	政策調整課 関係各課	133
		224 民間企業等連携事業	政策調整課 関係各課	134
		225 東埼玉病院周辺の活用の検討	政策調整課 関係各課	134
		53 小・中学校水泳指導民間連携事業（再掲）	教育総務課	135
		80 社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実（再掲）	福祉課	135

進行管理シート≪**主要事業**≫の見方

平成30年度に実施すべき内容を掲載しています。

関連計画である「人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」のどの事業と関連しているかを示しています。該当がない場合は「ー」で表示しています。

平成30年度中に実施した内容を各課ごとに掲載しています。

平成30年度中に実施した内容に対する評価を掲載しています。
評価は、
・ａ達成
・ｂ一部達成
・ｃ未達成
・ｄその他
の4段階です。

今後実施する内容を掲載しています。

各事業の決算額を課ごとに掲載しています。

基本政策１　　来の希望が輝くまちを

政策１．　結婚　　助児の子育て支援

施策（１）　結　　出産子育ての切れ目のない支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
1	婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	出会いの場を提供するために、関係団体と連携しながら市内の地域資源を活用した婚活イベントを実施する。イベント参加者に蓮田市の魅力を発信し、愛着をもってもらうことで、新しく家族になろうとする世帯が蓮田市に住んでもらえるよう働きかける。	政策調整課	33	婚活支援事業	他自治体と婚活イベントの実施について検討しました。	ｂ一部達成	引き続き他自治体との婚活イベントの実施について検討します。	0
			商工課	33	婚活支援事業	9月23日（日）に青年会議所が実施した婚活イベント「はすコン」について、「商業団体活性化推進事業費補助金」を活用し事業支援を行いました。4組のカップル成立がありました。	ａ達成	R1年度も青年会議所と連携して婚活イベントを実施していきます。	200
			子ども支援課	33	婚活支援事業	11月17日（土）に勤労青少年ホームで料理婚活イベントを実施しました。市内外から男性7名、女性9名が参加し、2組のカップルが成立しました。また、参加者全員に蓮田市の魅力を発信しました。	ａ達成	市主催の婚活イベントでは参加人数が少なかったことから、埼玉県で実施している「SAITAMA出会いサポートセンター」の運営協議会へ加入し、スケールメリットを生かした支援を行います。	154
2	不妊治療費助成事業	高額の治療費がかかる不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、治療費を一部助成する。また、夫婦そろって不妊検査を実施した時の検査費の一部助成を行う。	子ども支援課	34	不妊治療費助成事業	H30年度に不妊治療費は延べ41件、早期不妊検査費は14件、不育症検査費は1件の助成を行いました。	ａ達成	事業のPRを積極的に行い。制度を利用してもらうよう努めていきます。	2,359
3	母子保健推進事業	妊娠、出産その後の育児を安心して行えるようにするため、妊産婦の健康診査や育児相談、訪問指導を実施するとともに、両親学級の開催等子育てに関する学習機会の充実を図る。	子ども支援課	37 77	・母子保健推進員による訪問活動の推進 ・母子愛育会活動支援事業	母子保健推進員の訪問活動や愛育会の活動に関する相談に対し、各地区担当保健師がきめ細かく対応しました。	ａ達成	母子保健推進員が年々減少傾向にあるため、委嘱の人数を増やせるように乳幼児健診等様々な機会を捉えてPRしていきます。	36,480

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（１）結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
1	婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	出会いの場を提供するために、関係団体と連携しながら市内の地域資源を活用した婚活イベントを実施する。イベント参加者に蓮田市の魅力を発信し、愛着をもってもらうことで、新しく家族になろうとする世帯が蓮田市に住んでもらえるよう働きかける。	政策調整課	33	婚活支援事業	他自治体と婚活イベントの実施について検討しました。	b一部達成	引き続き他自治体との婚活イベントの実施について検討します。	0
			商工課	33	婚活支援事業	9月23日（日）に青年会議所が実施した婚活イベント「はすコン」について、「商業団体活性化推進事業費補助金」を活用し事業支援を行いました。4組のカップル成立がありました。	a 達成	R1年度も青年会議所と連携して婚活イベントを実施していきます。	200
			子ども支援課	33	婚活支援事業	11月17日（土）に勤労青少年ホームで料理婚活イベントを実施しました。市内外から男性7名、女性9名が参加し、2組のカップルが成立しました。また、参加者全員に蓮田市の魅力を発信しました。	a 達成	市主催の婚活イベントでは参加人数が少なかったことから、埼玉県で実施している「SAITAMA出会いサポートセンター」の運営協議会へ加入し、スケールメリットを生かした支援を行います。	154
2	不妊治療費助成事業	高額の治療費がかかる不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、治療費を一部助成する。また、夫婦そろって不妊検査を実施した時の検査費の一部助成を行う。	子ども支援課	34	不妊治療費助成事業	H30年度に不妊治療費は延べ41件、早期不妊検査費は14件、不育症検査費は1件の助成を行いました。	a 達成	事業のPRを積極的に行い。制度を利用してもらうよう努めていきます。	2,359
3	母子保健推進事業	妊娠、出産その後の育児を安心して行えるようにするため、妊産婦の健康診査や育児相談、訪問指導を実施するとともに、両親学級の開催等子育てに関する学習機会の充実を図る。	子ども支援課	37 77	・母子保健推進員による訪問活動の推進 ・母子愛育会活動支援事業	母子保健推進員の訪問活動や愛育会の活動に関する相談に対し、各地区担当保健師がきめ細かく対応しました。	a 達成	母子保健推進員が年々減少傾向にあるため、委嘱の人数を増やせるように乳幼児健診等様々な機会を捉えてPRしていきます。	36,480

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（１）　結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
4	ワーク・ライフ・バランスの推進事業	仕事と子育ての両立ができる働きやすい環境づくりの推進のため、母子健康手帳交付時等において支援制度の周知に努めるほか、両親学級において父親の役割等の講話を実施するなど男性の子育て参加の促進を図る。	庶務課	99 100 101 102	・男女共同参画社会づくり事業 ・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	7月19日に男女共同参画行政推進会議を開き、「はすだ男女共生プラン2025」のH29年度実施分の進行確認等を行いました。また、11月30日には「働く女性のライフステージと健康」をテーマに、女性活躍推進セミナーを開催し、市内事業所などから計23名の参加がありました。	a 達成	「はすだ男女共生プラン2025」に基づき、各課で所管された事業が具体的に実施されるよう進行管理を行うとともに、男女共同参画推進に向けたセミナー等の企画を実施していきます。	0
			商工課	99 100 101 102	・男女共同参画社会づくり事業 ・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	・国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報提供などを適宜行いました。 ・11月30日（金）に庶務課で実施した女性活躍推進セミナーの支援を行いました。	a 達成	・引き続き国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報提供などを行っていきます。 ・県と共同でシニア向け就業支援セミナーを計画していきます。	0
			子ども支援課	100 101 102	・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	年4回の両親学級（父親学級）を開催し、父親53名を含む113名の参加がありました。父親には全員沐浴実習や妊婦体験ジャケットを着用してもらい、育児参加の促進を行いました。	a 達成	事業のPRを積極的に行い、父親の育児参加を促せるようにしていきます。	20
5	乳幼児とのふれあいの推進事業	授業の一環として行う中学生社会体験チャレンジ事業などを通じて、子育てに関する知識を習得できる機会を小・中学生に提供し、子育てなどの意義に関する普及啓発を図る。	学校教育課	40	小・中学生などと乳幼児との触れ合いの推進	中学生による社会体験チャレンジにおいて、幼稚園や保育園での活動を通して乳幼児との触れ合いを推進しました。また中学校３年生の家庭科の学習では、保育の分野を学習しました。	a 達成	引き続き、社会体験チャレンジで幼稚園・保育園に中学生の受入をお願いし、体験学習による乳幼児との触れ合いや、中学校家庭科での保育の学習を通して理解を深めていきます。	0
			保育課	40	小・中学生などと乳幼児との触れ合いの推進	・未就学児が、小学校1年生の教室に入り、授業参観をすることで、保育園児と小学生の交流を図りました。 ・中学生が、家庭科の授業の一環として保育園を訪問し、園児と交流を図りました。 ・中学生社会体験チャレンジ事業を通じて、保育園児と中学生の交流を図りました。	a 達成	今後も継続して事業を実施していきます。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（１）　結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
6	定住・子育て応援促進サイトの運営事業	公式ホームページについて、次期システムの検討、構築を行う。並行して、定住促進サイト「ちょうどいい蓮田」について、アクセス数の増加を図るため、内容を充実させていく。	政策調整課	20	定住・子育て応援促進サイト導入事業	・イベント等に参加した際、来場者にQRコードを読み取っていただくことにより、定住・子育て応援促進サイトにアクセスしていただきました。 ・交流人口や移住・定住人口の増加のために、全国移住ナビや移住サイトJOINに掲載している情報の更新や、NPO法人ふるさと回帰支援センターに市内で行われるイベント情報等を提供しました。	a 達成	引き続き全国移住ナビや移住サイトJOIN、NPO法人ふるさと回帰支援センター等にイベント情報等を提供し、交流人口や移住・定住人口の増加を図ります。	0
			広報広聴課	20	定住・子育て応援促進サイト導入事業	・公式ホームページのトップページ、テンプレートを中心としたリニューアルを行い、あわせて定住・子育て応援促進サイト内の記述や写真、リンク等、ページを更新し、新しい情報を提供しました。	b 一部達成	引き続き定住・子育て応援促進サイトのページの更新により内容を充実させて広く情報提供を行い、閲覧数の増加を図ります。	4,769
7	子育て世代包括支援センター整備推進事業	妊産婦や母親の孤立感、負担が高まる中、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために、子育て世代包括支援センターを開設する。	子ども支援課	－	－	H30年11月に子育て世代包括支援センターを開設しました。子ども支援課での妊娠届出時には必ず保健師・看護師が面接をして母子健康手帳の発行をしているため、ハイリスクの方の早期発見、早期フォローに繋がっています。また、相談室を設置しプライバシーに配慮した相談を実施しています。	a 達成	病院との連携を密にし、妊娠期・出産後のフォロー体制を充実させていきます。また、相談に対する保健師等の専門技術の向上を図ります。	1,179

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（２）子どもの健康

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
8	予防接種事業	予防接種法に基づき、感染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び市民の健康の保持に寄与していく。 また、予防接種のお知らせや市の子育て情報等をメールで配信するサービスを行う。	子ども支援課	42 43	・定期予防接種償還払い事業 ・子育て情報メールサービス事業	各予防接種とも例年通り実施しました。 県外での予防接種費の助成（償還払い）は4件の助成を実施しました。 子育て情報メールサービスの登録人数は3月末時点で2,917人です。	a 達成	定期予防接種償還払い制度のPRに努めていきます。 子育て情報メールサービスについても、予防接種予診票送付時や乳幼児健診時にPRを継続していきます。	105,312
9	乳幼児健康診査事業	乳幼児が心身ともに健康に発育できるようにするため、乳幼児の成長段階に応じて健康診査を実施し、病気や異常の早期発見や保護者への保健指導・療育支援につなげる。	子ども支援課	36	乳幼児健康診査事業／乳幼児精密健康診査の推進	各健診とも例年通り実施しました。H30年度の各健診の受診率は、3～4か月児98.7%、9～10か月児健診96.0%、1歳6か月児健診93.9%、3歳児健診95.1%でした。	a 達成	各健診において改善すべき点がないか、他市町村での新たに取り入れている健診項目等を情報収集し、よりよいものにしていきます。	5,666
10	小児救急医療体制の充実	子どもが必要な時に必要な保健医療サービスを受けられるよう、休日等における急病者の医療を確保する。 利根保健医療圏医療連携推進協議会（とねっと）による地域医療ネットワークシステムの管理・運営を支援するとともに、病院及び有床診療所が輪番制で救急患者の診療を行う東部北地区の病院群輪番制病院運営事業や小児救急医療支援事業の運営に対して支援する。	健康増進課	50	小児救急医療体制の充実	・東部北地区第二次小児救急病院群輪番制業務は、予定の日数を実施しました。 ・東部北地区の関係6市2町からの負担金及び小児救急関係県補助金を受け入れ、輪番制参加医療機関へ補助金の交付を行いました。	a 達成	市民がいつでも安心して医療サービスを受けられるように、引き続き「東部北地区第二次救急の病院群輪番制病院運営事業等」の支援を行います。また、蓮田市医師会、南埼玉郡市医師会との協力体制の整備及び幸手、加須保健所との連携を図ります。	35,040

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（２）子どもの健康

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
11	食育の推進事業	健康はすだ21（第2次）と食育推進計画を一体化させた計画を策定し、市全域で食育推進に取り組み、妊娠期から子育て期に対して食育の推進を図る。 学校に対しては、栄養教諭による食育授業の一層の推進を図るため、生活科、総合的な学習の時間、家庭科などの教科を通して、生産や栄養のことなど食についての学習を充実させる。 食生活支援に関わる関係団体、関係機関に対しては、地域食生活支援推進会議を開催し、地域で「食育」を推進する取組が展開できるように働きかけ、支援する。 生涯学習分野においても、夏と冬に中央公民館で開催している子ども講座に食に関する講座を取り入れ学習の場を提供するほか、黒浜貝塚整備において縄文時代に食されていた植物を保全・植栽し、歴史的観点からの食育学習を推進する。	健康増進課	115	健康はすだ２１（健康増進計画）推進事業	・H29年度に実施した健康実態調査の結果をもとに、市の栄養・食生活に関する課題を明らかにし、健康はすだ２１（第2次）改定版及び蓮田市食育推進計画を一体化させた計画を策定しました。 ・地域食生活支援推進連絡会を5回実施し、延べ83人が参加しました。地域の食生活支援のための情報共有や団体ごとに食育推進の取組を実施しました。	a 達成	・「健康はすだ２１（第２次）改定版・蓮田市食育推進計画」の推進に向けた具体的な取組を実施するために、食育推進員制度を発足いたします。 ・「健康はすだいきいき10か条」のリーフレットのデザインを変更し、増刷します。栄養・食生活についての情報をあらゆる機会をとらえて市民に向けて発信していきます。	22
			学校教育課	51	食育の推進	食育に関する授業や栄養教諭による専門的見地からの授業を行いました。さらに、家庭と連携した食生活の改善を促すために、通知や便りの充実等を図りました。	a 達成	授業研究会を通して、多くの先生が食育についての授業を行えるようにします。食育についての情報提供を確実に行い、学校と家庭が連携して食育ができるよう支援していきます。	0
			子ども支援課	－	－	H30年度に実施した両親学級での栄養講話受講者は延べ42名でした。 乳幼児相談での栄養相談者は延べ28名でした。 乳幼児健診での栄養相談は3～4か月児健診が延べ366名、9～10か月児健診が延べ106名、1歳6か月児健診が延べ67名、3歳児健診が延べ23名でした。	a 達成	食育の必要性を乳幼児健診や両親学級等様々な機会を捉えてPRしていきます。	0
			社会教育課	51	食育の推進	中央公民館では、大学の包括協定に基づき、7月21日（土）に、夏休み子ども講座の中で「楽しく和食を作ろう！」を人間総合科学大学校舎内で実施しました。	a 達成	中央公民館では、来年度の子ども講座においても引き続き人間総合科学大学と連携した講座を行っていきます。	0
3（再掲）	母子保健推進事業	妊娠、出産その後の育児を安心して行えるようにするため、妊産婦の健康診査や育児相談、訪問指導を実施するとともに、両親学級の開催等子育てに関する学習機会の充実を図る。	子ども支援課	37 77	・母子保健推進員による訪問活動の推進 ・母子愛育会活動支援事業	母子保健推進員の訪問活動や愛育会の活動に関する相談に対し、各地区担当保健師がきめ細かく対応しました。	a 達成	母子保健推進員が年々減少傾向にあるため、委嘱の人数を増やせるように乳幼児健診等様々な機会を捉えてPRしていきます。	36,480

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策１．　　結婚～乳幼児の子育て支援

施策（３）　幼児教育の充実促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
12	子どものための教育・保育給付事業	認定こども園、保育園及び特定地域型保育事業を運営する事業者に対して、国の基準に基づく給付を行う。	保育課	60	保育園の整備・拡充	認定こども園、保育園等20施設に対し、施設型給付費または地域型給付費を給付しました。	a 達成	認定こども園、保育園及び特定地域型保育事業を運営する事業者に対して、国の基準に基づく給付を行います。また、新設予定の小規模保育事業に対し、適切な給付を行っていきます。	333,164
13	ブックスタート事業（はすぴぃのふれあい子育て「はじめての絵本」）	乳幼児健診時に乳児とその保護者に絵本を手渡し、読み聞かせを体験していただくことにより、絵本を通して赤ちゃんと保護者がゆっくりと向き合い、楽しくあたたまる時間を持つきっかけ作りを行う。 また、その後の健診や図書館事業の中で、赤ちゃんと保護者が一緒に本を開いて楽しんでいけるようフォローアップを行い、子育て支援の充実を図る。	子ども支援課	66	子ども読書活動推進事業の実施〈ブックスタート事業〉	社会教育課と連携しながら、3～4か月児健診時にブックスタートを実施しました。	a 達成	社会教育課と連携しながら事業を推進していきます。	0
			社会教育課	66	子ども読書活動推進事業の実施〈ブックスタート事業〉	プレゼントする本を1種追加し、3種類から選択可能としました。H30年度は391名に絵本配布を行い、62名に図書館の利用登録がありました。	a 達成	ブックスタート事業が始まって２年半が経ち、「上の子の時にこの絵本をもらった」と言う家庭が出てきました。絵本の選書等さらなる検討を行っていきます。	497
14	子ども読書支援センター（多世代交流サロン）整備事業	子どもたちの豊かな感性、表現力、想像力を高める読書の効用を提供できる機会や本に親しむ環境を提供して子どもたちへの読書支援を行う。 また、図書館施設の特性と地域特性を生かしたサービスを提供して様々な世代に対応した読書環境の充実を図り、子どもからお年寄りまで多世代が利用できる読書環境づくりや子育て環境の充実を推進する。	社会教育課	65	子ども読書支援センター〈交流サロン〉の整備	図書館サポーターや蓮田おはなしの会による各種イベントを開催し、子どもから高齢者まで楽しめる機会を提供しました。 図書館新館開館20周年記念事業として、各事業を実施、また各事業に関連する本等を展示し、貸出を行いました。	a 達成	引き続き、様々な世代が参加できる事業を行い、図書館を身近なものに感じていただくことにより、読書環境を整えていきます。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（１）　子育て支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
15	子ども・子育て支援事業計画の推進	地域における子どもや子育て家庭の状況に応じた子ども・子育て支援を行うため、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき事業を推進する。 また、計画期間が終了することから、次期計画についてH30年度にニーズ調査を行い、R1年度に計画を策定する。	子ども支援課	55 60 61 73	・一時預かりの推進 ・保育園の整備・拡充 ・学童保育所の整備・拡充 ・地域子育て支援センターの拡充	12月にニーズ調査として「子育て支援に係るアンケート調査」を実施しました。住民基本台帳から無作為抽出した就学前の児童（0～5 歳）のいる保護者1,200人、小学校就学児童（6～11歳）のいる保護者1,200人を対象に実施し、回収率は、前者が49.8%、後者が51.8%でした。 結果を報告書にまとめ、児童福祉審議会に報告し、意見をいただきました。	a 達成	同期間に実施した「子どもの生活に関する実態調査」の結果と合わせ、「子育て支援に係るアンケート調査」の結果や人口動向等を参考に、R2年度からR6年度を計画期間とする第二期子ども・子育て支援事業計画を策定します。	2,195

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（２）　子育ての負担軽減

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
16	こども医療費助成事業	子どもが必要とする医療が容易に受けられるように、中学校修了まで入院・通院に係る医療費の一部を助成する。	子ども支援課	35	周産期医療機関・小児医療連携事業	中学校修了までの入院・通院に係る保険診療分の一部負担金（高額療養費等他の制度から支給されるものを除く）を助成しました。	a 達成	引き続き子どもが必要とする医療が容易に受けることができるよう事業を実施します。	198,274
17	保育料の経済的負担の軽減	同一世帯から保育園等に入園している第2子以降等の保育料について軽減を図る。	保育課	53	保育料の経済的負担の軽減	蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する規則に基づき、保育料の軽減を図りました。	a 達成	・継続して蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する規則に基づき、保育料の軽減を図ります。 ・R1年10月から実施される国の幼児教育無償化事業に適切に対応して参ります。	集計不可
18	多子世帯応援事業	埼玉県と連携し、保育園等に入園する第3子以降の0歳児～2歳児クラスの児童の保育料を無料にすることにより、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。 （※事業費は、負担減に伴う歳入減を表記しています。）	子ども支援課	54	多子世帯応援事業	埼玉県の事業である「多子世帯応援クーポン事業」として、3人目以降の子どもが生まれた家庭を対象とする3キュー子育てチケットについて、窓口で周知を図りました。	a 達成	広報誌に掲載しより広域的に3キュー子育てチケットを周知していくとともに、多子世帯に特典のある「多子世帯応援ショップ」事業についても周知を図ります。	0
			保育課	54	多子世帯応援事業	埼玉県と連携し、保育園等に入園する第3子以降の0歳児～2歳児クラスの児童の保育料を無料にすることにより、多子世帯における経済的負担の軽減を図りました。	a 達成	・制度の周知を徹底し、保護者の申請漏れを防ぎます。 ・R1年10月から実施される国の幼児教育無償化事業に適切に対応して参ります。	5,074
19	幼稚園就園奨励費の補助	私立幼稚園に満3歳～5歳の子どもを通園させている保護者に対して、経済的負担の軽減を目的に、その世帯の課税状況に応じた支援を幼稚園を通じて行う。 なお、所得状況により国庫補助の対象とならない世帯についても、市費単独により実施する。	保育課	64	幼稚園就園奨励費の補助	国庫補助を受け、幼児を私立幼稚園に通わせている世帯に対し、入園料・保育料の一部を所得に応じて補助しました。	a 達成	R1年10月から実施される幼児教育無償化により、9月で幼稚園就園奨励費の制度が廃止される予定です。	107,609

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（３）　保育環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
20	待機児童対策の推進事業	保育園については、老朽化した東保育園の改修を行うほか、認定こども園や私立保育園に保育を委託し、定員を増加することで保育の受入枠の拡大を図る。 学童保育所については、待機児童の状況に応じて施設整備を検討する。	子ども支援課	55 56 57 58 60 61 62 63 73	・一時預かりの推進 ・0－2歳児の受入枠拡大〈地域型保育事業の支援〉 ・家庭保育室の支援 ・延長保育の拡充 ・保育園の整備・拡充 ・学童保育所の整備・拡充 ・発達や個性に応じた保育内容の充実 ・保育士、学童保育所指導員などの研修の充実 ・地域子育て支援センターの拡充	東保育園の改築工事を行い、H31年4月1日に定員を60名から65名に５名増やして開園し、保育の受入枠の拡大を図りました。 また、さらなる保育の受入枠の拡大を目指し、民間の保育園や小規模保育事業所の誘致を行いました。	a 達成	R1年8月のオープンを予定している小規模保育事業所の開設支援を行うとともに、引き続き民間の保育園の誘致等新規保育園の整備を検討し、待機児童の解消を目指します。 また、学童保育所についても、待機学童数に応じ、施設整備の検討を行います。	265,459
			保育課	60 61	・保育園の整備・拡充 ・学童保育所の整備・拡充	・東保育園の園舎改修に伴い、利用定員を60名から65名に拡充しました。 ・花星保育園の利用定員の変更をお願いし、利用定員を72名から78名に変更しました。	a 達成	・閏戸保育園及び黒浜保育園の利用定員の適正化を実施します。 ・保育の質の確保のため、保育士及び学童指導員の確保を推進します。 ・R1年8月に小規模保育事業所1園を認可する方向で手続きを進めます。	203,962

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（３）保育環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
21	保育サービスの充実	保護者が一時的に保育できないときに、中央保育園、閏戸保育園、黒浜保育園に加えて、R1年度からは東保育園でも一時保育を実施する。 また、東保育園、中央保育園、蓮田みぬま保育園において、保育時間の延長を行う。 私立の保育園等においても一時預かり事業及び延長保育事業の委託を行うことで、保護者のニーズに対応する。	保育課	55 58	・一時預かりの推進 ・延長保育の拡充	・保護者が一時的に保育できないときに、中央保育園、閏戸保育園、黒浜保育園、東保育園において一時預かりを実施しました。 ・東保育園、中央保育園、蓮田みぬま保育園において、保育時間の延長を行いました。 ・私立の保育園等においても一時預かり事業及び延長保育事業の委託を行うことで、保護者のニーズに対応しました。	a 達成	・保育士の確保が課題であり、事業の拡充のため、継続して保育士の確保に努めます。 ・中央保育園、閏戸保育園、黒浜保育園に加え、新たに東保育園において一時預かりを実施します。	11,637
22	民間事業者等による放課後児童健全育成事業	学童保育所の定員の増員、対象児童の年齢拡大及び事業の効率的な実施のため、民間に学童保育所（放課後児童健全育成事業）の委託を行い、事業実施に係る委託費を支給する。	保育課	61	学童保育所の整備・拡充	・保護者会が運営する学童保育所（ともだち学童）に放課後児童健全育成事業の委託しました。	a 達成	・今後も継続して保護者会が運営する学童保育所（ともだち学童）に事業を委託し、放課後児童健全育成事業の効率的な実施を図ります。	5,480
23	ファミリー・サポート・センター事業の推進	女性の社会進出が進む中で、仕事と子育てとの両立が問題となっており、地域において保育などの援助を受けたい人と援助を行いたい人を会員として登録し、会員相互による子育ての相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を推進する。	子ども支援課	71	ファミリー・サポート・センター事業の推進	各種交流会を開催することで会員同士の交流を図ったほか、育児の手助けを行う協力会員の減少と高齢化が課題になっていることから、広報やホームページへの掲載、「子育ての輪通信」及び「ファミリー・サポート・センターだより」の発行を通じ、協力会員の拡大に努めました。 【H31年3月末会員数】 依頼会員　352人 協力会員　89人 両方会員　38人 合計　479人	a 達成	協力会員の不足と高齢化を解消するため引き続き周知に努めファミリー・サポート・センター事業の体制の充実を図るとともに、西口再開発ビル完成後の移転に向けて必要な事務手続きを進めていきます。	3,514

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（３）　保育環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
24	家庭保育室の支援事業	保護者の労働または疾病等により保育が必要となる３歳未満の乳幼児を、蓮田市認可外保育施設指導監督要綱に基づき安全に保育する家庭保育室に保育委託することにより、保護者が安心して労働等に専念できる環境を構築し、乳幼児の福祉の向上を図る。	保育課	57	家庭保育室の支援	・蓮田市家庭保育室実施要綱に基づき委託している中村家庭保育室に対して、運営費などの補助を行いました。 ・年1回義務付けられている立入検査を実施し、指導事項があれば適切な指導を行い、保護者が安心して子どもを預け、子どもたちが快適に過ごせる環境づくりを図りました。	a 達成	・中村家庭保育室の開所時間が短くなったこと等から入所児童が少ない状況となっており、今後の事業継続について検討していきます。	152
25	病児・病後児保育事業	児童が病気または回復期にあり、保護者が労働等により保育できない場合に、緊急サポートセンター埼玉にサポート会員として登録されている方が保護者に代わって保育を行う。	子ども支援課	59	病児・病後児保育事業	急な送迎・預かりや病児保育などファミリー・サポート・センターで対応ができない依頼に対して、サポートを行いました。また、緊急サポートセンター埼玉と連携し、7月に中央公民館でサポート会員の講習会を実施し、登録会員の拡大を図りました。	a 達成	引き続き事業を実施することでファミリー・サポート・センターで対応できない依頼に対応するとともに、サポート会員の講習会を実施、登録会員の拡大を図ります。	861
			保育課	59	病児・病後児保育事業	・窓口で病児保育事業を必要とする保護者に説明を行っていますが、窓口での問い合わせはほとんどありませんでした。	a 達成	・緊急サポートセンター埼玉に関する情報を、病児・病後児保育を必要としている保護者に情報提供を行っていきます。	0
26	保育士、学童保育所指導員等の研修の充実	各種研修会などを通じて、保育士、学童保育所指導員の資質向上に努める。	保育課	63	保育士、学童保育所指導員などの研修の充実	・保育士においては、埼玉県及び埼玉県保育士会等主催の研修会に参加しています。 ・学童指導員においては、埼玉県主催の放課後児童支援員認定資格研修に参加し、放課後児童支援員の資格を取得しています。併せて市の主催で発達障害に関する研修会も実施しました。	a 達成	・保育士については、各種研修会を通じ、保育士の資質向上に努めます。 ・学童保育所指導員については、放課後児童支援員認定資格研修受講者を経過措置終了までに計画的に受講していきます。	350
27	発達や個性に応じた保育内容の充実	園児の発育・発達状況を把握し、子どもの発達や個性に応じた保育の質の向上に努めるとともに、子どもの健康や安全に配慮した保育内容の充実を図る。	保育課	62	発達や個性に応じた保育内容の充実	・ことばの教室については、各園年2回、巡回相談を実施しました。 ・研修等を通して保育士の資質の向上を図りました。	a 達成	・引き続き子どもの能力や個性を尊重し、子どもの発達や個性に応じた保育を実施します。 ・研修等を通して、保育士の資質の向上に努めます。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（４）子どもと出かけられる環境の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
28	公園整備事業	遊具や設備について安全点検を行うとともに、計画的に修繕・更新を行い、誰もが安心して利用できる公園にする。 また、簡易児童遊園地について、幼児を安心して遊ばせ、子育て中の親同士の交流が図れるよう、設置場所の見直し等について検討を行う。	みどり環境課	69 140	・公園整備事業 ・子育てにやさしい公共施設などの整備	・根ヶ谷戸公園と天神谷公園の滑り台については撤去、新設を行いました。 ・根ヶ谷戸公園のターザンロープ、松ヶ崎公園のターザンロープ、藤ノ木公園の滑り台、綾瀬西児童公園のブランコ、根金子供公園の滑り台、堤外公園の滑り台、市役所中庭のロッキング遊具の更新及び設置を行いました。	a 達成	引き続き遊具の修繕・更新を進めていきます。 西城沼公園の木製コンビネーション遊具、堤外公園のターザンロープ等、点検結果の良くない遊具・施設を優先に更新計画に沿った整備を行っていきます。	13,012
29	子育てにやさしい公共施設などの整備事業	子育て中のかたが安心して利用できるように、子育てにやさしい施設の整備を図り、多世代交流の場としての環境整備を推進する。	庶務課	140	子育てにやさしい公共施設などの整備	市庁舎1階男女トイレにおむつ交換台の設置について検討しました。	b 一部達成	子育て中のかたが利用しやすいよう、引き続き、やさしい公共施設などの整備を進めていきます（来庁者や職員から指摘を受ける前に庶務課職員が気づき、できる限り早急に対処する）。	0
30	子育て情報誌発行事業	市内の子育て支援施設、イベントや子どもの健康に関すること、児童手当やこども医療費助成など、子育てに係るさまざまな情報をまとめた冊子をゼロ予算で作成する。幼稚園や保育園の園児の保護者に配布するほか、図書館などの公共施設の窓口で配布する。	子ども支援課	30	子育て情報誌発行事業	「子育てガイドブック」や「子どもの成長に合わせた子育てを」のリーフレットについて、中央保育園や中央保育園子育て支援センターが開設したこと等に伴い、内容の一部変更の周知を行いました。 また、婚活イベントにおいて「子育てガイドブック」を参加者に配布するなど、蓮田市の子育て支援に関する魅力を市外の方に対してPRしました。	a 達成	「子育てガイドブック」について、情報が古くなり、在庫数が少なくなってきていることから、新版を発行し、今後も引き続き子育てに関する情報を周知していきます。	0
31	公開型地理情報システム整備事業	蓮田市地図情報システムに、街路灯等の地図情報を追加する。	都市計画課	44	公開型地理情報システム整備事業	・蓮田市地図情報システムに、街路灯位置図（約5,700箇所）を追加しました。 ・地図情報システムを最新のデータに更新しました。	a 達成	住民サービスのため、引き続き新たな追加業務について検討します。	2,916

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（５）安心・安全

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
32	子ども110番の家推進事業	犯罪から子どもを守るため、緊急の避難場所として「子ども110番の家」の設置箇所数の増加を図る。	学校教育課	52	子ども110番の家	子ども110番の家に加盟をしている個人の協力者や事業所に対して、引き続きの設置をお願いするとともに、設置看板が老朽化している箇所について交換を行いました。	a 達成	引き続き、子ども110番の家の設置について、各小学校区ごとに継続をお願いしていきます。また老朽化した看板の更新を進めます。	0
33	子育て世帯向け防災訓練事業	災害弱者となりうる子育て世帯向けに防災訓練を実施し、子育て世帯だからこそ知っておかなければならない災害時に対する備えの普及啓発を行う。	危機管理課	68	子育て世帯向け防災訓練事業	9月にパルシーで開催された「子育てでつながろうMiNiフェスタ」にブースを出展しました。家具の転倒防止キットや防災紙芝居等を使用し、防災について関心を持ってもらうことに加え、ライスクッキーやミルクスティックなどを配布し、子育て世帯向けの備蓄食料の紹介を行いました。更に「子育て家庭のための防災ハンドブック」を配布し、子育て世代に必要な災害時の備えについて啓発を行いました。	a 達成	引き続き、子育て世帯に焦点を当てた啓発活動を行い、防災意識の高揚を図っていきます。	31
34	公共施設の安全対策の充実	安全対策のために学校や教育センター、保育園、学童保育所、児童センター等の公共施設に防犯カメラ等警備システムや避難階段等を整備し、子どもの安全に配慮した施設の整備に努め、子どもの安全を地域全体で見守る環境づくりを推進する。	教育総務課	－	－	防犯カメラ等の機材導入の方式（リースなど）や設置の箇所等について、教育委員会内での検討を行いました。	b 一部達成	引き続き、防犯カメラ等の設置も含めた安全対策の充実のため、機材導入の方式（リースなど）や設置の箇所等について調査・研究を進めます。	5,794
			学校教育課	－	－	子どもの安心・安全な学校生活や学校の教育的財産を守るために、防犯カメラの設置について、研究を進めました。	b 一部達成	防犯カメラの設置については引き続き研究を進めます。他に、学校の施設・設備についての安全点検を確実に実施し、子どもが安心・安全の学校生活が送れるよう支援していきます。	350
			子ども支援課	－	－	東保育園の改築・改修工事において、既存の防犯カメラ2台に1台追加をして安全対策の充実を図るとともに、西口再開発ビル内子育て支援スペースの検討にあたり防犯カメラを設置することについて確認を行いました。	a 達成	西口再開発ビル内子育て支援スペースの工事の進捗に合わせ、適宜防犯カメラの設置状況について確認していきます。	0
			保育課	67	地域で支える子育て支援事業	・安全対策のために保育園、学童保育所、児童センター等の公共施設に防犯カメラ等警備システムや避難階段等を整備し、子どもの安全に配慮した施設の整備に努めました。	a 達成	・蓮田南小学校の児童が通う蓮田ねがやど学童については、通学路の見守り警備をシルバー人材センターに委託していましたが、警備業法に抵触するためR1年度から民間警備会社に見守り警備業務を委託します。	3,837

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策２．　　子育て環境の整備

施策（６）子どもの権利の保障

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
35	児童虐待防止対策事業	要保護児童対策地域協議会を開催し、学校・児童相談所等の関係機関と連携を強化するとともに、地域での見守り体制を充実し、児童虐待防止対策の推進を図る。 また、児童虐待防止月間の11月を中心に関係機関と連携し、児童虐待防止に係る啓発活動を実施する。	子ども支援課	－	－	要保護児童対策地域協議会代表者会議を1回、実務者会議を6回開催し、児童相談所等の関係機関と連携しました。 10月の広報に11月の児童虐待防止月間についての掲載をしました。また啓発グッズを作成し、窓口等で配布しました。	a 達成	引き続き要保護児童対策地域協議会代表者会議及び実務者会議を開催し、児童相談所等の関係機関との連携の強化、地域との協力の下に努めます。 また啓発グッズを作成し、児童虐待防止の意識啓発を図ります。	140
36	子どもの貧困対策事業	子どもの貧困対策として、就学援助制度の充実とともに、入学準備金貸付制度や児童扶養手当制度等の適正な運用を図るほか、子どもの貧困対策に係るさまざまな施策を充実させるために検討を行う。 また、生活保護世帯や生活保護に至る前の段階の自立支援施策の強化を図るため、生活困窮者等に対して自立相談支援事業を実施するほか、生活困窮世帯等の中高生への学習支援を行う。	福祉課	－	－	生活困窮世帯（生活保護世帯及び就学援助費受給世帯）の主に中・高校生を対象（小学生も対象）に、学習教室や家庭訪問等により支援を行いました。	a 達成	対象世帯の精神的な安定と、事業効果の継続的な検証が可能となることから、R1年度以降も、「アスポート事業」と「ジュニア・アスポート事業」を実施し、生活困窮者世帯の子どもや親に対して一貫性のある支援を行い、貧困の連鎖を断ち切ることを目指します。	6,886
			教育総務課	－	－	情報収集を行いながら、給食費無償化等の調査研究を行いました。	b 一部達成	学校給食費の無償化については、導入時に必要な事務経費や無償化の対象となる給食費相当額の財源確保など、さまざまな課題がある。今後も国や県、近隣市町等の動向を注視しつつ調査研究を継続していきます。	0
			子ども支援課	－	－	対象となる世帯に入学準備金の貸付やひとり親家庭等医療費、児童扶養手当の支給を行いました。 12月には、「子どもの生活に関する実態調査」を実施しました。回収率は49.5%で、報告書を作成し、児童福祉審議会で報告し意見をいただきました。 また、埼玉県のこども支援ネットワーク埼玉に登録し、他団体の状況の情報収集に努めました。	a 達成	引き続き、入学準備金の貸付やひとり親家庭等医療費、児童扶養手当の支給を進めるとともに、「子どもの生活に関する実態調査」結果に基づき、方策を検討し、R1年度に策定する「第二期子ども・子育て支援事業計画」に位置付けます。 また、引き続き関係機関と連携し、情報の収集に努めます。	181,201

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策３．　　地域や家庭における子育て支援

施策（１）健全育成

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
37	青少年健全育成支援事業	青少年健全育成のための取組として、青少年問題協議会の開催や街頭キャンペーン等を実施するとともに、青少年育成推進員連絡会活動等への支援を行っていく。	子ども支援課	－	－	6月7日に青少年育成推進連絡会の総会を行いました。 また、11月11日に市役所で行われた親子ふれあい村において、火おこしイベントに参加した親子に対して焼き芋を提供したほか、啓発品（ボールペン）を配布し、啓発活動に努めました。	a 達成	引き続き青少年育成推進員連絡会の活動を支援するとともに、広報活動やイベントにおける啓発活動を行います。	66
38	公民館などを利用した子ども向け講座の開催	年2回、夏休みと冬休みに子ども向け講座を実施し、子どもたちに学習の場を提供する。	社会教育課	78 110	・公民館などを利用した子ども向け講座の開催 ・生涯学習推進事業	7月14日（土）夏休み子ども講座を5講座実施しました。また、7月21日（土）も同様に「楽しく和食を作ろう！」を人間総合科学大学で実施しました。12月15日(土)冬の子ども講座を6講座実施しました。12月22日（土)には日本薬科大学で「地球環境問題を考える」をテーマに実験を交えながら、講座を実施しました。	a 達成	事業の充実が図れるよう講座内容を検討するとともに、開催日時、申込み方法などもより多くの子ども達が参加できるよう検討を行うことで、事業の展開を図っていきます。	65
39	学校施設の活用	休日などにおける安全な遊び場の確保のため、学校開放により校庭や特別教室の活用を図る。	社会教育課	79	校庭開放など学校施設の活用	蓮田南小学校、黒浜小学校、蓮田北小学校及び平野小学校が保有している家庭科室、図工室、音楽室を特別教室として貸出を行いました。	a 達成	特別教室の有効活用を図るため、引き続き広報誌等を通じて周知を行い、登録団体の増加に努めていきます。	0
			文化スポーツ課	79	校庭開放など学校施設の活用	学校施設(小学校8校の校庭・体育館、中学校2校の校庭）の貸出を実施しました。	a 達成	引き続き、地域の中で安全な遊び場を確保するため、学校施設の活用を進めていきます。	139
40	放課後子供教室の実施	放課後や週末に小学校の教室などを活用し、地域のかたが指導者やボランティアとして参加して、子どもたちとのスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施する。 現在は、黒浜南小、蓮田北小、黒浜小、平野小の4校で実施している。	保育課	80	放課後子供教室の実施	・黒浜南小、蓮田北小、黒浜小、平野小の4校において、放課後や夏休みに小学校の教室などを活用し、地域のかたが指導者やボランティアとして、子どもたちとのスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施しました。	a 達成	・現在実施の4校に引き続き事業を実施していただくとともに、実施校の拡大について検討し、協力を依頼します。	796

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策３．　　地域や家庭における子育て支援

施策（２）　子育て支援拠点施設の整備・利用促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
41	地域子育て支援拠点施設の充実	地域子育て支援センターにおいて、子育て中の親同士、子ども同士が触れ合い、子育ての楽しさを味わいながら安心して子育てができるようサポートする。 また、民間企業に子育て支援拠点事業を委託し、その地域の子育てをサポートできる体制を構築するとともに、親子同士の触れ合いの場や身近な子育ての相談窓口として、西口再開発ビル等への地域子育て支援拠点施設整備の検討を行う。 学校教育においては、子どもを育むさまざまな関係諸機関と積極的に連携し、一人ひとりの指導や支援に生かしていく。	学校教育課	73	地域子育て支援センターの拡充	蓮田市発達支援相談員、蓮田市教育相談員、蓮田市教育センター等との連携を密にし、児童・生徒、学校、保護者に支援を行いました。	a 達成	今後も各機関との連携を深め、児童・生徒、学校、保護者への適切な支援を行っていきます。	0
			子ども支援課	－	－	西口再開発ビル内に設置する地域子育て支援拠点施設の整備にあたり、保育園や子育て支援センターと連携しながら運営方法等の検討を進めました。	a 達成	西口再開発ビル内に設置する地域子育て支援拠点施設の運営方法等について、引き続き関係各課と検討を進めていきます。 また、民間が設置する地域子育て支援拠点施設についても必要な支援を行っていきます。	0
			保育課	72 73	・つどいの広場の充実 ・地域子育て支援センターの拡充	・新たに中央保育園子育て支援センターを開設し、子育て世帯への支援の場を拡充しました。	a 達成	・引き続き、NPO法人ファイブピースに事業を委託し、ホームスタート事業を含めた子育て家庭へのサポートを強化します。 ・子育て支援センター会議の中で各施設の抱える課題や情報を共有し、子育て支援に活かします。	29,613
42	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	67 72 73 74 75 76	・地域で支える子育て支援事業 ・つどいの広場の充実 ・地域子育て支援センターの拡充 ・地域交流機会の提供 ・子育てサークルの育成支援 ・子育てに関するボランティア活動の促進	・地域に開かれた保育園を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える支援を行いました。	a 達成	・H30年度末で、子育て支援サポーターの登録者数は22人であり、登録者数50人を目標に声掛けを行っていきます。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策３．　地域や家庭における子育て支援

施策（２）子育て支援拠点施設の整備・利用促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
7（再掲）	子育て世代包括支援センター整備推進事業	妊産婦や母親の孤立感、負担が高まる中、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために、子育て世代包括支援センターを開設する。	子ども支援課	－	－	H30年11月に子育て世代包括支援センターを開設しました。子ども支援課での妊娠届出時には必ず保健師・看護師が面接をして母子健康手帳の発行をしているため、ハイリスクの方の早期発見、早期フォローに繋がっています。また、相談室を設置しプライバシーに配慮した相談を実施しています。	a 達成	病院との連携を密にし、妊娠期・出産後のフォロー体制を充実させていきます。また、相談に対する保健師等の専門技術の向上を図ります。	1,179

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策３．　　地域や家庭における子育て支援

施策（３）　地域の関係機関と連携した子育て支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
43	子育てサークルの育成支援事業	子育てサークルに対して、子育てに関する講座を実施し、活動の場や情報の収集・提供の充実を図る。子育て支援センターや児童センター等に来所した親子に対し、サークルづくりの声掛けを行うとともに、会議室の団体利用等子育てサークルの活動支援を行う。 また、子育てサークル活動の活性化を図るための研修を充実し、サークルの指導者の育成を図る。	子ども支援課	75	子育てサークルの育成支援	母子愛育会や家庭教育学級、NPO法人ファイブピース主催の「あずけっこ・はすだ」に参加している方等に対して、サークルづくりの声掛けを行うとともに、サークル活動普及の研究を行いました。	a 達成	引き続き、母子愛育会や家庭教育学級、「あずけっこ・はすだ」に参加している方等に対して声掛けを行うとともに、サークル活動普及の研究を行います。	0
			保育課	75	子育てサークルの育成支援	・閏戸保育園子育て支援センターにおいて、週1回サークル活動日を設け、会議室の団体利用等、子育てサークル活動の支援を行いました。	a 達成	・引き続き閏戸保育園子育て支援センターにおいて、週1回サークル活動日を設け、会議室の団体利用等、子育てサークル活動の支援を行います。 ・子育て支援センターを利用している親子にサークルづくりの声掛けを行います。	6
			社会教育課	75	子育てサークルの育成支援	4月16日～5月28日の全6回で、1歳～3歳の子どもを持つ保護者を対象に、「元気になれる子育て講座」を実施し、5名の参加者が子育ての悩みなどについて熱心に話し合いを行いました。	a 達成	引き続き、子育てサークルを支援し、子育ての世代の悩み・不安の解消や、孤立の防止に努めていきます。また、より多くのかたが参加できるよう、周知方法や日時の設定について検討していきます。	30
44	子育て活動促進事業	保護者同士の交流を図ることで、子育て中の悩みや不安を払しょくし、自信を持って子育てができるよう家庭教育学級活動や子ども会活動を支援する。	子ども支援課	76	子育てに関するボランティア活動の促進	子育てでつながろうMiNiフェスタや親子ふれあい村、あかちゃんフェスタ等のイベント開催を支援し、保護者同士の交流を図りました。また、家庭教育学級を卒業される保護者に保育ボランティアの周知を行いました。	a 達成	引き続き保護者同士の交流を図るイベントの開催を支援するとともに、保育ボランティアの高齢化が進んできていることから新規ボランティアの募集を行っていきます。	7
			社会教育課	－	－	公民館において、4月16日～5月28日の期間に1～3歳の子どもを持つ保護者を対象に、全6回の「元気になれる子育て講座」を実施しました。 蓮田市子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、子ども会活動の支援を行いました。	a 達成	引き続き「元気になれる子育て講座」を実施していきます。より多くのかたが参加できるよう、周知方法や日時の設定について検討します。 子ども会育成連絡協議会へも引き続き補助金の交付を行い子ども会活動の支援を行っていきます。	720

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策３．　　地域や家庭における子育て支援

施策（３）　地域の関係機関と連携した子育て支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
45	母子愛育会活動支援事業	地域での母と子の健康づくりと子育て支援を目的に活動している母子愛育会の活動を周知し、支援を行う。	子ども支援課	77	母子愛育会活動支援事業	愛育会全体としては、5月に総会、4月と9月に理事会、全体研修会を年2回、定期的に班長会をを実施しました。 各地区では、ハロウィンやクリスマス会等様々なイベントを実施し地域での交流を図り、各地区担当保健師等が支援を行っています。	a 達成	妊娠届出時や乳幼児健診、新生児訪問等あらゆる機会を捉えて母子愛育会のPRに努めていきます。 事務局として愛育会へのフォロー体制を継続していきます。	839
46	家庭教育支援事業	保育ボランティア組織の育成、子育て学習講座を開設していく。 また、親の子育て中の悩みや不安を払しょくし、自信を持って子育てができるよう、家庭教育に関する学習機会の提供など家庭の教育力の向上に向けた支援を行う。	子ども支援課	70	家庭教育支援事業	幼児家庭向けに「WAになってしゃべろう」、小学校1年生を持つ家庭向けに「委託家庭教育学級」、小学校2年生から中学生を持つ家庭向けに「自主家庭教育学級」や入学説明会等保護者が集まる機会を捉え、子育て講座を開催しました。 また、3月には人間総合科学大学と連携し、「WAになってしゃべろう」を試験的に開催しました。	a 達成	引き続き家庭教育学級や「WAになってしゃべろう」、子育て講座といった事業を進めるほか、H30年度に試験的に行った人間総合科学大学との連携事業を軌道に乗せていけるように研究します。	3,595
47	地域交流機会の創出	親子で参加できるイベントの開催や子ども会などの地域活動を支援し、交流機会の充実を図る。	社会教育課	74	地域交流機会の提供	図書館において、親子で参加できる「おはなし会（乳幼児親子向け：よちよち、幼児向け：てくてく、小学生向け：たかたか）」及び図書館開館20周年記念事業イベントを行い、多くの方にご来館いただきました。 蓮田市子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、子ども会活動の支援を行いました。	a 達成	引き続き事業継続していく他、親子で参加できる事業を企画していきます。	671
			文化スポーツ課	74	地域交流機会の提供	総合文化会館ハストピアで、ハストピアサポーターズとの協働により、子どもから大人まで幅広い年代のかたに参加いただけるイベントを開催しました。1月26日、27日にハストピアアートプロジェクト「どきどきアート空間」を行いました。	a 達成	地域交流機会を提供できるイベントや、子育て世代が楽しむことができるイベントを検討・実施していきます。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（１）　教育内容の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
48	小・中学校人権教育推進事業	市内児童・生徒の人権作文・人権標語への取組、各種人権教育研修会の開催、人権教育研究校の委嘱研究を通じて、児童・生徒の人権教育に関する意識の向上を図る。	学校教育課	－	－	・8月8日に、教頭・主幹教諭・教務主任を対象に、講師を招き「命の大切さと被害者支援について」というテーマで講演を行い、研修を深めました。 ・8月17日の教職員全体研修会では「すべての子どもが自分のままで大人になれるように～多様な性の視点から、人権を考える～」というテーマで講演を行い、教職員の人権感覚を高めることができました。	a 達成	・人権教育を推進させるためには、教職員の人権感覚を常に磨く場（研修等）が必要であり、今後も継続した取組を実施していきます。 ・現在の人権教育の課題に合致した研修会の内容を工夫していきます。	680
49	心の教育・教育相談体制づくり事業	児童・生徒に寄り添う教育相談体制を構築し、心の教育の効果的な推進、児童・生徒の望ましい成長と自己実現への支援を行う。	学校教育課	89 94	・心の教育・教育相談体制づくり ・心のホット相談員の配置（不登校児童・生徒への支援）	・教育相談体制の充実を図るため、心のホット相談員を各中学校2名、市内全体で10名配置した。毎月、活動状況の報告を受け、指導・支援を行いました。 ・相談員等連絡協議会を4回行い、教育相談担当の教員との連携を強め、体制づくりを行いました。	a 達成	・引き続き心の教育、教育相談体制づくりを推進し不登校児童・生徒への支援を行っていきます。	9,916
50	発達支援センター推進事業	発達支援センターを開設し、運動やことば、コミュニケーションなどの障がいが気になる子どもやその家族の相談を受け、必要な支援を講じていく。	学校教育課	－	－	発達支援相談室を保健センターに開室しました。発達支援員によるのべ相談件数は100件を上回りました。	a 達成	発達支援相談室の存在を広く周知し、児童・生徒を支える方への支援を行っていきます。	1,650
51	特別支援教育推進事業	蓮田市就学支援事業を実施し、特別支援学級や通級指導教室の支援を行い、個々に応じた指導の充実を図る。	学校教育課	－	－	児童・生徒の実態に応じた支援を行いました。就学支援事業では、年2回の就学支援委員会等を行い、児童・生徒の適切な就学先について話し合い、保護者との合意形成を図った上で、全員が適切な就学先を決定できるよう努めました。	a 達成	各学校からの情報を集め、関係機関と連携しながら、引続き児童・生徒のより良い教育ができるよう推進していきます。	209
52	健康教育推進事業	各小・中学校で学校保健委員会や蓮田市体力向上推進委員会を開催し、新体力テストの結果などから課題を明らかにし、その解決に向けた取組を推進する。 また、小・中学校体育連盟の活動への支援を行う。	学校教育課	88	健康教育の推進	体力向上推進委員会を年2回実施し、蓮田市の児童・生徒の体力向上の課題を確認しました。H30年度は特に柔軟性と瞬発力が課題と確認されました。また体力向上推進のため、中学校での授業研究会を実施しました。	a 達成	H30年度と同様に、体力向上推進委員会を実施し、蓮田市の児童・生徒の体力の向上に向けた取組を実施します。授業研究会を通して、先生方への取組の重要性の意識の醸成を行います。	80

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　学校教育の充実

施策（１）教育内容の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
53	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導などを、その手法等も含めて検討する。	教育総務課	－	－	民間施設の利用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導のやり方など具体的な手法や課題等について、事業者との打合せを実施し、情報収集や民間連携事業の検討を進めました。	b 一部達成	引き続き教職員の意見把握に努めながら、水泳指導民間連携事業の可能性について検討を進めます。	0
54	退職教員による定期的補充学習推進事業	学習の遅れた児童・生徒を対象に、退職校長及び教員を講師として定期的に補充授業を行う。	学校教育課	－	－	・学校応援団の取組としてテスト前など、定期的に学習支援を行いました。	b 一部達成	・人材の確保を行い、補充授業を充実させていきます。	0
55	はすだっ子ペンの達人！事業	子どもの学力向上を目指し、小・中学生を対象に、硬筆書写技能検定の費用を公費負担し、学力の基礎となる集中力・忍耐力を身に着けさせる。	学校教育課	87	一人ひとりを大切にした教育の充実（学力の向上）	「はすだっ子ペンの達人！」事業に係る市内硬筆展覧会を市役所ロビーにて８月に行いました。 11月に市内小学校6年生と中学校2年生が硬筆書写技能検定を受検しました。 蓮田市全体の合格率は、小学校が94.8％中学校が90.7%でした。	a 達成	今後も引き続き事業を実施します。	2,056
56	理科支援員の全校配置	現在、小学校8校に4校ずつ隔年で12日ずつ、1日3時間程度配置している理科支援員を全校に配置する。 理科支援員の活動時間を拡充し、理科教育の一層の推進を図る。	学校教育課	－	－	・蓮田南小学校、平野小学校、蓮田中央小学校で理科支援員が配置され、教職員の負担を軽減するとともに、理科教育の一層の充実を図りました。	b 一部達成	全小学校に理科支援員を配置するため、R1年度内に人材を確保し、全校配置を目指します。	98
57	少人数学級の学年拡大	現在の国の基準では、1学級の児童・生徒数の上限は小学校1年生において35人、それ以外は40人となっている。埼玉県の基準により、小学校2年生は35人でも可、中学校1年生は38人でも可となっている。本市では、小学校１年生は30人、小学校3年生は38人に対して1人の非常勤講師を配置しているが、対象の学年を拡大することにより、よりきめ細かな指導による児童・生徒の学力向上を目指す。	教育総務課	87	一人ひとりを大切にした教育の充実（学力の向上）	4月6日時点の児童数を基準とし、黒浜南小学校1年生、黒浜北小学校3年生、蓮田南小学校4年生に、非常勤講師をそれぞれ1名ずつ配置しました。	b 一部達成	経験豊富で優秀な臨時職員の人材確保に努めるとともに、児童数に応じて、小学校6年生までの対象拡大を図っていきます。	6,433
			学校教育課	87	一人ひとりを大切にした教育の充実（学力の向上）	小学校2年生の基準外教職員1名、中学校1年生の基準外教職員1名、指導方法の工夫改善に伴う少人数加配教職員を小学校8名、中学校7名を県費で配置しました。各学校で、児童。生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を工夫しながら行いました。	a 達成	今後も引き続き行います。	0

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（１）　教育内容の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
58	中学校部活動推進事業	生徒の体力の向上及び心の健全育成を目指し、市内全５校に部活動外部指導者を配置し、質の高い専門的な技術指導により、部活動を活性化を図る。	学校教育課	90	中学校部活動推進事業	生徒の競技技能向上のために、部活動外部指導者を市内3校から17名の指導者に指導を行っていただきました。	a 達成	引き続き部活動外部指導者を依頼し、質ともに専門性の高い指導により生徒の部活動への競技力の向上を図ります。	633
59	外国語指導助手招致事業	市内全中学校に各1名の外国語指導助手（ALT）を配置し、中学校英語教育、小学校外国語活動、国際理解教育の推進を図る。 また、小学校高学年での英語の正式教科化を視野に、英語教育を小・中学校で系統的に行えるように検討する。	学校教育課	92	外国語指導助手招致事業	1名増員し、5名から6名体制としました。増員した分は、小学校に配置し、小学校の外国語活動の充実に貢献しました。	a 達成	引き続き、市内の中学校英語教育と小学校外国語活動、国際理解教育を推進するとともに、小中の連携を図っていきます。	20,934
60	外国語指導助手小学校配置推進事業	全ての小学校に外国語指導助手（ALT）を常置して、小学校における英語教育及び外国語活動の充実を図る。	学校教育課	－	－	小学校教員とのティームティーチングを実施しました。また、各学校へのALTの指導回数を増加しました。	a 達成	引き続き、小学校外国語活動の両方の充実を図るために、ALTの活躍の場を設けていきます。また、小学校教員との積極的なティームティーチングを支援していきます。	2,689
61	小・中学校英語教育推進事業	市内小学校に英語教育（外国語活動）サポーターを配置し、外国語指導助手（ALT）とともに小学校外国語活動を推進し、将来、国際的視野に立って活躍できる児童の育成を図る。	学校教育課	93	小学校外国語活動推進事業	ALTとともに小学校外国語サポーターを配置し、小学校の外国語の授業で担任の先生を中心にした授業の支援を行いました。	a 達成	サポーターを1名増員して7名登録としました。よりサポーターへの登録が図れるよう、募集を継続するとともに、小学校担任やALTとの連携を図り、授業の質の向上を図っていきます。	600
62	中学校国際親善訪問団派遣事業	国際社会に対応するため、異文化に触れることにより国際的視野、国際感覚を持った人材を育成する。 また、生徒の語学への意欲と興味・関心を高める。	学校教育課	91	蓮田市中学校国際親善訪問団派遣事業	19名の募集に対して50名の応募がありました。10回の事前研修会と9日間の訪問を行い、現地でのホームステイや学校訪問をとおして蓮田市と現地校の交流を図りました。また、帰国報告会では、生徒に経験してきたことを報告してもらいました。	a 達成	引き続き、19名の中学生を募集し、参加する生徒の力を伸ばす研修と、現地での交流を支援し、国際感覚を持った人材の育成を図っていきます。	3,209

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（２）　教育環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
63	小・中学校大規模改修事業	児童・生徒が安全で快適な学校生活を送れるよう、老朽化対策に重点を置き、学校施設等の整備を行う。	教育総務課	－	－	主に、蓮田北小学校旧校舎トイレ改修工事・平野中学校旧校舎外壁等改修工事の実施、黒浜中学校校舎の長寿命化改修工事を行うための設計委託を行いました。また、R1年度に向けて平野小学校旧校舎トイレ改修工事・蓮田北小学校特別教室棟屋根改修工事の設計委託なども実施しました。	a 達成	引き続き、校舎トイレ改修や体育館床ウレタン塗装、放送設備更新等を計画的に実施していきます。また、黒浜中学校の長寿命化改修工事については、継続事業実施に向けての準備工事や関係機関・団体との調整を図ります。	109,780
64	小・中学校校庭整備事業	土ぼこり対策や排水性向上等を目的とした校庭整備を行い、屋外教育環境の充実を図る。	教育総務課	－	－	校庭の一部を芝生化している平野小学校と平野中学校について、県の補助金を有効に活用し、業者委託による芝生の維持管理を実施しました。	a 達成	引き続き、県の補助金を有効に活用し、芝生の維持管理業務を委託すると共に、学校や関係団体の協力も得て、芝生の良好な状態を維持します。	1,544
65	学校給食の充実	児童・生徒に安心・安全な給食提供が継続的に実施できるように、計画的な機器の更新や複数契約による安定した給食調理業務を推進するなど給食運営等の充実に努める。	教育総務課	－	－	厨房機器保守点検の結果を踏まえて、老朽化した備品更新を行いました。 蓮田北小学校・平野小学校の調理業務委託について、指名競争入札を実施しH31年4月1日から3年間の複数年契約を締結しました。	a 達成	安心安全な給食運営のため、引き続き、老朽化した給食備品の更新に取り組みます。 財政担当や契約検査担当と連携をとりながら、小学校5校・中学校5校の調理業務委託契約更新が滞りなく行えるように取り組みます。	204,628
66	小・中一貫教育モデル校指定事業	9年間を見通した効果的な指導により、中1ギャップ等の教育課題を解決するための円滑な小・中連携を充実させ、学力向上を目指す。	学校教育課	－	－	・定期的に部会を開催し、教育課程の編成に向けての改善点を検討しました。 ・中学校教員による乗り入れ授業の教科を拡大しました。 ・研究収録を作成し、小中一貫教育のメリットを市内の小・中学校や地域へ発信しました。	a 達成	・引き続き、円滑な小・中連携を充実させるために、検討・改善・発信を行います。	200
67	情報化推進事業	全ての児童・生徒が情報を主体的に収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにするために、情報機器を活用した教育の充実に努める。	学校教育課	－	－	・平野小学校が埼玉県の「プログラミング教育推進事業」の研究校として委嘱を受け事業を実施しました。 ・R1年度の小学校学習用（PC教室）の情報教育機器再設置に向けた検討会を開催し機器構成仕様書作成を含む方向性を決定しました。	a 達成	アクテイブラーニングに重点を置いた小学校学習用（PC教室）の情報教育機器再設置の仕様書の作成と入札を実施し、校内無線LAN化等のR1年度以降の計画を立案していきます。	57,218

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（２）　教育環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
68	就学援助費の支給事業	経済的理由により就学困難な児童・生徒を対象として、義務教育が円滑に受けられるように学用品費等の一部を助成する。就学援助の適正支給を行うとともに、新入学児童・生徒学用品費の入学前支給をはじめ、就学援助制度の充実に努める。	子ども支援課	96	就学援助費の支給	就学援助の認定・支給を行うとともに、H30年度から新たに、R1年度に小学校1年生、中学校1年生になる就学前児童及び小学校6年生に対して、入学前支給を行いました。	a 達成	要保護児童に対して、R1年度に単価の引き上げや費目の新設が予定されています。準要保護児童についても適用させるかどうか近隣自治体の動向を把握し検討を進めます。	56,923
69	地域ぐるみの子ども安全推進事業	登下校時の児童・生徒の安全を確保するため、学校とスクール・ガード・リーダーを中心とした見守り活動の組織等との連携により、地域防犯体制を確立する。	学校教育課	86	地域ぐるみの子ども安全推進事業	登下校時における児童・生徒の安心・安全のために、スクールガードリーダーを中心とした見守り活動を行いました。	a 達成	引き続き、各小学校区でスクールガードリーダーを委嘱し、児童・生徒の安全を確保し、地域防犯体制を確立させていきます。	50
70	交通指導員の配置事業	児童・生徒の通学路の交通安全の確保のために、交通指導員による登校指導を実施するほか、年に4回開催される交通安全運動街頭キャンペーンや各種講習会において啓発を行う。 また年間を通じて市内で開催される各種イベントにおいて、交通指導員を配置して交通警備を実施する。	自治振興課	97	交通指導員の配置	4月～3月までの間、児童・生徒の登校指導を実施しました。 春・夏・冬の全国交通安全運動街頭キャンペーンや12月18日の安心安全歳末一斉キャンペーン団結式後に啓発活動を行いました。 4月13日に立哨指導講習会を実施、5月13日の「ふるさと水辺ウォーク」、8月18日の「はすだ市民まつり」、8月26日の「九都県市合同防災訓練」、10月20日の「コスモスまつり」、10月28日の「やさしさいきいきフェスティバル」11月23日の「農業まつり」、11月24日の「蓮田マラソン」、3月30日の「商工祭さくらまつり」において交通警備を行いました。	a 達成	引き続き、年に4回開催する交通安全運動街頭キャンペーンや各種講習会における啓発活動、市内で開催される各種イベントに参加し、交通事故の防止に努めます。	7,368

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（３）　学校の教育力の向上

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
71	開かれた学校づくり	地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携しながら、特色ある教育活動を推進する。	学校教育課	－	－	・各学校にて2回学校評議員会を行いました。 ・9月～11月にかけ、各学校において、土曜日の学校公開を行い、地域に開かれた学校づくりを推進しました。 ・各学校において、学校評価を行い、分析を進めました。	a 達成	引き続き、学校評議員会の開催、学校評価の分析を行い、学校が家庭や地域と連携しながら、特色ある教育活動を推進していきます。	635
72	コミュニティ・スクール導入事業	学校や子どもたち、家庭、地域社会が抱えている課題を地域ぐるみで解決し、子どもたちの健やかな成長と質の高い学校教育の実現を図るため、地域の力を学校運営に生かし、「地域とともにある学校」を目指す。そのために、法律に基づいて保護者や地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクールについて、モデル校を１校指定し、３年間を目安に研究を実施する。その研究成果や国、県の動向を注視しつつ、推進校の拡大を図っていく。	学校教育課	87	一人ひとりを大切にした教育の充実（学力の向上）	国、県の動向を注視しつつ、導入についての研究を進めていますが、モデル校導入までには至っていません。	c 未達成	引き続き、国、県の動向を注視しつつ、導入についての研究を進め、モデル校導入につなげていきたいと考えています。	0
73	教職員の資質向上	各学校に研究費の補助を行うとともに、教育委員会主催の各種研修会や学校訪問を計画的に実施し、教職員の資質の向上を図る。	学校教育課	－	－	蓮田市教職員全体研修会、人権研修会、中堅職員育成講座、臨時的任用教員研修、若手教員研修、特別支援教育推進者育成講座等、各種研修会を行いました。	a 達成	今後も内容を見直しながら、引き続き各種研修会を実施していきます。	1,600

基本政策１　　未来の希望が輝くまちをつくる

政策４．　　学校教育の充実

施策（４）環境教育の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
74	農地や林などを活用した環境教育推進事業	蓮田市に広がる身近な緑である農地や林を自然環境教育の場として活用し、自然と触れ合いながらその大切さを学び、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進する。 また、将来の地域環境や自然からの恩恵を受ける子どもたちに対し、環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動を実践できるよう環境教育を推進する。	学校教育課	95	農地や林などを活用した環境教育の推進	・農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行いました。	b 一部達成	・引き続き、農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行い、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進していきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（１）　相互扶助意識の高揚

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
75	意識啓発・広報活動推進事業	市民の生活全般にわたる福祉の向上を図るため、地域福祉を推進する。 地域福祉推進の主体ともいえる市民の参加を得ながら、地域の現状と課題を明らかにし、必要なサービスを提供する体制を計画的に整備するため、H30年度～R4年度までを計画期間とする第2期蓮田市地域福祉計画について、毎年度進行管理していく。 また、人権意識の高揚を図るため、埼葛12市町共同で広報はすだに年4回、時代背景やその時期の話題を考慮した「人権それは愛」を掲載し幅広く啓発活動を行うとともに、障がい者の就労支援への理解を促進する。	庶務課	－	－	広報はすだの人権意識啓発コラム「人権それは愛」を随時掲載し、H30年度は「子どもの人権」、「世界人権宣言」「インターネットによる人権侵害」、「人権について考えてみよう～「平成」から新時代に向かって」をそれぞれテーマに年4回掲載しました。	a 達成	引き続き、埼葛12市町共同で行う「人権それは愛」の年4回の広報への掲載を継続し、人権について幅広く啓発活動を行い、人権意識の向上を推進していきます。	0
			商工課	－	－	国や県などから得た情報を関係機関と連携し情報提供を行いました。	d その他	引き続き、国や県などから得た情報を関係機関と連携し情報提供を行いました。	0
			福祉課	－	－	蓮田市社会福祉協議会と連携や協力をしながら、地域福祉の推進に努めました。 また、蓮田市地域福祉計画策定委員会を開催し、地域福祉及び地域福祉計画の概要説明を行い、進行管理方法について検討しました。	a 達成	庁内関係各課及び社会福祉協議会に事業の進捗状況等について照会し、事業ごとにまとめた内容をR1年度に開催する策定委員会に報告します。	57
			社会教育課	－	－	広報はすだ6月、8月、12月、3月号に「人権それは愛」の掲載を行いました。各種研修会や附属機関の委員会の際に啓発活動を行いました。	a 達成	広報はすだへの記事掲載、各種研修会や講演会等、あらゆる機会に啓発活動を展開していくことで、市民一人ひとりの人権問題に対する正しい理解と認識を深め、地域福祉に対する意識の向上を図っていきます。	0
76	福祉教育の推進・福祉意識の醸成事業	学校において、児童・生徒に寄り添う教育相談体制を構築し、心の教育の効果的な推進、児童・生徒の望ましい成長と自己実現への支援を行う。 また、公民館等を利用して、福祉教育に関する講演会や各種講座を実施し、福祉意識の醸成を図る。	学校教育課	89	心の教育・教育相談体制づくり	・心のホット相談員、スクールカウンセラーを計画通り配置しました。6月からスクールソーシャルワーカーを1名配置し、連携体制を強化しました。	a 達成	・R1年度から、小学校担当のスクールカウンセラーが配置されるので、さらに連携体制を強化していきます。	0
			社会教育課	－	－	福祉教育の推進・福祉意識の醸成を図れるよう、講座内容を検討し、手話教室開催に向け、講師と調整を行いました。	c 未達成	手話教室開催に向け、講師と調整を行っていきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（２）　地域福祉環境の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
77	地域交流機会の提供事業	自治会等が主催する地域敬老会や保育園、児童センター、公民館などにおいて、異年齢児、障がい児、高齢者などさまざまな人々が地域で交流する機会を創出する。	長寿支援課	74	地域交流機会の提供	地域敬老会では、中学生の吹奏楽部の出演や地域の子ども会の参加もあり、高齢者との交流が図られました。また、老人福祉センターでは高校生の就業体験の受け入れや小学生バンドの演奏会も行われました。	a 達成	引き続き、地域敬老会や老人福祉センターでの企画での情報提供を行い、世代間交流支援を行っていきます。	0
			保育課	74	地域交流機会の提供	・さくら園と閏戸保育園において、イベントを通して交流を図りました。 ・各園の園児が近隣の介護施設等を訪問し、交流を図りました。	a 達成	・引き続き閏戸保育園とさくら園でクリスマス会や運動会等のイベントを一緒に行い、障がい児との交流を図ります。 ・引き続き各園では介護施設等との交流を行い、敬老会のプレゼンターやお遊戯の披露等を行います。	0
78	多世代交流の促進事業	保育園等での季節行事、小学校での伝統文化伝承活動やものづくり体験などにおいて、祖父母や高齢者を招待して地域での世代間交流を促進する。	学校教育課	－	－	・各学校において、運動会に地域の高齢者を招待し、ものづくり体験や昔遊び体験、餅つきやおいもふかし等、様々な交流を行いました。 ・幼稚園・保育園の子どもたちを小学校に招待し、交流を図りました。 ・中学校での3daysにおいて保育士体験を行いました。	a 達成	今後も各学校の実態に応じて、実施していきます。	0
			保育課	74	地域交流機会の提供	・保育園等での季節行事に、祖父母や地域の高齢者を招待して園児との交流を図るなど、地域での世代間交流を行いました。	a 達成	・引き続き各保育園において、クリスマス会や運動会等の行事に祖父母や地域の高齢者を招待して交流を図ります。	0
79	自治会の活動支援事業	自治会活動の活性化を図るため、蓮田市自治連合会が行う事業や自治会活動の拠点となる自治会館等の施設の建築費、補修費に対して、補助金を交付する。	自治振興課	118	自治会活動への支援事業	自治会館等の施設補修は、申請のあった6件（御林自治会館・末広自治会館・グリーンタウン自治会館・長崎第2自治会館・綾瀬自治会館・笹山集落研修センター）について、すべての事業が完了しました。	a 達成	引き続き適正な補助金の交付に努めます。	5,205

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（２）　地域福祉環境の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
42（再掲）	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	67 72 73 74 75 76	・地域で支える子育て支援事業 ・つどいの広場の充実 ・地域子育て支援センターの拡充 ・地域交流機会の提供 ・子育てサークルの育成支援 ・子育てに関するボランティア活動の促進	・地域に開かれた保育園を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える支援を行いました。	a 達成	・H30年度末で、子育て支援サポーターの登録者数は22人であり、登録者数50人を目標に声掛けを行っていきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（３）　地域福祉活動の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
80	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	社会福祉サービスの拠点である社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会と市が連携を強化し、迅速かつ効率的な福祉サービスの充実を図る。	福祉課	17 41 98 108 109	・障がい者就労支援センター事業 ・はすだ地域支えあいサービス ・相談事業 ・ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ・ふれあいいきいきサロンの運営	蓮田市社会福祉協議会の運営について、補助金を交付しました。 それにより、社会福祉協議会では、様々な事業を実施し、福祉サービスの推進及び充実を図ることができました。	a 達成	今後も運営費補助金を交付し、実施予定の事業の確認や情報共有を図り、密接な連携や協力をすることで、地域福祉の推進に努めていきます。	90,116
81	地域活動・ボランティア活動の推進事業	地域を基盤に活動するさまざまな団体やボランティア等が活動しやすい環境を整備し、活動を推進する。 地域の老人クラブにおいては、「健康」「友愛」「奉仕」の精神に基づき、身近な仲間と支え合いながら実施する自主的な清掃活動等に対する支援を行い、地域福祉の向上を図る。	福祉課	－	－	ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア情報の収集・提供、ボランティア活動の受け入れ・調整等を行い、地域活動・ボランティア活動の推進に努めました。 はすだ地域支えあいサービスでは、活動者の研修会等を実施し、サービス提供の視点に本人の「できること」を積極的に取り入れ、活動意欲の向上と事業の安定に努めました。 H30年度の主な実績 ・ボランティア活動団体登録数　20団体 ・ボランティア活動登録者数　492人 ・ボランティア派遣件数　151件 ・はすだ地域支えあいサービス提供回数　835件	a 達成	引き続き、ボランティアコーディネーターを設置し、地域活動・ボランティア活動の推進を継続していきます。	0
			健康増進課	－	－	食生活改善推進員が本部活動として実施している伝達講習会や研修会、地域推進活動として実施している男性の厨房教室、親子料理教室、楽しく歩こう教室、男性のための料理教室等について、助言や支援を行いました。	a 達成	今後も引き続き食生活改善推進員の役員会等に参加し、会の運営等に関する助言や支援を行い、活動を支援していきます。また、隔年で実施していた、食生活改善推進員養成講座である「いきいき食生活教室」を毎年開催し、会員数の増加につなげます。	148
			長寿支援課	－	－	老人クラブが実施する清掃活動や防犯パトロール等に対し、側面的な支援を行うことにより、地域福祉の向上に努めました。	a 達成	引き続き、老人クラブが行う地域活動を支援していきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（３）　地域福祉活動の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
82	地域活動の担い手の育成事業	地域活動の担い手や地域のリーダーとなる人材の育成を図る。	福祉課	－	－	手話を広く周知していくため、手話奉仕員養成講座（入門）（合計23回）を実施し、15名が受講しました。県との共催で、「はじめての手話講習会」を開催し、19名が受講しました。 また、社会福祉協議会の事業として、各種のボランティア養成講習等を開催し担い手の育成に努めました。 ・5～6月 地域ボランティア養成講習会 ・8月、3月 ボランティアグループ連絡協議会 ・9～11月 音声訳ボランティア養成講習会 ・9～11月 点訳ボランティア養成講習会 ・3月 「ボランティア感謝の集い」 次世代の担い手育成の視点から、学校教諭や教育委員会、ボランティア等の協力により、小中学校等での福祉教育支援、夏のボランティア体験等を行いました。 ・夏のボランティア体験 14講座137名 ・小中学校等での福祉教育 13校32講座 ・県社協主催小中学校作文コンクール応募60作品（審査員特別賞1、入選4）	a 達成	引き続き、手話奉仕員養成講座等を実施し、手話の理解を深めていきます。 また、社会福祉協議会でも、引き続き、各種のボランティア養成講座、学校での福祉教育等を通じて、広く地域活動の担い手育成を図っていきます。	450
			長寿支援課	－	－	地域敬老会が円滑に実施できるよう、「実施の手引き」や「運営マニュアル」を作成し配布しました。また、寿大学を老人クラブ連合会と共催し、地域活動リーダーの育成に努めました。	a 達成	社会福祉協議会と協力し、引き続き地域敬老会の開催を支援します。また、寿大学を共催し、地域の人材育成に努めていきます。	0
			学校教育課	－	－	福祉体験を総合的な学習の時間を中心に実施しました。また、福祉施設の訪問を行った学校もありました。	a 達成	社会福祉協議会と連携し、福祉教育が児童・生徒に正しく理解されるよう支援していきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１．　　地域でともに支え合う福祉の推進

施策（３）　地域福祉活動の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
44（再掲）	子育て活動促進事業	保護者同士の交流を図ることで、子育て中の悩みや不安を払しょくし、自信を持って子育てができるよう家庭教育学級活動や子ども会活動を支援する。	子ども支援課	76	子育てに関するボランティア活動の促進	子育てでつながろうMiNiフェスタや親子ふれあい村、あかちゃんフェスタ等のイベント開催を支援し、保護者同士の交流を図りました。また、家庭教育学級を卒業される保護者に保育ボランティアの周知を行いました。	a 達成	引き続き保護者同士の交流を図るイベントの開催を支援するとともに、保育ボランティアの高齢化が進んできていることから新規ボランティアの募集を行っていきます。	7
			社会教育課	－	－	公民館において、4月16日～5月28日の期間に1～3歳の子どもを持つ保護者を対象に、全6回の「元気になれる子育て講座」を実施しました。 蓮田市子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、子ども会活動の支援を行いました。	a 達成	引き続き「元気になれる子育て講座」を実施していきます。より多くのかたが参加できるよう、周知方法や日時の設定について検討します。 子ども会育成連絡協議会へも引き続き補助金の交付を行い子ども会活動の支援を行っていきます。	720

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策２．　障がい者支援

施策（１）自立支援体制

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
83	障がい者支援体制の確立（自立支援給付事業）	蓮田市障害者福祉計画に基づき、在宅サービス及び施設サービスにおける介護給付事業を実施し、障がいのあるかたへの支援体制の充実を図る。	福祉課	－	－	年々増加傾向にある介護給付費、更生医療給付費をはじめ自立支援給付事業にかかるサービスの給付状況に注意し、適正な予算執行に努めました。	a 達成	障害サービスのニーズを把握するとともに、給付状況を精査し、適正な予算執行に努めます。	944,946
84	障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付事業、移動支援事業、日中一時支援事業等を実施する。	福祉課	－	－	地域生活支援事業にかかるサービスの給付状況に注意し、適正な予算執行に努めました。3市2町（蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町）で構成する埼葛北地区地域自立支援協議会において、地域支援拠点整備や障害者差別解消など、さまざまな課題について検討を行いました。	a 達成	障害サービスのニーズを把握するとともに、給付状況を精査し、適正な予算執行に努めます。 埼葛北地区地域自立支援協議会を活用し、広域で検討したほうが効率的な課題について、検討を行っていきます。	112,278

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策２．　　障がい者支援

施策（２）　社会参加に向けた環境整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
85	蓮田市障がい者就労支援事業	障がい者の一般就労機会の拡大を図るとともに、障がい者が安心して働き続けられるよう、就労と生活の支援を総合的に実施する。職業相談、就職準備支援、職場実習支援、職場定着支援等を行い、障がい者の自立と社会参加を図る。	福祉課	17	障がい者就労支援センター事業	蓮田市社会福祉協議会に委託し、障がい者就労支援センターの利用登録者の実情に応じて、必要な支援を行いました。年間の相談支援数は2,573件でした。	a 達成	今後も、障がい者就労支援センター事業について業務委託を行い、利用登録者に対する継続的な支援を行っていきます。	1,500
86	障がい者作業所等運営支援事業	障がい者の作業訓練や社会適応訓練の場を提供することにより、積極的な施設利用を促し、さらには社会参加の促進を図る。	福祉課	14	精神障害者小規模作業所等運営支援	市所有の3施設（はすの実作業所、はなみずき作業所、かもめ作業所）について、社会福祉法人とNPO法人に施設運営を支援し、障がい者の地域における生活支援に努めました。	a 達成	障害者施設からの物品等優先調達の推進など、これらの施設を円滑に運営できるよう必要な支援を行っていきます。	626
87	はなみずき作業所及び複合施設整備事業	将来的な障がい者のニーズに対応するため、老朽化した現在の施設を複合施設として建て替えるなどの検討を行う。	福祉課	－	－	9月補正予算の要求が可決され、はなみずき作業所の用地を取得しました。複合施設の検討にあたり、上尾市、さいたま市、桶川市の施設を視察しました。	a 達成	複合施設としての新たな機能の検討を行うとともに、レイアウトや整備手法について検討を行います。レイアウト等については、運営者、利用者などの関係者の意見を反映できるよう努めます。	24,722

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策３．　　高齢者支援

施策（１）　生きがいづくり・社会参加の促進

主要事業№	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業№	事業名		課別		
88	高齢者の生きがい支援事業	高齢者のかたがたの健康の増進、教養の向上、話し合いやレクリエーションの場を提供するための施設の管理運営や、老人クラブ連合会への補助金の交付、寿大学の開催等を行う。 高齢者に敬老の意を表するとともに、地域での高齢者見守りの視点から、地域敬老会の開催に対し、補助金の交付を行う。 また、高齢者施策の充実と適正な事業の推進を図るため、高齢者福祉計画を策定する。	長寿支援課	116	高齢者の生きがい支援事業	地域敬老会の開催地域が前年より増え、60団体が開催しました。開催にあたり補助金の交付を行い、側面的な支援を行いました。 老人福祉センターでは、40周年記念事業を企画しました。 老人クラブ連合会への補助金を交付し、連合会主催のグラウンドゴルフ大会等を開催し、高齢者の生きがい支援に努めました。 蓮田市高齢者福祉計画2018・第７期介護保険事業計画が策定され、それぞれ事業を推進しました。	a 達成	高齢者の健康増進や教養の向上や話し合いの場となっている老人福祉センターの老朽化が進んでいるため、安心して利用できるよう施設の環境整備に努めていきます。また、引き続き地域敬老会や老人クラブ連合会への補助金交付や事業開催の支援に努めていきます。	51,561
89	シルバー人材センター支援事業	蓮田市シルバー人材センターが、高齢者の定年退職後等において、補助的、短期的な就業を通じて自己の労働能力を活用し、自らの生きがいや社会参加への就業機会の増大を図るために行う事業や活力ある社会づくりに寄与するために行う事業等に対して、補助金を交付する。 また、事業所の移転について協議する（詳細は、主要事業№112「公共建築物の耐震補強整備事業」を参照）。	長寿支援課	15	シルバー人材センター支援事業	シルバー人材センターの新事務所建設に向けて、関係各課との調整会議を行いました。また、高齢者の就業機会の増大を図る事業等に補助金を交付しました。	a 達成	引き続き、シルバー人材センターに、高齢者の就業支援となる事業への補助金を交付していきます。	16,700

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策３．　　高齢者支援

施策（２）生活（自立）支援・権利擁護の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
90	高齢者の総合相談・権利擁護事業	高齢者や認知症のかたなどの介護や生活、健康などの相談を受けるとともに、消費者被害や高齢者虐待などの権利擁護に関する相談支援を実施する。	在宅医療介護課	－	－	・介護や生活、健康、権利擁護など、高齢者のさまざまな相談に対応しました。 ・地域包括支援センターのパンフレットを、窓口相談や家庭訪問、出前講座の時などに配布して高齢者の総合相談窓口の周知を図りました。	a 達成	・支援を必要とする高齢者が速やかに必要な支援につながるよう、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの周知を継続して行う必要があります。R1年度も、地域包括支援センターのパンフレットを活用し、相談窓口や訪問、高齢者が集まる場所等で周知に努めながら、関係機関と連携した相談対応を行っていきます。	38
91	高齢者見守り支援ネットワーク事業	在宅の高齢者や認知症のかたが家族や地域から孤立することを防止するために、日常生活における問題を早期に発見し、住み慣れた地域で安心した生活を確保できるように支援する。	在宅医療介護	107	高齢者見守り支援ネットワーク事業	・見守り支援ネットワーク登録事業所が集う会議を開催し、地域での見守り活動についての講習や各団体の活動を紹介しました。会議に欠席した登録事業所を個別訪問し、会議資料を配布し情報提供を行いました。	a 達成	・事業を継続し、ネットワーク参加団体のさらなる充実と、会議（研修会等）開催により、見守り活動の継続的な実施と連携強化を図ります。 ・支援を必要とする高齢者の実態把握に努め、ひとり暮らし高齢者の見守りを行います。	50
92	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。 事業の推進にあたっては、（独）東埼玉病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	106	在宅医療・介護の連携体制の充実	・在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子の作成・公表を行いました。 ・「在宅医療・介護関係者連携会議」、「作業部会」、「代表者会議」を開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行いました。 ・在宅看取りをテーマにした在宅医療・介護関係者研修の開催により、関係者の資質向上を図りました。 ・地域住民への在宅医療の普及・啓発（フォーラム・在宅介護教室開催、出前講座実施、出前保健室相談実施等）を行いました。 ・在宅医療連携拠点を設置し、在宅医療相談窓口の運営、医療機関と訪問看護事業所の連携会議を開催し体制構築に取り組みました。	a 達成	・南埼玉郡市医師会に委託して進めている在宅医療連携拠点の機能をさらに高めていくため、医師会、（独）国立病院機構東埼玉病院、協定市町（久喜市、白岡市、宮代町）との連携をさらに進めます。特に、在宅医療相談窓口を充実させること、在宅療養患者の急変時の切れ目のない医療・介護体制構築の取り組みを具体的化します。 ・市民への普及啓発に関しては、特に関心が高かったエンディングノートの作成・配布、市民講座を足掛かりに、多くの方に関心を持っていただき、医療や介護が必要になっても在宅生活を継続することについて考えていただく事業を展開します。	5,864

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策３．　　高齢者支援

施策（２）生活（自立）支援・権利擁護の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
93	公共交通整備事業	路線バス事業者に超低床ノンステップバスを導入するための事業費を補助する。 また、路線バスの利用を促進するため、蓮田駅前広場にバス情報板を設置する。	都市計画課	104	超低床ノンステップバス導入促進事業	・超低床ノンステップバス導入補助金の交付（4台分）を行いました。 ・蓮田駅東口にバス乗り場案内板、蓮田駅西口にバス路線マップを設置しました。	b一部達成	・引き続きバス事業者と情報交換を行い、超低床ノンステップバスの導入を推進していきます。 ・バス路線の変更や停留所の名称変更があった場合には、バス情報版の更新を行います。	3,780
94	高齢者援護・措置事業	援護が必要な高齢者に対し、各種高齢者福祉サービスの提供や介護保険施設への入所措置等を実施する。 成年後見センター（仮称）について、社会福祉協議会など関係機関と情報交換や協議を行い、設置に向けた研究や取組を推進する。	長寿支援課	－	－	高齢者福祉サービスが円滑に利用できるよう、民生委員等の協力を得て、周知に努めました。また、社会福祉協議会、福祉課と後見センター（仮称）について話し合いを行いました。3月には、成年後見制度・市民後見制度の講演会を開催しました。	b一部達成	引き続き、高齢者福祉サービスの周知に努め、必要なかたにサービスが提供できるよう民生委員との連携に努めます。また、成年後見制度の周知・啓発のために講演会を行っていきます。	17,446

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策３．　　高齢者支援

施策（３）介護保険制度の適正な運営と推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
95	介護保険事業（介護保険運営事業）	第7期介護保険事業計画（R1年度～R2年度）の介護サービス利用料と介護給付費の見込み量に基づき、介護保険給付が適正に行われるよう事業を推進していく。	長寿支援課	－	－	第７期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス事業者（認知症対応型共同生活介護）の公募を行い、1事業者の決定を行いました。 その他、サービス事業所への実地指導などを通し、介護給付の適正化に努めました。	a 達成	介護保険制度の改正内容等に注視しながら、引き続き、持続可能で安定的な事業運営を行っていきます。 また、介護の需要に基づき、介護老人福祉施設などの整備を行っていきます。	4,376,719
96	介護保険事業（地域支援事業）	高齢者が住み慣れた地域でその人らしく住み続けていけることを目的として、地域の実情に応じた必要な支援を行う。地域包括支援センターを運営し、包括的支援事業（介護予防支援事業、総合相談支援業務、権利擁護業務及び包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、地域ケア会議、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業等）及び任意事業（介護給付費等費用適正化事業、家族介護支援事業等）を実施する。	長寿支援課	－	－	高齢者の安否確認を目的とした配食サービス事業を始め、介護相談員事業や徘徊高齢者等家族支援事業を行いました。	a 達成	介護保険事業の適正化や高齢者支援の推進を一層図るため、引き続き、任意事業を実施していきます。	2,529
			在宅医療介護課	116	高齢者の生きがい支援事業	・市内2か所で運営する地域包括支援センターでは、地域包括ケアの中心的役割を担う機関として地域ケア会議を開催しながら、高齢者を支援する関係団体と連携した活動を継続しています。 ・支援を必要とする高齢者の生活支援体制を協議する協議体を3回開催し、「配達・訪問サービス便利帳」を作成しました。 ・認知症の人や家族の相談を早期に受け、家庭訪問等の支援を行う初期集中支援推進事業は9件相談を受け、16回訪問しました。	a 達成	・地域包括支援センターの運営について、設置箇所数等の検討を行いながら、継続した活動を行っていきます。 ・生活支援体制整備事業は、生活支援コーディネーターを中心に第2層の協議体を設置して実施します。 ・認知症総合支援事業は、初期集中支援チーム、家族のつどい、認知症ｻﾎﾟｰﾀｰ養成講座等の事業を継続し、徘徊高齢者を見守るツールの作成、普及を図ります。	30,784

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策３．　　高齢者支援

施策（３）　介護保険制度の適正な運営と推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
97	介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）	支援を必要とする高齢者に対し、状態の悪化防止や活動的な生活を送ることができるよう、運動や交流の場としての通所型サービスや生活支援等の訪問型サービスを提供する「介護予防・生活支援サービス事業」を実施し、「介護予防ケアマネジメント事業」により自立した生活を送ることを支援する。 また、高齢者が年齢や状況等により分け隔てなく地域での介護予防の活動に参加し、役割をもって自立した生活を続けられるための普及啓発や地域活動支援等を行う「一般介護予防事業」を実施する。 住民が主体的に取り組む体操教室の立ち上げを支援し、要介護状態となっても高齢者自身が社会参加することによる生きがいづくりと地域で支え合う体制を構築することによる介護予防の推進を図る。	在宅医療介護課	－	－	・介護予防・生活支援サービス事業については、サービス提供事業者も充足し、利用者の自立支援に向けたサービスの提供が出来ています。 ・一般介護予防事業は、介護予防教室や認知症予防講座を開催し、基本チェックリストにより把握された高齢者等が参加し、介護予防の活動に取り組まれています。 ・住民主体の介護予防事業「はすぴぃ元気体操」は、今年度新たに9箇所が立ち上がり、継続して活動するグループは30箇所になりました。また、体操の指導者となる介護予防サポーター（スマイルフィット）を今年度61名養成し、総勢187名の介護予防サポーターが活動しています。	a 達成	・介護予防・生活支援サービス事業は、サービスの利用状況を把握しながら継続実施します。 ・一般介護予防事業は継続して実施し、介護予防に取り組む高齢者を増やしていきます。 ・住民が主体的に取り組む「はすぴぃ元気体操」は、更なる普及を目指します。	43,359

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策４．　　健康づくりの支援

施策（１）　心と体の健康づくり

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
98	心の健康相談事業	精神保健福祉士及び保健師による心の健康に関する相談を実施するとともに、一人ひとりが心の健康について考える機会として、心の健康講座等を実施し、正しい知識の普及と意識の啓発に努める。 また、世界自殺予防デーに合わせて自殺予防啓発街頭キャンペーンを実施し、自殺予防ゲートキーパー養成講座の開催や自殺予防啓発記事の広報掲載を行うほか、埼玉県の自殺対策計画策定を受けて蓮田市自殺対策計画の策定を行う。	健康増進課	112	心の健康相談	・精神保健福祉士における相談と併せて、保健師が随時相談や訪問を行い、精神保健に関する相談体制の推進を図りました。 ・9月の自殺予防週間に合わせて自殺予防街頭キャンペーンを実施し、相談窓口の周知に努めました。 ・自殺対策庁内連携会議を年3回し、自殺対策計画を策定し、自殺対策の包括的な支援体制の整備を行いました。 ・市民向けこころの講座、庁内職員向け自殺予防ゲートキーパー養成講座を開催しました。	a 達成	・継続事業として①こころの健康相談、②精神保健関連講座、③自殺対策街頭キャンペーンを実施します。 ・自殺予防対策庁内連携会議を定期的に開催し、自殺対策計画の進行管理について検討します。 ・庁内の相談業務での連携方法について検討します。 ・リーフレット等を配布し、相談窓口等の周知を図ります。	295
99	がん検診事業	がん検診による早期発見・早期治療の推進を図り、がんの死亡率を減少させることを目的に、国の定める「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、各種がん検診を個別検診と集団検診の併用で実施していく。 また、がん予防の普及啓発により、がんやその他の疾病の予防及び健康づくりへの意識付けを図っていく。	健康増進課	113	がん検診事業	・案内通知をはがきから封書に変更し、より詳しい検診案内に努めました。また、「個別がん検診受診券」を40歳以上の対象者全員に個別通知しました。その他、「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（がん検診推進事業）」における無料クーポン券（乳・子宮頸がん検診）も対象者に個別通知しました。さらに、20歳～39歳までの女性に対しては、子宮頸がん検診受診券、30歳・35歳・40歳の女性については、HPV検査無料券を送付しました。 ・健康増進課カウンターに、乳がん触診モデルの設置及びリーフレットを配架し、乳がんに関する周知を図りました。	a 達成	・H30年度同様、国庫補助金を活用し、案内通知をよりわかりやすい内容に改善して送付します。 ・精密検査未受診者に対し、再々勧奨として電話連絡を行います。 ・若年層向けの子宮頸がんリーフレットを配布し、子宮頸がんに関する周知を図ります。 ・市民講座やがん検診時等、あらゆる機会を捉えて、乳がんの自己触診法の普及に努めます。	81,542

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策４．　　健康づくりの支援

施策（１）心と体の健康づくり

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
100	特定健康診査、特定保健指導事業	第３期特定健診等実施計画に基づき、特定健康診査・特定保健指導を実施するとともに、受診しやすい環境づくりを行う。 特定健康診査受診者が生活習慣改善や医療受診につながるよう支援し、生活習慣病の予防を図るほか、糖尿病性腎症が重症化するリスクが高いかたを対象に、受診の呼びかけや生活習慣改善のための支援策を実施する。	健康増進課	114	特定健康診査、特定保健指導	・対象者全員に対して、案内通知、健診受診券を送付し、受診勧奨を行いました。 ・特定健康診査の一括的なデータ管理を行うためのシステムを導入し、効率的な事業運営を行うとともに、特定健康診査の受診回数別等に分けた受診勧奨通知事業を行い、受診率向上を図りました。 ・特定保健指導の実施率向上を図るよう、事業者委託方式に加えて、健康増進課保健師等による直営方式にて実施しました。 ・「糖尿病性腎症重症化予防対策事業」は、対象者へ案内通知を送付し、受診勧奨、保健指導を実施しました。	a 達成	・特定健康診査の勧奨通知を早期に発送することにより、比較的予約が取りやすい時期に受診者数を増やすような周知を行います。 特定健康診査の実施期間を12月27日までに延長し、南埼玉郡市医師会管内での期間統一を図ることにより、さらなる受診率向上を目指します。 ・引き続き直営による特定保健指導も実施し、実施率向上を目指します。	63,855

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策４．　　健康づくりの支援

施策（２）　地域の健康づくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
101	健康づくり推進事業	市民一人ひとりが自らのライフスタイルに合った健康づくりを主体的に実践できるよう、地域、団体、行政が一体となり、市全域で健康づくり運動を推進する。健康づくり推進員の育成、情報交換、健康増進事業をはじめ、地域で健康に関する知識の普及啓発を図る。 また、食べることは生きる上での基本であり、心と体の健康を支えるために欠かすことのできない営みである。「食育」を妊娠期から高齢期まで総合的かつ計画的に推進するため、健康はすだ２１（第２次）と食育推進計画を一体化させた計画を策定し、地域食生活支援推進連絡会の開催をはじめ、健康づくり推進員と協力して「食育」に関する施策の充実を図る。	健康増進課	115	健康はすだ21（健康増進計画）推進事業	・H29年度に実施した健康実態調査の結果をもとに、市の健康課題を明らかにし、「健康はすだ21（第2次）改定版」及び「蓮田市食育推進計画」を一体化させた計画を策定しました。 ・健康づくりの具体的な取り組みをまとめた「健康はすだいきいき10か条」のリーフレットを活用し、健康づくり推進員と共にあらゆる機会をとらえて市民に向けて発信しました。 ・健康づくり推進員の資質の向上に向けて健康づくりに関する講演会を３回実施しました。	a 達成	・「健康はすだ21（第2次）改定版・蓮田市食育推進計画」に基づき、健康づくり推進員及び市職員が中心となり、健康づくりの取り組みを地域で実践していきます。 ・「健康はすだいきいき10か条」のリーフレットのデザインを変更し、増刷します。健康づくりの情報をあらゆる機会をとらえて市民に向けて発信していきます。	2,598

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策４．　　健康づくりの支援

施策（３）　地域保健医療体制の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
102	地域救急医療体制の充実	市民が必要なときに必要な保健医療サービスを受けられるよう、休日等における急病者の医療を確保する。 利根保健医療圏医療連携推進協議会（とねっと）による地域医療ネットワークシステムの管理・運営を支援するとともに、病院及び有床診療所が輪番制で救急患者の診療を行う東部北地区の病院群輪番制病院運営事業や小児救急医療支援事業の運営に対して支援する。	健康増進課	50 105	・小児救急医療体制の充実 ・地域救急医療体制の充実	・「休日急患診療業務」及び「東部北地区病院群輪番制業務の二次救急・小児救急」については、予定の日数を実施しました。 ・東部北地区の関係6市2町から負担金を受け入れ、輪番制参加医療機関へ補助金の交付を行いました。	a 達成	市民がいつでも安心して医療サービスを受けられるように、引き続き「休日急患診療業務」及び「東部北地区第二次救急の病院群輪番制病院運営事業等」の支援を行います。また、蓮田市医師会、南埼玉郡市医師会との協力体制の整備及び幸手、加須保健所との連携を図ります。	41,495
92（再掲）	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。 事業の推進にあたっては、（独）東埼玉病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	106	在宅医療・介護の連携体制の充実	・在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子の作成・公表を行いました。 ・「在宅医療・介護関係者連携会議」、「作業部会」、「代表者会議」を開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行ました。 ・在宅看取りをテーマにした在宅医療・介護関係者研修の開催により、関係者の資質向上を図りました。 ・地域住民への在宅医療の普及・啓発（フォーラム・在宅介護教室開催、出前講座実施、出前保健室相談実施等）を行いました。 ・在宅医療連携拠点を設置し、在宅医療相談窓口の運営、医療機関と訪問看護事業所の連携会議を開催し体制構築に取り組みました。	a 達成	・南埼玉郡市医師会に委託して進めている在宅医療連携拠点の機能をさらに高めていくため、医師会、（独）国立病院機構東埼玉病院、協定市町（久喜市、白岡市、宮代町）との連携をさらに進めます。特に、在宅医療相談窓口を充実させること、在宅療養患者の急変時の切れ目のない医療・介護体制構築の取り組みを具体的化します。 ・市民への普及啓発に関しては、特に関心が高かったエンディングノートの作成・配布、市民講座を足掛かりに、多くの方に関心を持っていただき、医療や介護が必要になっても在宅生活を継続することについて考えていただく事業を展開します。	5,864

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策５．　各種社会保障制度の適正な運営

施策（１）国民健康保険制度の適正な運営

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
103	国民健康保険の適正な運営	国民健康保険は、R1年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。 市民が安心して暮らせるよう、埼玉県と連携しながら国民健康保険制度の安定した運営を図るとともに、保健事業や疾病予防事業を行い、医療費の適正化を図る。	国保年金課	－	－	・新たな国保制度により設定された予算を円滑に執行し収支の均衡を図りました。 ・国保事業納付金に係る経費を賄うために必要な保険税を賦課徴収し、目標とする収納額を確保しました。 ・新規加入者へ口座振替を促進し、また、職員による臨宅納付勧奨を行い、収納率の向上に努めました。 ・医療費の上昇を抑制するため、特定健診等の保健事業を健康増進課と連携し、医療費の適正化に努めました。	a 達成	引き続き、新たに実施された国保制度のもとで、円滑な国保運営に努め、口座振替の勧奨、納付相談、職員による臨宅訪問を実施し収納率の向上を図ります。 また、国保資格の適正化、レセプト点検の強化、特定健診や糖尿病性腎症重症化予防対策事業等により医療費の適正化を図ります。 6月に委嘱期間が終了する、国保運営協議会委員について公募、委嘱の準備を進めます。	4,619,135

施策（２）後期高齢者医療制度の適正な運営

104	後期高齢者医療広域連合との連携	埼玉県後期高齢者医療広域連合と連携して、後期高齢者医療制度の安定運営や健全な財政運営のため、保険料の収納率向上を図るとともに、高齢者の医療の確保と医療費の適正化を図る。	国保年金課	－	－	・後期高齢者医療対象者に対する適切な医療費等の給付を行いました。 ・滞納者に対し臨宅納付勧奨を行い、収納率の向上に努めました。また還付金未請求者に対しては還付勧奨を行いました。	a 達成	R1年度は、保険料均等割の軽減特例が縮小されることにより後期保険料としては、低所得者の負担が増額となります。ポスターの掲示やリーフレットの配布はもとより、窓口や電話での丁寧な説明により理解を得られるよう対応をしてまいります。 また、前年度に引き続き、ペイジー口座振替受付サービスや臨宅勧奨を実施することなどにより、収納率の向上を図ります。	861,304

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策５．　各種社会保障制度の適正な運営

施策（３）国民年金事務の円滑な運営

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
105	国民年金事務	国や日本年金機構との連携を図りながら、年金相談等を通じて、国民年金制度の理解促進に努める。	国保年金課	－	－	・日本年金機構と連携し、委託されている法定受託事務を適切に執行しました。	a 達成	引き続き、法定受託事務を適切に執行するとともに、一層の市民サービス向上に努めるとともに日本年金機構との連携を深めてまいります。 また、年金生活者支援給付金が、10月から開始されることにより、受付等の事務量増加に対応してまいります。	684

施策（４）生活困窮者支援（生活保護）

106	生活保護制度の適正な運営と自立支援	生活困窮者等の健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を支援するため、生活保護制度を適正に実施する。 また、生活保護者等に対して就労に必要な支援の充実を図る。	福祉課	－	－	就労支援相談員による支援を十分活用し、稼働能力のある多くの被保護者が仕事に就け、自立した生活が営めるよう支援します。	a 達成	生活困窮者支援の更なる充実に向け、家計相談支援事業及び就労支援準備事業の準備を進めます。 また、生活保護世帯の就労可能な者については、可能な限り稼働能力を活用すべく、引き続き就労支援を継続します。	860,053

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策６．　　防犯対策の推進

施策（１）　地域における防犯対策の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
107	防犯対策推進事業	蓮田市防犯・暴力排除推進活動補助金制度を活用し、防犯協会や暴力排除推進協議会が実施するキャンペーン等の啓発活動や防犯活動等の研究会、研修会等を支援する。 また、自主防犯組織活動用物品購入費補助金制度を活用し、地域防犯推進委員が防犯パトロール用装備品や啓発用品を整備することを支援する。	危機管理課	136	防犯対策推進事業	・蓮田駅前で4月に駅前街頭キャンペーン、10月に防犯キャンペーンを行い、通行者などに街頭犯罪や振り込め詐欺に関する注意喚起・啓発を行いました。 ・11月に地域防犯推進委員を対象とした研修会をハストピアで開催しました（参加者約160名）。 ・12月にハストピアを会場に地域の安心・安全を地域全体で守ることを目的として、安心・安全歳末一斉キャンペーンを実施しました（参加者約300名）。 ・2月に暴力排除推進協議会と地域安全推進連絡協議会合同で視察研修会を実施し、東京税関等を視察しました（参加者16名）。 ・5月に職員を対象に「青パト講習会」を実施しました。12月に蓮田市防犯協会に対し埼玉県防犯協会連合会より青パトの寄贈を受けました。 ・自主防犯組織活動用物品購入費補助金制度により1団体に補助金を交付しました。 ・出前講座を8回、キャンペーンを3回、研修会を3回実施しました。	a 達成	引き続き、キャンペーン等の啓発活動や地域防犯推進委員の増員、自主防犯組織への支援などにより、防犯体制の強化を図ります。 また、青パトの使用について、他市の状況等を参考にしながら運用方法を検討していきます。	1,516

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策６．　防犯対策の推進

施策（２）防犯体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
108	警察署の誘致	蓮田市内に警察署ができることで犯罪への抑止効果が高まることが期待できることから、誘致に向けて情報収集に努め、要望書の提出を行う。	危機管理課	136	防犯対策推進事業	R1年度の埼玉県への予算及び施策の要望事項として警察署誘致について要望書を提出しました。	c 未達成	誘致に向けて、引き続き、岩槻警察署や県警本部を通し、情報収集活動を行っていきます。	0

施策（３）防犯対策の推進

109	街路灯整備推進事業	街路灯をＬＥＤに交換する工事や既存街路灯の補修を行い、省電力化や安心安全な住環境の整備に努めていく。	自治振興課	135	交通安全施設等整備事業	リース方式によるLED化事業で対象となっている街路灯については、リース事業者と連携して維持管理を行いました。 街路灯は、共架式42基と独立式2基の合わせて44基のLED灯を新規設置しました。	a 達成	新規設置による街路灯については、LED化を継続します。既存街路灯についても、灯具の劣化状況を確認し、LED化を進めてまいります。	36,046

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　　防災対策・危機管理体制の充実

施策（１）防災対策の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
110	防災備蓄倉庫及び防災資機材の整備事業	災害時に備え、市内の避難所に設置されている蓮田市の防災倉庫に食糧や毛布などの備蓄品、災害対策用備品を計画的に整備する。	危機管理課	124	防災備蓄倉庫の整備と資機材の整備	・7月までに防災倉庫の点検作業を行い、倉庫内の掃除、数量のチェック、備蓄品等の追加および廃棄を行いました。また、10月中旬までに「現場情報班」による倉庫内の確認や防災無線、非常用電話の試験を行いました。 ・蓮田南中学校の防災倉庫の入れ替え及び蓮田中学校、黒浜小学校、黒浜南小学校の防災倉庫のドアノブの交換を行いました。 ・備蓄食糧のアルファ米を5,000食購入しました。各防災倉庫に発電機の燃料となるガソリンやオイルを備蓄したほか、災害用救急箱の購入及び消耗品の交換を行いました。	a 達成	R1年度に食糧5,000食を購入し、地域防災計画に定めのある目標備蓄量13,500食を達成する見込みです。 備蓄倉庫は、傷み具合を1件ずつ調べ、交換が必要な倉庫について、計画的に入れ替えを行っていかなければならないと考えています。また、備蓄品の整理、保管場所等について検討していきます。	10,549
111	自主防災組織育成事業	災害時に自助・共助による初動体制を整備するため、自主防災組織の育成や各種防災に関する研修会、防災訓練の支援を行い、災害に強いまちづくりを推進する。 R1年度には、9都県市合同防災訓練を行う。	危機管理課	125	自主防災組織の育成	・自治連合会との連帯を強め、自主防災組織の拡大に励み、H30年度中に自主防災組織が2組織増え、39組織（43自治会）となりました。 ・防災訓練22回、防災出前講座6回、防災研修会を12回開催しました。九都県市合同防災訓練への参加を積極的に呼びかけ、各自治会・自主防災組織より784名が参加しました。 ・5月と11月に市内回覧物として自主防災組織協議会と共同で「防災への備え通信」を発行しました。 ・1月に自主防災組織リーダー養成講座を開催し37名が参加しました。 ・2月に「防災への備えシンポジウム（避難訓練コンサート）」を開催し、約330名の参加がありました。市防災士資格取得支援制度により新たに3名が防災士となりました。	b 一部達成	自主防災組織への支援を継続するとともに、新規設立を自治会等に働きかけていきます。さらに、防災の備えなどの啓発活動を自治会に対し行っていきます。	13,827

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　防災対策・危機管理体制の充実

施策（２）災害に強いまちづくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
112	公共建築物の耐震補強整備事業	東日本大震災等の震災を踏まえ、避難所に指定されている施設等の耐震化を推進する。「蓮田市建築物耐震改修促進計画」に基づき、S56年5月31日以前に建築された200㎡以上の市有建築物の耐震化及び建て替えをR2年度までに完了する予定で進める。 また、災害時に拠点となる市役所本庁舎について、幼少者や高齢者、身体の不自由なかた等にも配慮された環境整備を目指し、建物の機能強化を図るための改修や、シルバー人材センターを含む事務所の建設を進める。	庶務課	127	公共建築物等の耐震補強整備事業	シルバー人材センターを含む事務所の設計業務委託を行いました。 建設用地及び駐車場地内の樹木伐採等の整地を行いました。	b 一部達成	R1年度はシルバー人材センターを含む事務所の建設工事の発注を行います。 身体の不自由なかた等に利用しやすい施設となるよう検討します。	19,548
			建築指導課	127	公共建築物等の耐震補強整備事業	・庶務課からの執行委任を受け、シルバー人材センター事務所等新築工事の設計を作成しました。また、H31.3.12付けで建築確認を取得しました。 ・社会教育課から執行委任を受け、中央公民館関山分館の耐震補強工事がH31.1.31に完了しました。	a 達成	シルバー人材センター事務所を含む市役所分棟の新築工事について、R1年度内の完成を目指します。	0
113	木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業	東日本大震災等の震災を踏まえ、市内の既存木造住宅の耐震化を推進する。「蓮田市建築物耐震改修促進計画」に基づき、市内の既存木造住宅の耐震化を推進するため、耐震診断及び耐震改修の支援を行う。	建築指導課	127	公共建築物等の耐震補強整備事業	・耐震診断の補助金を3件交付しました。 ・耐震改修の補助金を2件交付しました。	b 一部達成	耐震診断4戸、耐震改修2戸を実施するため、「はすだ広報」、「行政情報モニター」等により市民への周知を行います。	742
114	老朽管更新事業	水道ビジョンに基づき、災害に強い上水道施設の実現と効率的なマネジメントについて検討し、老朽管路の更新事業を進めていく。	水道課	130	導水管、配水管更新事業	H30年度は、重要管路更新事業の第1期工事として国庫補助金を活用し、蓮田市浄水場から273mの老朽管路（φ200mm～φ500mm）についての更新工事を実施し耐震化を図りました。また、R1年度に更新工事を予定している4路線の工事設計を行いました。	b 一部達成	災害に強い上水道施設の整備を行うため、管路耐震化計画に基づき、継続的に老朽化した重要給水施設配水管の更新工事を進め、耐震化を図ります。	146,292

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　　防災対策・危機管理体制の充実

施策（２）　災害に強いまちづくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
115	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質浄化及び水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道事業計画区域約1,616ヘクタールのうち、事業認可区域815ヘクタールの整備率が95%となり、残り5%について早期の完了を目指す。残りの全体計画区域についても事業認可取得に向け検討を進める。 また、継続して公共下水道利用者へ適切なサービスの提供を行うため、維持管理計画を策定し適切な維持管理を行うとともに、施設の耐震化による災害対策と不明水対策を進める。	下水道課	139	公共下水道施設維持管理事業	東埼玉病院の敷地内を通過する新設道路及び都市計画道路蓮田駅東口黒浜線の整備に合わせて、一部区間において汚水管渠築造工事を行いました。 公共下水道の事業認可区域の拡大について、蓮田市上下水道事業審議会でご意見を伺ったほか、公共下水道整備計画基本検討業務委託を発注し、公共下水道と農業集落排水の統合について検討を行いました。 将来にわたって継続して下水道施設を活用するため、施設の老朽化に対応する下水道ストックマネジメント計画を策定しました。 不明水対策として、西新宿地内において汚水管渠のTVカメラ調査及び補修を行いました。	b 一部達成	公共下水道事業認可区域の整備のため、引き続き、道路整備に合わせて下水道管の埋設を行います。 事業認可区域の拡大について、費用対効果、整備手法、財源の確保について検討を行い、事業認可権者の埼玉県と協議を進めていきます。 不明水対策について、引き続き、西新宿地内において管渠の調査及び補修を進めます。	184,645
116	消防施設整備事業	災害や危機に強い安心・安全なまちづくりを目指し、消防水利等の消防施設の整備を推進する。 本署・南分署庁舎及び分団詰所施設の保守・改修を進める。	消防課	－	－	・新たに消火栓を1基、耐震性防火水槽（40トン）1基の整備を図りました。 ・漏水等の不具合が発生した消火栓の修繕を実施しました。 ・南分署の食堂用エアコン等の設置工事を実施し、庁舎環境整備を図りました。	a 達成	・引き続き、消火栓の増設、老朽化した消火栓の修繕、及び更新、震災時を想定し消火栓以外の水利として、耐震性防火水槽の増設を図ります。 ・消防訓練塔が老朽化していることから建て替え等の整備を図ります。 ・本署指令室の高機能指令システムが経年劣化等により機能低下が懸念されることから修繕を図ります。 ・消防団詰所、南分署の保守、改修等を図ります。	20,080

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　　防災対策・危機管理体制の充実

施策（２）　災害に強いまちづくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
117	排水路施設等整備事業	準用河川の補修・改修や黒浜調整池の整備、農業施設の用排水路等の適正な整備と維持管理を行うとともに、継続的に排水路及び遊水地の除草や浚渫を実施し、大雨による浸水被害の軽減を図る。	農政課	129	排水路施設等整備事業	・中田堀：6月8日に設計業務委託を発注しました。9月14日に県費単独かんがい排水工事を発注し、3月14日に埼玉県の完成検査を受け、H30度の事業を完了しました。 ・貝塚悪水路：台風12号・13号・24号の台風冠水対策として、仮設ポンプを設置して冠水対策を行いました。	a 達成	・中田堀：設計業務委託及び県費単独かんがい排水工事の早期発注を目指します。工事については、工法の検討を行い、事業の早期完成を目指します。 ・貝塚悪水路：台風冠水対策として、早期に仮設ポンプを確保し迅速にポンプを設置して冠水対策を行います。	11,026
			道路課	129	排水路施設等整備事業	西新宿第一排水機場ゲート改修検討委託を実施しました。島田落し切回し工事を一部実施しました。西新宿地区の雨水調整池改修に伴う水道管切回し工事を実施しました。継続的に排水路及び遊水地の除草や浚渫を実施しました。	b 一部達成	島田落し切回し工事については未施工区間の工法変更設計を行い河川占用協議を進めます。西新宿地区の雨水調整池改修工事を進めます。水路の浚渫（泥さらい）や除草の要望が年々増えているため、効率的な対応で、水路の維持管理を図ります。	91,621

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　　防災対策・危機管理体制の充実

施策（３）危機管理体制の確立

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
118	地域防災計画の改定と各種マニュアル整備事業	「蓮田市地域防災計画」や災害時における「職員初動マニュアル」、「避難所運営マニュアル」に基づき、災害対策を講じる。なお、これらの計画等について実効性を高めるため、適宜見直しや修正を行っていく。	危機管理課	－	－	2月に防災会議を開催し、地域防災計画の軽微な修正を行いました。 所管する関係課が複数にまたがる避難行動要支援者名簿の管理について、システムを導入しデータベース化を図ったことにより、災害時に常に最新の要支援者データを把握することができるようになりました。	a 達成	地域防災計画等について、随時見直しや周知に取り組みます。また、避難行動要支援者名簿の更新や個別計画書の作成・管理を行っていきます。	13
119	遠隔地自治体との災害支援体制の充実	大規模災害時では、同様の被害を受けている近隣市町より遠隔地との応援体制が必須との認識から、H24年10月1日に長野県松川町と「災害時相互応援協定」を締結した。 今後は、災害時における応援対策及び復旧活動に万全を期すため、危機管理担当はもとより、復旧・復興に関連するあらゆる担当（避難所運営・給水・防疫・文教等）の連携が充実できるよう相互協力体制を構築していく。	危機管理課	128	遠隔地自治体（長野県松川町）との災害支援体制の充実	8月26日に開催された九都県市合同防災訓練の防災フェアにおいて、松川町のブースを設け、観光パンフレットの配布や松川町の紹介DVDの放映をしていただきました。また、9月2日の松川町総合防災訓練に支援物資搬送訓練班として市職員4名、消防職員1名、消防団員2名で参加し、支援物資を手渡しました。	a 達成	引き続き相互の防災訓練などを通じ、さらなる関係強化を図っていきます。	13
120	情報伝達体制整備事業	災害時における情報伝達体制の整備として、防災行政無線の維持管理を行うとともに、新規の防災行政無線の増設には設置場所等の課題があるため、防災行政無線の内容や緊急情報等をメールで配信する「安心安全メール」を周知徹底し、登録者の増加を図ることで難聴区域の解消につなげていく。 また、移動系防災行政無線のデジタル化等あらゆる情報機器を活用して、情報伝達体制の整備を図る。	危機管理課	126	情報伝達体制の整備	職員参集システムの操作方法習得のため、職員参集訓練を5月、8月（九都県市合同防災訓練日）、1月に行いました。 全国瞬時警報システム（Jアラート）の機器を新型機器に入れ替えたことにより、正確な警報名を伝達でき、高速で安定した処理が可能となりました。 R1年度の移動系デジタル無線局開局に向け、防災行政無線デジタル移動系施設整備実施設計が完成しました。 市と自主防災組織協議会で共同発行している「防災への備え通信」において安心安全メールのPRを行いました。	a 達成	移動系無線のアナログからデジタルへの移行について、R1年9月末までに契約し、その後、開局準備する予定です。また、R2年3月までにアナログ局の廃局手続きを実施します。IP無線についてはR1年4月中に契約し、職員に使用方法などを周知していきます。安心安全メールについて、引き続き情報伝達手段として登録者の拡充を図っていきます。	10,700

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策７．　　防災対策・危機管理体制の充実

施策（３）　危機管理体制の確立

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
121	情報セキュリティ対策の整備	市の情報資産を安心・安全に管理するため、最新の情報通信技術の動向等を的確にとらえ、情報セキュリティ対策を進める。 情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準の見直しを随時行うとともに職員の情報セキュリティ意識の向上を図るため、情報セキュリティ研修を実施する。	電算課	134	情報セキュリティ対策事業	埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行いました。総務省及び地方公共団体情報システム機構が提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員が受講し、修了しました。情報セキュリティ対策基準に、定期監査の実施を位置付ける見直しを行いました。	a 達成	引き続き埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行います。総務省及び地方公共団体情報システム機構の提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員に実施します。	3,162
122	新型インフルエンザ等対策の整備	新型インフルエンザ等の発生、まん延時の対策として、埼玉県や関係機関等と連携・協力し、効果的なインフルエンザ対策を図ることで、市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小になるよう努める。	健康増進課	－	－	・埼玉県が行う新型インフルエンザ等対策訓練における連絡訓練に参加し、県の基本的対処方針等をメールで受信し共有しました。 ・埼玉県からのインフルエンザ流行開始の通知を受け、うがい・手洗いの励行についてホームページで啓発を行いました。	a 達成	・新型インフルエンザ等の発生やまん延時の対策として、埼玉県や関係機関等と連携を図るとともに、季節性インフルエンザを含む感染症の発生動向情報を注視していきます。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策８．　　消防・救急体制の充実

施策（１）　消防体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
123	消防設備整備事業	東海地震や首都直下型地震などの大規模災害の発生が懸念される昨今、本市でも建物の高層化・大規模化が進み、災害形態も複雑・多様化している。また、超高齢化社会の進行により救急需要も増加している状況である。消防車、救急車等の緊急車両や各種資機材を計画的に整備し、複雑多様化する災害や増加する救急需要に対し、市民の安心・安全の確保を図る。	消防課	－	－	・水槽付消防ポンプ車が車両更新計画の15年を経過したことから、緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用して更新を行いました。 ・消防団詰所に非常用発電機3台と消防団救助活動器具エンジンカッター3台を整備しました。	a 達成	・車両更新計画に定めた15年を経過する消防車を、市の実情に合わせた最新機能を有する車両に更新していきます。 ・救急件数の増加等に伴い、救急隊による質の高い救急活動を維持するため、高度救急資機材等の保守点検や修繕等を図ります。また、大規模、複雑多様化する各種災害に対応するため、経年劣化に伴う救助資機材の保守点検や修繕、新たな資機材の整備を図ります。	61,081
116（再掲）	消防施設整備事業	災害や危機に強い安心・安全なまちづくりを目指し、消防水利等の消防施設の整備を推進する。 本署・南分署庁舎及び分団詰所施設の保守・改修を進める。	消防課	－	－	・新たに消火栓を1基、耐震性防火水槽（40トン）1基の整備を図りました。 ・漏水等の不具合が発生した消火栓の修繕を実施しました。 ・南分署の食堂用エアコン等の設置工事を実施し、庁舎環境整備を図りました。	a 達成	・引き続き、消火栓の増設、老朽化した消火栓の修繕、及び更新、震災時を想定し消火栓以外の水利として、耐震性防火水槽の増設を図ります。 ・消防訓練塔が老朽化していることから建て替え等の整備を図ります。 ・本署指令室の高機能指令システムが経年劣化等により機能低下が懸念されることから修繕を図ります。 ・消防団詰所、南分署の保守、改修等を図ります。	20,080

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策８．　　消防・救急体制の充実

施策（２）救急体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
124	救急体制の強化	市民ニーズ及び救急需要の増加に対応するため、救急業務の高度化・拡充化を図り、職員の知識・技術の向上に努めるとともに、改正された消防力の整備指針に基づき、救急救命士が常時乗車する救急体制を確立する。 また、病院派遣型救急ワークステーション制度により、病院に派遣して出動態勢の強化を図るとともに、病院内で救急隊員の教養・技術研修を実施し、救急隊員のレベル向上を図る。	消防課	－	－	・救急隊2名が救急救命士の資格を取得しました。また、救急救命士及び救急隊員の高度医療技術取得と臨機応変な判断力向上、出動態勢の強化を図るために派遣型救急ワークステーションと高度医療機関における派遣型研修を実施し、より安心で安全な救急サービスの向上に努めました。	a 達成	・引き続き、救急救命士の資格取得、救急救命士及び救急隊員の高度医療技術取得と臨機応変な判断力向上、出動態勢の強化を図るために派遣型救急ワークステーションと高度医療機関における派遣型研修を実施し、救急体制の強化を図ります。	6,961

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策８．　　消防・救急体制の充実

施策（３）　地域における消防力の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
125	消防団の活性化推進事業	消防団を中核とした地域防災力の充実強化を目標に処遇や装備の整備を図るため、 １　各種事業所に対して消防団活動の趣旨を理解していただき、団員が活動しやすい環境を整備する。 ２　事業所が団員を雇用することによるメリットを周知し、協力事業者の増加を図る。 ３　地震等の大災害を想定した詰所の整備、救急・救助資機材等の充実強化に努める。 ４　消防団員の処遇、待遇等の改善に努める。	消防課	－	－	・自治会、自主防災組織、各種事業所の消防訓練等に参加し良好な関係を構築するとともに各種イベントにおいて、消防団員募集PRを実施し、団員確保に努めました。また蓮田市学生消防団活動認証制度による認証を学生1名に行いました。 ・女性団員を火災予防、訓練指導の啓発に広く登用し、女性団員活動の活性化を図りました。 ・消防団にエンジンカッター3台を配備しました。	a 達成	・引き続き、自治会、自主防災組織、各種事業所の消防訓練、また各種イベント等に参加し良好な関係を構築し消防団入団を促すと伴に活動しやすい環境を整備します。 ・女性団員を火災予防、訓練指導の啓発に広く登用し、女性団員活動の活性化を図ります。 ・地震等の大規模災害に対応するため救急救助資器材の充実強化に努めます。	19,774
126	消防訓練等実施事業	事業所、自主防災組織等を対象に、消防訓練やAED講習を実施し、防災意識や知識・技術の普及に努める。	消防課	－	－	・市民、各団体、自主防災組織、事業所、各学校等で防災講話・消防訓練、救命講習等を実施し防災意識、知識、技術の普及に努めました。	a 達成	・引き続き、市民、各団体・自主防災組織・事業所、各学校等に防災講話、消防訓練、救命講習会等の実施を積極的に呼びかけると伴に訓練が重複しないよう日程を調整し、また教育ビデオ等を活用し訓練に変化をつけ参加人員の増員を図ります。	1,174

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策９．　交通安全対策の推進

施策（１）交通安全対策の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
127	交通安全施設等整備事業	交通安全施設の計画的な整備を行うとともに、補修・維持管理を行う。 信号機のない交差点などに、視認性を向上させる道路反射鏡（カーブミラー）や安全を確保する区画線を整備し、交通事故を未然に防止する。 また、「ゾーン30」による通学路等の生活道路における交通安全対策を行う。	自治振興課	135	交通安全施設等整備事業	道路反射鏡・道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険度などを考慮して、優先度の高いものから整備しました。 道路反射鏡は、新規工事を5基（共架5基）実施しました。 道路区画線は、14箇所を実施しました。 西城地区のゾーン30事業については、12月末で完了しました。	a 達成	道路反射鏡・道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険度などを考慮し、優先度の高いものから計画的に整備を行うとともに、既存施設の補修・維持管理についても、適正に実施してまいります。	10,215
128	放置自転車対策の推進事業	公共の場所における自転車等の放置を防止し、市民の良好な生活環境の保持と通行機能の確保を図るため、蓮田駅周辺に放置自転車等整理区域を指定している。 自転車等が放置されないよう指導を行い、放置された自転車は整理及び撤去し、集積所に一時保管するとともに、週に3日（水曜日、土曜日、日曜日）放置自転車の引き取り業務を実施する。	自治振興課	141	放置自転車対策の推進	高齢者の就業機会を確保する観点から、シルバー人材センターと放置自転車等指導・引取等業務委託契約を締結し、放置自転車等の整理・撤去を推進しました。 H30年度は、放置自転車整理区域に放置された自転車124台を撤去し、集積所へ移送しました。	a 達成	引き続き、自転車等の放置を防止するため、放置自転車等指導や引取等業務を実施します。	4,574
129	交通安全啓発事業	関係機関及び関係団体と連携し、交通事故の抑止と交通安全に対する意識高揚を図るため、交通安全街頭キャンペーンや年間を通じて市内で開催される各種イベントにおいて啓発活動を実施する。	自治振興課	142	チャイルドシートの正しい使用の徹底	8月の広報や防災無線により、チャイルドシート及びシートベルトの着用について周知を図りました。また、8月の市民まつりにおいて、啓発活動を実施しました。	a 達成	交通安全街頭キャンペーンや市内で開催される各種イベント等において、啓発活動を継続して実施します。	789

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策９．　　交通安全対策の推進

施策（１）　交通安全対策の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
130	通学路の安全確保事業	登下校時の児童・生徒の安全の確保するために、道路環境の整備を図るとともに、地域の見守り組織や小・中学校間の連携強化を図る。	自治振興課	97	交通指導員の配置	市内17箇所の立哨指導を4月～3月まで実施しました。 また、4月16日（蓮田中央小）、4月18日（黒浜北小）、4月25日（黒浜西小）、4月26日（蓮田南小）、4月27日（黒浜小）、6月8日（平野小）で交通安全教室等が開催され、保護者や児童を対象とした交通指導員による立哨指導が行われました。	a 達成	引き続き、市内17箇所の立哨指導や交通安全教室等を通じ、交通安全の啓発を図ります。	41
			道路課	－	－	通学路の安全対策を進めていくにあたり、県を中心に有識者が策定した第4期通学路整備計画（H29年度～R3年度）に基づき、通学路の安全確保を実施しました。 1370号線について、水が溜まりやすい箇所のかさ上げ工事を行う等、子どもたちが通学しやすい道路環境整備に努めました。	b 一部達成	通学路整備計画で通学路安全点検を実施した箇所について未整備箇所の進捗に努めます。	0
			学校教育課	86	地域ぐるみの子ども安全推進事業	通学路の安全点検を実施し、危険箇所を確認しました。また危険箇所について小・中学校間での情報の共有を図りました。市内で不審者情報が出た際は、速やかに各学校に周知しました。	a 達成	引き続き通学路の安全点検を行います。また、不審者情報について引き続き速やかに情報共有ができるようにします。	0

基本政策２　　健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策１０．　消費生活保護

施策（１）　消費生活の安全確保

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
131	消費生活相談事業	消費生活や多重債務に関する相談に対応するため、消費生活相談員による専門相談会を実施する。 また、複雑化する相談内容に的確に対応するため、アドバイザー弁護士の委託を継続する。	商工課	98	相談事業	・H30年度中は約370件の消費生活相談（多重債務相談を含む）を実施しました。また、複雑化する相談内容に対応するため、アドバイザー弁護士による専門相談を行いました。 ・また、相談員の相談能力向上のため、相談員が研修に参加しました。	a 達成	引き続き相談員や弁護士による専門相談を実施していきます。	3,816
132	消費者教育推進事業	年々手口が巧妙化する悪質商法等での被害を未然に防止するため、消費者自らがその手口や防止策を学び、自立した消費者として、安心・安全で豊かな消費生活を営むため、消費者教育を推進する。 埼玉県消費生活サポーターに任命された消費生活モニターが講師となって消費生活に関する講座等を実施し、市内の自治会やサロンなどから要望があった場合には、希望の場所へ消費生活相談員が出向いて講座を実施する。 また、学生や市内小・中学校の児童・生徒を対象に賢い消費者になるための出前講座を実施するほか、市内の幼稚園及び保育園において幼児向け消費者教育を実施する。	商工課	－	－	・相談員及び埼玉県消費者被害防止サポーターである蓮田市消費生活モニターと連携し、老人会などのサロンや市内の中学校で出前講座を12回行いました。 ・また、市内の保育園・幼稚園で、幼児向けの消費者モラルに関する出前講座を7回実施しました。 ・広報紙やホームページを通じて、悪質商法等の手口を紹介し、被害を未然に防ぐための啓発活動を行いました。	a 達成	・引き続き広報紙やホームページを通じて消費被害を未然に防ぐための啓発活動を行っていきます。 ・引き続き、相談員や消費生活サポーターと連携し、出前講座を実施していきます。	242

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策１．　生涯学習を通した生きる力の育成

施策（１）生涯学習体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
133	生涯学習推進事業	成人式において、新成人の新しい門出を祝福し、大人になった自覚を促すとともに、生涯を通して生きる力を育むことの大切さを伝える。 また、人材バンク登録者（生涯学習支援者）を講師として「1日講座」を開催し、人材バンク制度のＰＲを行う。	社会教育課	110	生涯学習推進事業	・1月13日にR1年成人式を開催しました。 ・3月16日、3月17日にH30年度“学びま専科”1日講座を開催しました。	a 達成	引き続き、事業を実施するとともに、R4年度の民法改正後の成人式の開催内容について、情報を収集し、検討を進めていきます。	1,309
134	生きがいづくりと社会参加推進事業	各種講座・教室を開催し、イベント等の情報誌「生涯学習ガイドブック」や生涯学習活動を行う団体を掲載した「生涯学習団体情報誌」による情報提供を行う。 また、市民の文化活動参加促進と団体支援のため、埼玉県芸術文化祭蓮田市実行委員会が実施する「芸術文化祭」等に補助金を交付する。	社会教育課	110	生涯学習推進事業	・「生涯学習ガイドブック」（上半期・下半期）、「生涯学習団体情報誌」を発行し、情報提供を行いました。 ・埼玉県芸術文化祭蓮田市実行委員会に補助金を交付し、事業を支援しました。	a 達成	引き続きイベント等の情報提供や関係団体への補助金の交付を行っていきます。	1,944
88（再掲）	高齢者の生きがい支援事業	高齢者のかたがたの健康の増進、教養の向上、話し合いやレクリエーションの場を提供するための施設の管理運営や、老人クラブ連合会への補助金の交付、寿大学の開催等を行う。 高齢者に敬老の意を表するとともに、地域での高齢者見守りの視点から、地域敬老会の開催に対し、補助金の交付を行う。 また、高齢者施策の充実と適正な事業の推進を図るため、高齢者福祉計画を策定する。	長寿支援課	116	高齢者の生きがい支援事業	地域敬老会の開催地域が前年より増え、60団体が開催しました。開催にあたり補助金の交付を行い、側面的な支援を行いました。 老人福祉センターでは、40周年記念事業を企画しました。 老人クラブ連合会への補助金を交付し、連合会主催のグラウンドゴルフ大会等を開催し、高齢者の生きがい支援に努めました。 蓮田市高齢者福祉計画2018・第７期介護保険事業計画が策定され、それぞれ事業を推進しました。	a 達成	高齢者の健康増進や教養の向上や話し合いの場となっている老人福祉センターの老朽化が進んでいるため、安心して利用できるよう施設の環境整備に努めていきます。また、引き続き地域敬老会や老人クラブ連合会への補助金交付や事業開催の支援に努めていきます。	51,561

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策１．　　生涯学習を通した生きる力の育成

施策（２）学習環境の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
135	図書館システムの最適化及び学校図書館資源共有化推進事業	情報化社会に適応した効率的、効果的、安定的な図書館情報システムを構築、更新し、業務効率の向上、情報提供機能の充実、利便性の向上を図る。 また、学校図書館との連携を推進し、子どもの読書活動支援と読書環境の充実を図る。	社会教育課	－	－	図書館システムの入替を行い、3月8日から新しいシステムによる業務を開始しました。すべての図書館資料へのICタグ貼付により、業務効率・盗難防止機能を向上させました。 巡回図書として1小学校につき100冊ずつ図書を配布しました。	a 達成	カウンター職員に新システムの機能・操作のさらなる習得を促し、サービスの向上・業務効率化を図っていきます。 巡回図書を継続して実施し、子どもの読書活動支援と読書環境の充実を図っていきます。	19,497
136	図書館機能・サービスの充実	多様化する地域課題に対応する整備環境、サービス水準を目指し、「蓮田市図書館サービスビジョン」に基づき、さまざまな世代に対応した情報提供機能やサービス提供などのさらなる充実を図る。	社会教育課	－	－	図書館照明器具等改修工事を行い、1階書架部分照明、ホールダウンライト、分電盤内のブレーカー等の更新を行いました。照明器具についてはLED化を行いました。	a 達成	R1年度はPACエアコンの改修工事を予定しています。 図書館協議会に「蓮田市図書館サービスビジョン」の見直しについて諮ります。	48,659

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策２．　　地域に根差した文化の継承と活用

施策（１）　芸術・文化活動の振興

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
137	総合文化会館運営事業	子どもから大人まで音楽・演劇・各種講演会などに利用できる文化拠点の中核施設となる総合文化会館で文化活動の支援を行う。	文化スポーツ課	－	－	・ハストピアの自主事業として、演奏会、寄席、歌謡ショーなどを開催しました。 ・ハストピアサポーターズと協働し、市民参加型のイベントを開催しました。	b 一部達成	ハストピアの自主事業として、「鑑賞」「普及育成」「交流」に資する事業を企画・実施していきます。また、ハストピアの管理運営状況を検証し、運営主体について検討を行います。	24,334
138	ハストピアサポーターズ事業	総合文化会館が行う事業を市民組織であるハストピアサポーターズと協働で推進するとともに、人材の育成・支援等を行う。	文化スポーツ課	117	ハストピアサポーターズ事業の推進	・ハストピアサポーターズは、7月7日・8日「ハストピアフェスティバル（ダンス・バンド）」、1月26日・27日ハストピアアートプロジェクト「どきどきアート空間」の企画・運営を主体的に行いました。 ・ハストピア主催事業のホール運営に協力、及び「はすとぴあ通信」の発行による情報発信を行いました。	a 達成	ハストピアサポーターズと協働による事業を検討し、企画・実施します。また、サポータズ養成講座等を開講し、人材育成を図ります。	974

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策２．　　地域に根差した文化の継承と活用

施策（２）歴史・文化の保全と活用

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
139	文化財啓発事業	文化財展示館を中心に活用しながら、国指定史跡黒浜貝塚だけでなく、国選択無形民俗文化財である「閏戸の式三番」など市内に数多く残る文化財全般を広く市民に啓発し、郷土の文化財を次世代に受け継ぐための事業を「企画展示」、「季節展示」等を中心に展開する。 また、蓮田市学校歴史講座を市内全8校の小学校で開催し、市内に数多く残る文化財の価値を啓発するなど、さまざまな市民協働事業に取り組み、郷土の文化財を次世代に受け継ぐ事業を展開する。	学校教育課	－	－	小学校6年生を対象に、歴史講座を行いました。また、小学4年生は、社会科副読本を用い、閏戸の式三番について学習しました。	a 達成	引き続き実施していきます。	0
			社会教育課	－	－	蓮田市学校歴史講座を開催し、市内7校の小学校で開催し、文化財展示館、黒浜貝塚を活用し、郷土の文化財の啓発を行いました。	a 達成	引き続き、学校歴史講座を行っていきます。	13,796
140	国指定史跡黒浜貝塚整備・活用事業	縄文時代前期中頃の標式遺跡として貴重な国指定史跡黒浜貝塚を、市民憩いの広場、生涯学習の場として整備する。「黒浜貝塚基本構想・基本計画策定報告書」に従い、基本設計を策定し、整備区域を数期に分けて推進する。 また、残地の買取要望が出た場合には、速やかに公有化を実施し、完全公有化を目指す。	社会教育課	26	国指定史跡黒浜貝塚整備推進事業	第4期工事として、杉を中心とした樹木の伐採、地形の復元形成、園路の砕石舗装等を行い全面公開に向けた整備を行いました。	a 達成	引き続き、第5期整備工事を行っていきます。	101,622

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策２．　　地域に根差した文化の継承と活用

施策（２）歴史・文化の保全と活用

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
141	市内貝塚群国指定史跡化推進事業	関山貝塚、綾瀬貝塚等も含めた市内貝塚群について調査し、市内貝塚群の国指定史跡化を推進し、シティセールスの資源として活用を目指す。 指定後は速やかに保存管理計画を策定し、保護を図りながら公有化を推進する。整備基本構想・基本計画を策定して基本方針を決定していく。	社会教育課	26	国指定史跡黒浜貝塚整備推進事業	県指定史跡綾瀬貝塚の試掘調査を行い、状況を確認しました。試掘調査の結果、今後の県指定史跡の市としての方針について、県と協議を行いました。	a 達成	引き続き、市内貝塚群について調査し、成果によっては国指定史跡化を図り、国指定史跡黒浜貝塚と併せて市内貝塚群の啓発に努めます。	0
142	埋蔵文化財保存事業	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例、蓮田市文化財保護条例に則り、埋蔵文化財包蔵地内での個人住宅建設などの開発に先立ち、試掘調査を実施する。遺構などが確認された場合には発掘調査を実施し、記録保存を行い文化財を保護していく。 また、発掘調査の見学機会を多く創出することにより、蓮田市の文化財を広く啓発する。	社会教育課	－	－	随時試掘調査を行い、現状保存が不可能な場合には発掘調査を実施しました。 また、雅樂谷の森フェスティバルにおいて、発掘中であった椿山遺跡を参加者に見学していただきました。	a 達成	H30年度に調査を実施した発掘調査の調査報告書を刊行し、市内遺跡における個人住宅の建設等に先立つ発掘調査及び試掘調査を実施します。	13,296
143	市指定文化財保存修復事業	高虫氷川神社や黒浜久伊豆神社の彫刻など指定後劣化している指定文化財に対して、保護ネットをかける。また、彫刻のデジタル復元を実施し、解説板を制作する。	社会教育課	－	－	高虫氷川神社について神社の氏子総代と協議した結果、折れた欄干の修繕希望があったため、宮大工に見積りの提出を依頼しました。	b 一部達成	見積り徴収後、総代と協議を行い、修繕をR1年度補正予算にて対応するかR2年度当初予算にて対応するか検討します。	0

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策３．　　国際交流・多文化共生

施策（１）　地域交流・多文化交流の促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
144	国際交流推進事業	外国人のための日本語教室、国際文化交流会の活動支援やワンナイトステイ事業等への協力を行う。	自治振興課	25	国際交流推進事業	ワンナイトステイ事業について、3件の斡旋を行いました。	a 達成	日本語教室、ワンナイトステイ事業を中心とする支援を継続します。	0
			学校教育課	91	蓮田市中学校国際親善訪問団派遣事業	19名の中学生をオーストラリア・クイーンズランド州・ゴールドコースト市に派遣し、ホームステイと現地校での交流を行いました。	a 達成	引き続き、19名を募集し、ホームステイと現地校での交流を図り、国際交流を推進します。	0
59（再掲）	外国語指導助手招致事業	市内全中学校に各1名の外国語指導助手（ALT）を配置し、中学校英語教育、小学校外国語活動、国際理解教育の推進を図る。 また、小学校高学年での英語の正式教科化を視野に、英語教育を小・中学校で系統的に行えるように検討する。	学校教育課	92	外国語指導助手招致事業	1名増員し、5名から6名体制としました。増員した分は、小学校に配置し、小学校の外国語活動の充実に貢献しました。	a 達成	引き続き、市内の中学校英語教育と小学校外国語活動、国際理解教育を推進するとともに、小中の連携を図っていきます。	20,934
60（再掲）	外国語指導助手小学校配置推進事業	全ての小学校に外国語指導助手（ALT）を常置して、小学校における英語教育及び外国語活動の充実を図る。	学校教育課	－	－	小学校教員とのティームティーチングを実施しました。また、各学校へのALTの指導回数を増加しました。	a 達成	引き続き、小学校外国語活動の両方の充実を図るために、ALTの活躍の場を設けていきます。また、小学校教員との積極的なティームティーチングを支援していきます。	2,689
61（再掲）	小・中学校英語教育推進事業	市内小学校に英語教育（外国語活動）サポーターを配置し、外国語指導助手（ALT）とともに小学校外国語活動を推進し、将来、国際的視野に立って活躍できる児童の育成を図る。	学校教育課	93	小学校外国語活動推進事業	ALTとともに小学校外国語サポーターを配置し、小学校の外国語の授業で担任の先生を中心にした授業の支援を行いました。	a 達成	サポーターを1名増員して7名登録としました。よりサポーターへの登録が図れるよう、募集を継続するとともに、小学校担任やALTとの連携を図り、授業の質の向上を図っていきます。	600
62（再掲）	中学校国際親善訪問団派遣事業	国際社会に対応するため、異文化に触れることにより国際的視野、国際感覚を持った人材を育成する。 また、生徒の語学への意欲と興味・関心を高める。	学校教育課	91	蓮田市中学校国際親善訪問団派遣事業	19名の募集に対して50名の応募がありました。10回の事前研修会と9日間の訪問を行い、現地でのホームステイや学校訪問をとおして蓮田市と現地校の交流を図りました。また、帰国報告会では、生徒に経験してきたことを報告してもらいました。	a 達成	引き続き、19名の中学生を募集し、参加する生徒の力を伸ばす研修と、現地での交流を支援し、国際感覚を持った人材の育成を図っていきます。	3,209

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策４．　　スポーツ・レクリエーションの振興

施策（１）　スポーツ・レクリエーションの促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
145	スポーツ団体育成・支援事業	スポーツ振興の中心的な担い手、受け皿となっているスポーツ団体の育成及び支援を行う。	文化スポーツ課	－	－	スポーツ振興の中心的な担い手、受け皿となっているスポーツ団体に補助金を交付し、団体を支援しました。	a 達成	補助金の交付を継続し、団体を支援していきます。	2,286
146	スポーツ・レクリエーション普及事業	スポーツ推進委員・体育協会・スポーツ少年団・レクリエーション協会等によるスポーツ振興や、地域との連携により協働で実施している市民体育祭等のスポーツイベント、また、各種スポーツ教室の実施などにより、市民のスポーツ参加の機会をつくる。	文化スポーツ課	111	スポーツ・レクリエーション普及事業	・10月21日にパルシー多目的広場で市民体育祭を実施しました。 ・「さいかつボール体験教室」や「ペタンク教室」などを開催しました。	a 達成	市民体育祭については、市民の体育的な新たな行事として事業を実施していきます。 スポーツ・レクレーション普及のため、スポーツ教室などを開催していきます。	2,716
147	スポーツ・レクリエーション指導者の育成	スポーツ振興を推進するため、スポーツ推進委員をはじめとする指導者等の育成を図る。	文化スポーツ課	－	－	スポーツ推進委員の研修を支援しました。また、スポーツ・レクリエーション指導者等を育成するための研修を支援した。	a 達成	引き続き、スポーツ推進委員やスポーツ少年団の研修を支援していきます。 スポーツ・レクリエーション指導者等の育成のための研修について研究します。	508
58（再掲）	中学校部活動推進事業	生徒の体力の向上及び心の健全育成を目指し、市内全５校に部活動外部指導者を配置し、質の高い専門的な技術指導により、部活動を活性化を図る。	学校教育課	90	中学校部活動推進事業	生徒の競技技能向上のために、部活動外部指導者を市内3校から17名の指導者に指導を行っていただきました。	a 達成	引き続き部活動外部指導者を依頼し、質ともに専門性の高い指導により生徒の部活動への競技力の向上を図ります。	633

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策４．　　スポーツ・レクリエーションの振興

施策（２）　スポーツ施設整備の促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
148	スポーツ施設整備事業	黒浜公園周辺や総合市民体育館周辺の再整備をはじめ、屋内及び屋外体育施設の新設・整備について調査検討を行い、生涯スポーツ環境の整備推進を図る。	みどり環境課	－	－	黒浜公園の改修に向けて、調査検討を行います。また、市内の公園の中で、運動公園化できそうな公園のピックアップを行います。	a 達成	H29年度に策定した「黒浜公園・東埼玉病院周辺整備基本計画」に基づき、用地交渉および施設等の検討を進めていきます。 また、公園予定地や河川敷など、運動公園化ができそうな箇所（官民含め）を整理していきます。	0
			文化スポーツ課	－	－	総合市民体育館パルシーについて、中長期保全計画を作成しました。また、サブアリーナについて、建築基準法等の調査、関係機関との協議を行い、増築方法等について調査することとしました。	a 達成	総合市民体育館パルシーについて、中長期保全計画書の内容を精査し、大規模修繕について検討します。また、サブアリーナ建設の検討に向け、増築方法等について調査を行います。	7,484

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策５．　人権教育・啓発の推進

施策（１）人権意識の高揚

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
149	人権教育・啓発推進事業	人権について、市民が正しい理解と認識を深めるため、各種研修会、講演会等を開催し、人権啓発活動を展開する。 埼葛12市町と連携協議し、市民の人権意識への高揚を図り、あらゆる機会をとらえて人権問題の解決につなげていく。 また、各種研修会の開催、関係冊子の作成や広報への関係記事の掲載、啓発品の配布等を継続して行う。	庶務課	－	－	蓮田市人権施策推進指針及び蓮田市人権施策実施計画に基づき、「教職員合同現地研修会(7月)」や「埼葛人権を考えるつどい(10月)」、「職員同和問題研修会(1月)」、「教育管理職人権研修会(2月)」などの事業を企画し人権啓発に取り組みました。	a 達成	人権尊重社会を構築するため、関係団体等と連携協力しながら、引き続き、様々な研修会等を企画実施して人権啓発を行っていきます。	1,627
			社会教育課	－	－	埼葛12市町と連携協議し、各事業を実施したほか、広報はすだへの記事掲載、各種研修会の開催、啓発品の配布を行い、人権啓発活動を展開しました。	a 達成	引き続き事業を実施し、あらゆる機会をとらえて啓発活動を展開することで、人権問題の解決につなげていきます。	1,121
150	いじめ防止対策推進事業	児童・生徒に寄り添う教育相談体制を構築し、心の教育の効果的な推進と児童・生徒の望ましい成長、自己実現への支援を行う。 また、「蓮田市いじめ防止基本方針」に基づき、必要な組織を設置し、関係機関との連携強化や実効的ないじめ防止対策を総合的に推進する。	庶務課	89	心の教育・教育相談体制づくり	今年度は事案が生じなかったため、委員会は開催しませんでした。	d その他	事案が発生した場合は、教育委員会等関係機関と緊密に連携し、いじめ防止の対策に努めていきます。	0
			学校教育課	89	心の教育・教育相談体制づくり	・各学校のいじめ防止基本方針を改定しました。 ・月例いじめ報告により、各校のいじめの状況の把握に努めました。 ・SNSを使ったいじめの防止を図るため、市内小学校4年生を対象にリーフレットを配布しました。	a 達成	・引き続き、未然防止・早期発見・組織的な対応ができるよう、いじめ防止対策を総合的に推進していきます。	44

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策６．　　平和行政の推進

施策（１）　平和意識の高揚

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
151	平和行政推進事業	戦争の悲惨さと平和の大切さを市民一人ひとりが再認識する機会を創出するために、標語書道展や映画会等の平和を意識した事業を実施する。子どもから大人まで幅広く平和の大切さについて改めて関心を持つことにより、平和を願う意識を高めていく。	庶務課	－	－	6月～8月にかけて、「平和の標語書道展」を実施し、「平和」や「世界平和」などの字句を規定して書道作品を募集し、応募総数1,635点のうち、優秀作品35点の表彰等を行いました。 また、12月1日に平和の映画上映会を実施しました。H30年度の映画は、戦時中の神戸の家族を題材にした物語、「少年H」という映画を上映し、292名の市民にお越しいただきました。	a 達成	平和都市宣言に基づき、平和の尊さを再認識するための施策として、引き続き、各種事業を継続的に実施していきます。また、平和の映画上映会では、「あの日のオルガン」の上映を含めて、上映映画の検討を行っていきます。	489

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策７．　　男女共同参画の推進

施策（１）男女共同参画の促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
152	男女共同参画への意識づくり	男女共同参画社会づくりを推進する意識啓発事業として、蓮田市男女共生情報誌「ぱすてる」の発行や男女共同参画セミナー等を開催する。 「はすだ男女共生プラン2025」の進行管理等を計画的に実施し、「蓮田市男女共同参画行政推進会議」を効果的に運営する。	庶務課	－	－	「はすだ男女共生プラン2025」に基づき、同プランのH29年度実施分進行確認等を行いました。そして、11月30日には「働く女性のライフステージと健康」をテーマに、女性活躍推進セミナーを開催し、市内事業所などから計23名の参加がありました。 また、蓮田市男女共生情報誌「ぱすてる」第20号の記念号を1月に発行し、成人式や広報配布の際に各世帯に配布しました。	a 達成	「はすだ男女共生プラン2025」に基づき、各課で所管している事業が具体的に実施されるよう進行管理を行うとともに、男女共同参画推進に向けたセミナー等の企画を実施します。 また、引き続き男女共生情報誌「ぱすてる」を発行し男女共同参画への意識づくりを行います。	415
4（再掲）	ワーク・ライフ・バランスの推進事業	仕事と子育ての両立ができる働きやすい環境づくりの推進のため、母子健康手帳交付時等において支援制度の周知に努めるほか、両親学級において父親の役割等の講話を実施するなど男性の子育て参加の促進を図る。	庶務課	99 100 101 102	・男女共同参画社会づくり事業 ・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	7月19日に男女共同参画行政推進会議を開き、「はすだ男女共生プラン2025」のH29年度実施分の進行確認等を行いました。また、11月30日には「働く女性のライフステージと健康」をテーマに、女性活躍推進セミナーを開催し、市内事業所などから計23名の参加がありました。	a 達成	「はすだ男女共生プラン2025」に基づき、各課で所管された事業が具体的に実施されるよう進行管理を行うとともに、男女共同参画推進に向けたセミナー等の企画を実施していきます。	0
			商工課	99 100 101 102	・男女共同参画社会づくり事業 ・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	・国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報提供などを適宜行いました。 ・11月30日（金）に庶務課で実施した女性活躍推進セミナーの支援を行いました。	a 達成	・引き続き国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報提供などを行っていきます。 ・県と共同でシニア向け就業支援セミナーを計画していきます。	0
			子ども支援課	100 101 102	・育児休業制度の普及促進 ・再就職・再雇用の情報提供 ・男性の子育て参加の促進	年4回の両親学級（父親学級）を開催し、父親53名を含む113名の参加がありました。父親には全員沐浴実習や妊婦体験ジャケットを着用してもらい、育児参加の促進を行いました。	a 達成	事業のPRを積極的に行い、父親の育児参加を促せるようにしていきます。	20

基本政策３　　学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策７．　　男女共同参画の推進

施策（２）　相談体制等の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
153	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	男女間のあらゆる暴力等を根絶するために、関係機関と連携し、情報提供や相談窓口の充実を図る。 また、被害者への支援を行うため、蓮田市庁内DV対策連絡会議を開催し、関係各課と対応を協議する。	庶務課	－	－	DV関連の相談窓口として、県の研修会等に参加して相談体制の充実を図りました。また、被害者からのDV相談等については、福祉課、子ども支援課、市民課など関係各課と連携しながら、適切な対応を行いました。	a 達成	引き続き、DV担当職員の対応能力向上を図るとともに、関係各課と連携しながら適切な対応を行っていきます。	0
			子ども支援課	－	－	庶務課等の関係各課と連携しながら、子どもを抱えた被害者へ相談・助言を行いました。	a 達成	引き続き、庶務課等の関係各課と関係機関と連携しながら、子どもを抱えた被害者へ相談・助言を行い、暴力の根絶を図っていきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策１．　産業の創出支援

施策（１）企業立地促進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
154	産業基盤整備事業	産業集積ゾーンに位置付けられている高虫地区においては、産業団地整備に必要な都市計画案（区域区分、用途地域、高度地区、準防火地域、地区計画、下水道、土地区画整理事業等）の作成を進める。 産業団地の整備手法となる組合施行による土地区画整理事業のための準備会を立ち上げる。地元による業務代行予定者等の選定に協力し、協議資料を作成しつつ、国・県等関係機関との事前調整を行う。 根金地区周辺においては、都市計画法第34条第12号に基づく区域指定制度を活用し、民間企業からの立地要望を生かした工業及び流通系企業の誘致を図る。 また、事業進捗を図るための優遇制度について、調査・検討を行う。	農政課	－	－	担い手不足や遊休農地等の活用を図るために、蓮田市への農業参入を考えている企業2社に参入候補地を紹介しました。	a 達成	今後も蓮田市への農業参入を検討している企業があった場合、継続して積極的に声がけをしていきます。	0
			商工課	4	企業誘致	・産業団地整備課や建築指導課と連携し、進出をしようとしている企業の情報共有に努めました。 ・県が主催する会議等に出席し、企業誘致に関する情報収集を行いました。 ・生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を策定し、H30年6月13日に国の同意を得ました。先端設備等を導入する中小企業者が固定資産税の特例を受けられる体制を整備し、4件の申請がありました。	a 達成	引き続き関係部署と連携し企業誘致に関する情報の共有を行っていきます。また、県が主催する会議等に出席し情報収集を行っていきます。	0
			都市計画課	－	－	5月に高虫西部地区に係る「区域区分見直しに係る意向調査」を県都市計画課に提出し、8月に区域区分見直し候補地区調査ヒアリングを実施しました。	b 一部達成	事業の進捗に応じて、国・県や関係各課と連携を取り、事業を進めていきます。	0
			産業団地整備課	4	企業誘致	・高虫地区では、高虫西部地区土地区画整理組合設立準備会が設立されました。また、区画整理を進める為、現況測量及び地区界測量の調査等を行っています。 ・根金地区周辺では、都市計画法第34条第12号に基づく区域指定制度を活用し、民間企業による流通業務施設の開発が行われています。	b 一部達成	・高虫地区では、高虫西部地区土地区画整理組合設立準備会の業務代行予定者の選定に協力し、国・県等関係機関との調整をおこない、事業を進めていきます。 ・根金地区周辺では、引き続き都市計画法第34条第12号に基づく区域指定制度を活用し、企業の誘致を図ります。	14,203
			建築指導課	4	企業誘致	大字井沼字清水地区（1.7ha、流通業務）、大字根金字清水地区（0.6ha、流通業務）の2地区について、11月に区域指定、12月に開発許可を行いました。	a 達成	民間企業からの工業・流通業務施設についての立地要望を受け、打ち合わせを行い、区域指定により立地が可能なものについては手続きを進め、建設を可能とする区域指定を行います。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策１．　産業の創出支援

施策（２）創業支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
155	創業支援事業	市、商工会、金融機関の3者で締結した「企業支援に係る包括連携協力に関する協定」を活用し、創業希望者の情報共有を図る。それぞれの立場から創業希望者に対する支援を包括的に実施していく。	商工課	1	創業支援事業	・6月～7月にかけて商工会が近隣の市町と共同で創業塾を開催しました。 ・12月に創業支援等事業計画の変更申請を国に行い承認を得ました。 ・H31年3月8日に「女性のためのプチ創業セミナー」を実施し、20名の定員に対し23名の参加がありました。 ・H31年3月20日に「蓮田市起業家支援事業補助金交付要綱」を制定し創業者に対する補助制度を設けました。	a 達成	・引き続き商工会が実施する創業塾を支援していきます。また、女性向けの創業支援セミナーも継続して実施していきます。 ・「蓮田市起業家支援事業補助金交付要綱」を活用し、創業支援を行っていきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策２．　　産業育成・支援

施策（１）　産業振興・経営基盤の強化

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
156	中心市街地の活性化推進事業	ＪＲ東日本と連携し、蓮田駅周辺と市内の地域資源を結びつけたイベントを実施する。 また、商工会と連携し、商店会等の街ゼミなどのイベントを実施し、商店会等の活性化を図る。	商工課	27	中心市街地活性化事業	・商工祭さくらまつりや市民まつりの実施団体に補助金を交付すると共に、当日の運営を支援しました。 ・10月26日～28日の3日間JR東日本と連携し駅からハイキングを実施ました。 ・東口商店会が実施するマップカレンダー事業に補助金を交付しました。 ・商工会が年末に実施した「Go!Go!スタンプ蓮田」の支援を行いました。	a 達成	引き続き、関係団体と連携しイベントなどを実施していきます。また、関係団体が実施する事業に対し補助金を交付し、運営の支援を行っていきます。	200
157	商工会との連携支援事業	商工会法の定めるところにより設立された蓮田市商工会に対し補助金を交付するとともに、連携して事業を実施することにより商工業の総合的な発展を図る。	商工課	1 2 8	・創業支援事業 ・新サービスエリア整備事業 ・特産品振興事業	・商工会に対して補助金を交付し、あわせて、商工会が実施した様々な事業に対し支援を行いました。 ・新サービスエリア内の商業施設への市内の特産品の納入に向けた協議を行いました。 ・商工会が特産品として開発した梨のコンポートのパッケージデザインがグッドデザイン賞を受賞し、PRを行いました。	a 達成	引き続き、商工会との様々な連携事業を行い、市内の商工業の振興に努めていきます。	27,500
158	商業団体活性化推進事業	雅楽谷の森フェスティバルをはじめ、商業団体や商店街が自主的に取り組む事業に対し補助金を交付し、まちの活力やイメージアップ向上を図る。 出会いの場を提供するイベント等については、関係団体と連携し、地域の資源を活用しながら事業を推進する。	商工課	6 24 33	・商業団体活性化推進事業 ・特色あるイベント支援事業 ・婚活支援事業	「商業団体活性化推進事業補助金」を活用し雅楽谷の森フェスティバルをはじめとする各種事業に補助金を交付し、当日の運営の支援も行いました。	a 達成	引き続き、補助金を交付するとともに運営の支援を行い、まちの活力やイメージアップに向けた取組みを支援していきます。	650

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策２．　産業育成・支援

施策（１）産業振興・経営基盤の強化

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
159	新サービスエリア活用事業	川島地区に新たに建設される新サービスエリア内において、市の特産品等を販売し、サービスエリア利用者に蓮田市の特産品を広く周知して産業の振興を図る。市民に対してもサービスエリアを利用してもらうことにより、地域の活性化を図る。 現サービスエリア（上り線）において実施している特産品フェアについても継続して実施し、蓮田市を広くPRしていく。	農政課	2	新サービスエリア整備事業	地場産農産物を新サービスエリアに納入できるように新蓮田サービスエリア農産物納入準備会を開催し、円滑にテナントと連携が図れるように支援しました。	a 達成	新サービスエリアオープンを間近に控え、生産者が農産物を納入出来るように継続して支援をしていきます。	0
			商工課	－	－	・商工会等の関係団体と連携し、ネクスコ東日本と新サービスエリア内に市の特産品等を販売できるよう協議しました。 ・9月1日にサービスエリア（上り線）において「はすだ特産品フェア」を実施し、市内の特産物のPRを行いました。	a 達成	・引き続き、商工会等の関係団体と連携し、新サービスエリア内において市の特産品等を販売できるよう協議していきます。 ・開業時にオープニングイベントを実施できるよう準備を進めていきます。	0
			都市計画課	－	－	・サービスエリアの早期整備に向け、東日本高速道路株式会社と関係各課において、開発行為に係る協議を行いました。 ・新サービスエリア内の公共空地について、ネクセリア東日本株式会社と協議を行い、バス転回場として利用する方針となりました。	b 一部達成	・サービスエリアの早期完成に向け、東日本高速道路株式会社と関係各課の調整を図ります。 ・新サービスエリアと蓮田駅を結ぶバスの運行について、関係者と協議を進めていきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策２．　産業育成・支援

施策（２）就労支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
160	あらゆる世代の就業支援事業	ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに市役所商工課窓口においてハローワークオンライン提供を運営していく。また、埼玉県と共催で就労支援セミナーを開催する。 高齢者世代に対しては、蓮田市シルバー人材センターが実施する自らの生きがいや社会参加への就業機会の増大を図るために行う事業や活力ある社会づくりに寄与するために行う事業等に対して、補助金を交付する。 子育て世代に対しては、教育訓練講座を受講した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、教育訓練給付金を支給する。また、看護師等の養成機関に就業した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、高等職業訓練促進給付金を支給する。	商工課	－	－	ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに市役所商工課窓口においてハローワークオンライン提供を運営しました。	a 達成	引き続きハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに市役所商工課窓口においてハローワークオンライン提供を運営していきます。また、シニア向け就業支援セミナーを計画していきます。	302
			福祉課	14 17	・精神障害者小規模作業所等運営支援 ・障がい者就労支援センター事業	蓮田市社会福祉協議会に業務委託を行い、連携を図りながら、利用者の実情に応じて、必要な支援等を行いました。 自立支援協議会の委託相談事業所の協力のもと、就労アセスメントを行い、適切な就労へつなげられるよう努めました。	a 達成	引き続き、蓮田市障がい就労支援センター事業を委託し、センターと行政が連携し、利用者支援を行っていきます。 就労アセスメントの充実を図っていきます。	0
			長寿支援課	－	－	蓮田市シルバー人材センターが実施する、自らの生きがいや社会参加への就業機会の増大を図るために行う事業や、活力ある社会づくりに寄与するために行う事業等に対して、補助金を交付しました。	a 達成	引き続き、補助金を交付します。また、新事務所建設では情報共有を行い、移転開設への支援を行います。	0
			子ども支援課	16 101	・母子家庭等自立支援事業 ・再就職・再雇用の情報提供	教育訓練講座を受講した母子家庭の母に対し、教育訓練給付金を支給しました。また、看護師等の養成機関に修業した母子家庭の母に対し、高等職業訓練促進給付金を支給しました。	a 達成	引き続きひとり親家庭等の経済的自立を図るため、教育訓練講座を受講した方に対しては教育訓練給付金を、看護師等の養成機関に修業した方に対しては高等職業訓練促進給付金を支給し、就労支援を推進します。 また、事業について周知を図ります。	3,217

基本政策４　　地域の資源が活(い)きるまちをつくる

政策２．　産業育成・支援

施策（２）就労支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
155（再掲）	創業支援事業	市、商工会、金融機関の3者で締結した「企業支援に係る包括連携協力に関する協定」を活用し、創業希望者の情報共有を図る。それぞれの立場から創業希望者に対する支援を包括的に実施していく。	商工課	1	創業支援事業	・6月～7月にかけて商工会が近隣の市町と共同で創業塾を開催しました。 ・12月に創業支援等事業計画の変更申請を国に行い承認を得ました。 ・H31年3月8日に「女性のためのプチ創業セミナー」を実施し、20名の定員に対し23名の参加がありました。 ・H31年3月20日に「蓮田市起業家支援事業補助金交付要綱」を制定し創業者に対する補助制度を設けました。	a 達成	・引き続き商工会が実施する創業塾を支援していきます。また、女性向けの創業支援セミナーも継続して実施していきます。 ・「蓮田市起業家支援事業補助金交付要綱」を活用し、創業支援を行っていきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策２．　産業育成・支援

施策（３）地域資源の活用

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	(参考) 総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO (H30年度中に実施したこと)	CHECK (評価) 課別	ACTION (成果指標を達成するために今後実施すること)	H30年度決算額（千円）
161	地域資源の活用による蓮田ブランドの発掘・活用	蓮田らしさを有する地域資源を「蓮田ブランド」として認定し、積極的にアピールしていくことにより、産業の振興と市のイメージ向上を図る。あわせて、地域に対する愛着を深め、誇りを持てるようにする。	広報広聴課	19	「はすぴぃ」や「にゃんたぶぅ」を活用したシティセールス推進事業	公式インスタグラムやはすぴぃ公式ツイッターの運用を開始しました。インスタグラムでは四季折々の市のさまざまな風景やイベントの写真、一般の方が「#はすだっていいな」（市が作成したもの）のタグを使って投稿してくれた写真を紹介しました。	a 達成	引き続き、インスタグラムやツイッターなどのツールを用いて市の魅力を発信していきます。	0
			農政課	7	農産物の地産地消の推進	蓮田産の米と大豆を使ったみそ作り講習会の開催や、学校給食への地元食材納入（はなみずきみそ、野菜等）を支援しました。	a 達成	今後も地元農産物を利用した農産物加工講習会等の開催、学校給食への食材納入に対する支援等を行い、地産地消の取組を推進します。	0
			商工課	－	－	5月23日に「蓮田ブランド推進協議会設置要綱」を制定し、6月22日に委員10名で構成する協議会を設置しました。6月22日、9月14日、11月27日、H31年2月22日に会議を開催し、蓮田ブランドの構築に向けた協議を行いました。	a 達成	引き続き年4回程度の全体会議、部会による個別会議を実施し、蓮田ブランドの構築に向けた協議を行っていきます。	100
162	はすだFutureプロジェクト支援事業	長編映画製作を目指し、映画に関連するイベントなどを実施することにより、「映画のまち蓮田市」へ発展させ、映像関係の企業や若者の関心を高め、人口の増加を図る。 また、地域の活性化を目指し、交流の場となる活動拠点の整備を進める活動を支援する。	商工課	21	映画製作、フィルム・コミッション誘致事業	・プロジェクト初の本格的短編映画「劇団かぞく」の製作の支援を行いました。8月20日にメインキャストオーディション、10月8日に市民向けボランティアキャストオーディション及びロケハンを実施し、10月16日～18日にかけて市内各所にて撮影を行いました。H31年2月24日には完成披露試写会を開催し、約300名の来場がありました。 ・演者の育成を目的とし、1月19日、3月17日に「市民向け俳優ワークショップ」を開催しました。	a 達成	短編映画「劇団かぞく」を各種映画祭に出展及び市内での試写会を開催しプロジェクトの周知を図ります。また、長編映画のシナリオを募集予定のため、引き続きはすだFutureプロジェクトを支援していきます。	2,000

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策２．　産業育成・支援

施策（３）地域資源の活用

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
163	特産品振興事業	市内小学校3年生を対象にした平野梨選果場見学会及び蓮田サービスエリア（上り線）での特産品フェアを実施する蓮田市特産品街頭キャンペーン実行委員会に対して補助を行うとともに、特産品である梨の栽培技術の研究事業に関し支援を行う。 また、商工会で新たに開発した特産品を市内外で開催されるイベント等において積極的に販売し、周知を図る。	農政課	8	特産品振興事業	9月5日(水)に市内小学校3年生(476人)を対象に実施しました。また8月27日(日)に蓮田サービスエリア(上り線)で特産品フェアを実施し、梨の試食販売を行いPRを図りました。	a 達成	選果場見学会は、市内小学生の梨への理解関心を深めるために有効であり、継続します。新蓮田サービスエリア(上り線)がオープン予定のため、ネクスコ・商工課と協議しながら新たなイベント開催に向けての準備を進めます。また、国・県及び民間イベントへの参加など、特産品の新たなPRを図ります。	945
			商工課	8	特産品振興事業	・市内外のイベントにおいて、商工会の推奨特産品の冊子を配布したり、新たに開発された梨のコンポートを販売するなどPRを行いました。 ・9月1日に蓮田サービスエリア（上り線）で「はすだ特産品フェア」を実施し、市内の特産品の販売・PRを行いました。	a 達成	・引き続き、市内外のイベントで特産品のPRを行っていきます。 ・新サービスエリアにおいてオープニングイベントを実施し、特産品のPRを行っていきます。	0
164	産業振興支援事業	産業振興の促進を図るため、高性能の農業機械の購入及び設備投資等を行う農業団体等に対し支援を行う。	農政課	11	産業振興支援事業	農業機械や多目的防災網を購入する農業団体（4団体）に対し費用の一部を補助し支援しました。	a 達成	農業の近代化事業及び老朽設備更新として、引き続き支援していきます。	2,196
165	道の駅「はすだ」推進事業	農業や観光の活性化施設を整備するとともに、市の認知度や交流人口の拡大を図るため、道の駅の整備を検討する。	農政課	－	－	庁内会議に参加し、道の駅「はすだ」の実現に向け、どのような形で進めていくのか検討しました。	a 達成	今後も、道の駅「はすだ」の実現に向け検討を継続していきます。	0
			商工課	－	－	2月13日に道路課等の関係各課と道の駅「童謡のふる里おおとね」、「きたかわべ」へ視察研修を実施しました。	a 達成	引き続き、道の駅設置に関する研究を行っていきます。	0
			道路課	－	－	担当課3課合同の勉強会を12月19日に、視察研修を2月13日に道の駅「童謡のふる里おおとね」、「きたかわべ」にてそれぞれ実施しました。	b 一部達成	視察研修を通して、地元産品の調達、施設運営・維持管理等の難しさを聞くことができました。今後も関係各課による合同視察研修を含め、事業化に向け勉強会を実施していきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策３．　農業の振興

施策（１）　都市型農業の振興

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
166	土地改良基盤整備推進事業	ほ場の大型化や用排水路・道路等の農業生産基盤を総合的に整備し、効率的な農業の展開と農地利用集積等を進める。 「閏戸耕地」は、埼玉型ほ場整備事業として、地元との協議を踏まえ推進し、早期完成を目指す。	農政課	9	土地改良基盤整備事業の推進	・4月23日に寄附採納の一括調印式を開催し、寄付採納手続きを開始しました。 ・春日部農林振興センターと市の協議を4回、組合役員会を4回開催しました。 ・3月29日に第4回通常総会を開催しました。 ・6月20日に宮代町農業委員会のほ場整備事業視察研修会を行いました。 ・7月25日にほ場整備工事を発注し、工事完成検査を行い、H30年度の事業は完了しました。	a 達成	二期工事及び寄附採納された土地について、埼玉県から蓮田市に名義変更を行い、閏戸土地改良組合及び春日部農林振興センターと連携して、ほ場整備事業の早期完成を目指します。	32,028
167	環境にやさしい農業への取組	安心・安全な農産物の生産と供給を図るため、有機農産物栽培、廃プラスチック等の収集処理、米・梨・野菜の減農薬栽培等の事業に対して支援を行う。	農政課	10	環境にやさしい農業への取組	廃プラスチック等の収集処理事業に支援しました。米・梨の減農薬栽培など環境に配慮した事業に取り組む農業団体の事業を支援しました。	a 達成	低農薬・減農薬、有機栽培農産物等の生産に関する取組みを推進していきます。さらに、GAPについて、農業生産者が行う生産工程の管理手法の一つとして、今後、認証制度等を含めて、研究を進めます。	1,847
168	地産地消の推進事業	地元農産物の販売拡大とPRを図るため、一般市民や親子を対象とした農産物加工講習会を開催する。 また、農業体験事業、学校給食への地元野菜の納入に対して支援を行う。	農政課	7	農産物の地産地消の推進	蓮田産の米と大豆を使ったみそ作り講習会の開催や、学校給食への地元食材納入（はなみずきみそ、野菜等）を支援しました。 また、蓮田南中・黒浜中・黒浜南小の3校の農業体験事業（田植え・稲刈り）を支援しました。	a 達成	今後も地元農産物を利用した農産物加工講習会等の開催、学校給食への食材納入に対する支援等を行い、地産地消の取組を推進します。	1,432
169	農産物直売所の整備事業	東日本高速道路株式会社が進めている川島地区の新蓮田サービスエリアの整備に合わせ、地元農産物等の出荷に向け、生産拡大を図る。	農政課	2	新サービスエリア整備事業	地場産農産物を新蓮田サービスエリアに納入出来るよう、新蓮田サービスエリア農産物納入準備会を開催し、円滑にテナントと連携が図れるように支援しました。	b 一部達成	新サービスエリアオープンを間近に控え、生産者が農産物を納入出来るように継続して支援をしていきます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策３．　農業の振興

施策（１）　都市型農業の振興

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
170	ふれあい農園管理運営事業	農作業を体験したい市民のレクリエーションとしての自家用野菜、花の栽培や高齢者の生きがいづくりなどのニーズに応えるため、適切な管理運営を行うとともに、拡張と新規農園の検討を行う。	農政課	－	－	川島農園について、15区画の拡張工事を行いました。 閏戸・川島ともに空き区画について、直営で除草・異物除去・耕運を行い整備後、貸出を行いました。	a 達成	利用者の方々には今後も適切に利用していただくよう周知を徹底し、良好な市民農園として管理運営を行います。 スマートICを利用した農園利用者を考慮し、新たな農園を検討します。	4,471
171	交流ふれあい支援事業	水田活用として、景観形成作物のコスモス・そば等の栽培に合わせて地元農産物の直売等のイベントを行うことにより、各地域の農業者と地域住民との交流を図る活動の支援を行う。	農政課	24	特色あるイベント支援事業	コスモスまつりを2地区で、そばまつりを2地区で、菜の花まつりを1地区で開催し、農業者と地域住民との交流を図りました。	a 達成	今後も継続してイベントを行うことにより、遊休農地の活用とともに農業者と地域住民との交流を図っていきます。	1,372
172	新規就農総合支援事業	新たに農業を志すかたに対し、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間について、経営の確立を支援する資金を援助する。 また、農業委員会、埼玉県春日部農林振興センター、ＪＡ南彩等と連携し、農業技術や農業経営の指導、サポートを行う。	農政課	12	新規就農総合支援事業	1名の新規就農者に対し経営開始型の給付金を支給しました。	a 達成	新規就農者の発掘・誘導を図り、県・JAと連携し、新規就農者を手厚く支援していきます。	750
173	梨農家担い手確保事業	減少する市の特産品である梨農家の担い手を募集し、手放す梨畑のあっせんに取り組む。また、農業委員会、埼玉県春日部農林振興センター、ＪＡ南彩等と連携し、農業技術や農業経営の指導・サポートを行う。	農政課	12	新規就農総合支援事業	新規就農の梨農家2名（男性1・女性1）のうち1名が、県主催の果樹栽培技術研修会に参加しました。 県やJAの事業周知を行いました。	a 達成	果樹産地リノベーション支援事業等を活用し、県や農協と連携しながら新規就農者の確保・育成に努めます。	0

基本政策４　　地域の資源が活（い）きるまちをつくる

政策３．　農業の振興

施策（１）　都市型農業の振興

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
174	貸農園事業	民間事業者と連携し、貸農園事業を行う。蓮田スマートインターチェンジを活用して都市住民に訪問してもらい、農業体験を提供する。	農政課	13	貸農園事業	蓮田サービスエリア新上り線に近い川島農園について、将来的な貸農園としての利用を見込んで、15区画の拡張工事を行いました。	b 一部達成	市外からの農園利用者を考慮し、新たな農園利用の仕組みを検討します。	0
175	農業経営の法人化事業	農業経営体の信用向上や取引を活発にするため、農業委員会、埼玉県春日部農林振興センター、ＪＡ南彩等と連携し、個人経営者の法人化を推し進める。 また、市内に点在するまとまった遊休農地及び貸出を希望している農地について、参画を図る農業関連企業に農地を紹介する。	農政課	－	－	個人経営者と面談し、農業経営の法人化への検討を行いました。 担い手不足や遊休農地等の活用を図るために、蓮田市への農業参入を考えている企業2社に参入候補地を紹介しました。	a 達成	今後も農業経営の法人化への推進と農業関連企業への農地の紹介を継続していきます。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策１．　　環境保全の推進

施策（１）　地球温暖化対策の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
176	自然エネルギー活用システム設置費補助金交付事業	環境にやさしいまちづくりを推進していくことを目的に、住宅用の太陽光発電システム、雨水貯留設備を設置したかたに対して補助金を交付することで、市民の自然エネルギー利用を積極的に支援する。 H27年度からは、雨水貯留設備の補助を100リットル以上と対象を広げ、浄化槽の雨水貯留設備転用も加える等充実を図っており、庭木への散水のほか、災害等の非常時の備えとして設置していただけるよう周知していく。	みどり環境課	123	自然エネルギー活用システム設置費補助金交付事業	4月2日～6月29日まで自然エネルギー活用システム設置費補助金の申請受付を行いました。 ・住宅用太陽光発電システムの設置者に対する補助：24件（1件あたりの限度額5万円） ・雨水貯留設備の設置者に対する補助：1件（1件あたりの限度額2万円）	a 達成	自然エネルギーの利用を促進するために、今後も補助制度による支援を続けていきます。また、補助制度をより多く普及させるために、パンフレットを関係機関窓口に設置するなど積極的に啓発を行います。	1,215

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策１．　　環境保全の推進

施策（２）　環境地域活動の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
177	花と緑のまちづくり事業	公園の花壇、植え込み、市内の緑地等、市内各所に四季折々の花を植え、それらを市民、関係団体、企業等が協働で管理していくことにより、花と緑のまちづくりを行っていく。花壇には、管理するかたの名前を記した看板を設置する。 また、各分野にわたる市内の団体で構成された「蓮田市コミュニティづくり推進協議会」が行う活動の中で、花いっぱい運動を年2回実施していく。	自治振興課	－	－	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に、蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等の維持管理を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0
			みどり環境課	－	－	花苗を希望している地元管理団体に花苗の提供を行いました。 県と美化活動団体の実施に関する協定を締結した㈱石井工務所に対し、市の活動にも協力してもらえるよう依頼をしました。	a 達成	既存の団体には引き続き花苗の提供を行います。 また併せて、新規団体の発掘に努めます。	585
178	自然環境保全支援事業	良好な自然環境の保全を目的に、樹木と樹林地の適切な維持管理を図るために奨励金を交付する。	みどり環境課	－	－	保存樹木については22本 66,000円、保存樹林については38,500.06㎡ 254,060円の奨励金を交付しました。	a 達成	目的を改めて確認し、良好な自然環境の保全を必要とする箇所を再検討します。	320
179	黒浜沼周辺整備事業	貴重種を含む多様な動植物を育む黒浜沼、緑のトラスト第11号地及びその周辺地を、豊かな自然環境が良好な状態で後世に継承できるよう管理を行う。	みどり環境課	－	－	昨年に引き続き黒浜沼周辺地権者会を通して元地権者等に米作りを行っていただきました。 自然環境保全ゾーン及び駐車場において除草を行い、景観の維持及び見学者の利便性に配慮しました。また、遊歩道周辺について、年2回の除草委託を行いました。	a 達成	引き続き稲作を続けます。 H30年度に引き続き、駐車場および散策路周辺の除草を行い、それに加えて周辺道路沿いの除草も行います。 散策路の整備を行うにあたり未買収地が支障となるため、用地買収を進めます。	1,836
180	山ノ神沼周辺整備事業	農業用水利施設として円滑に機能するよう保全改修を行うとともに、貴重な水辺空間の環境を維持し、自然・田園風景と気軽に楽しくふれあえる空間を創出する。	みどり環境課	－	－	山ノ神沼を守る会へ水質改善事業に対する補助として66,000円を交付しました。	a 達成	今年度も、申請や活動に応じて環境保全補助金を支給します。	1,445
			農政課	－	－	維持管理作業委託及び仮設トイレ維持管理委託の発注を行い、山ノ神沼敬愛会に報奨金の交付を行いました。 敬愛会の活動：ボランティア清掃活動4回開催、参加者197名	a 達成	維持管理作業委託及び仮設トイレの維持管理を行い、山ノ神沼敬愛会を中心にボランティア清掃活動を継続していきます。	1,223

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策１．　環境保全の推進

施策（３）環境教育の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
181	環境教育・環境学習推進事業	環境学習館の指定管理者が行う各種事業や環境団体の行っている環境に関する学習に対して支援を行う。 また、環境学習館の設置及び管理条例に基づく建物の建設について検討する。	みどり環境課	－	－	環境学習館や黒浜沼等で実施している、自然や環境に関係する講座や行事について参加を呼びかける為、広報紙に掲載しました。 環境学習館新築二期工事に関し、用地測量及び、不動産鑑定を実施しました。	a 達成	引き続き環境学習館や黒浜沼等で実施している自然や環境に関係する講座や行事について、参加を呼びかける為、市ホームページや広報紙に積極的に掲載を行っていきます。 環境学習館二期工事に向け、必要となる用地の買収を行います。また、設計・工事に関する予算要求を行い、工事に着手します。	4,346
74（再掲）	農地や林などを活用した環境教育推進事業	蓮田市に広がる身近な緑である農地や林を自然環境教育の場として活用し、自然と触れ合いながらその大切さを学び、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進する。 また、将来の地域環境や自然からの恩恵を受ける子どもたちに対し、環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動を実践できるよう環境教育を推進する。	学校教育課	95	農地や林などを活用した環境教育の推進	・農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行いました。	b 一部達成	・引き続き、農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行い、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進していきます。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策２．　　環境衛生の推進

施策（１）　循環型社会の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
182	資源リサイクル奨励金交付制度	市民のごみに対する意識の向上を図るため、ごみの減量化や資源の再利用等、市内の地域住民で組織する団体が行う資源回収事業に対し、奨励金を交付する。	みどり環境課	－	－	前期分を48団体に対し、1,399,780円、後期分を47団体に対し、1,399,790円の資源リサイクル奨励金を交付しました。	a 達成	R1年度はH30年度同様奨励金を交付しますが、分別やリサイクルなどが浸透したため、R2年度は廃止の方向で検討していきます。	2,800

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策２．　　環境衛生の推進

施策（２）　ごみ・し尿処理体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
183	蓮田白岡衛生組合運営事業	蓮田市と白岡市の2市で構成している衛生組合の効率的・効果的な運営に努め、廃棄物の安全な処理を行う。	みどり環境課	－	－	蓮田白岡衛生組合と共に資源物の持ち去りパトロールを行いました。 蓮田市、白岡市、蓮田白岡衛生組合の3者で事務研究会を4回開催し、情報交換等を行いました。	a 達成	引き続き、蓮田白岡衛生組合と共に資源物持ち去りパトロールを行います。また、蓮田市、白岡市、蓮田白岡衛生組合の3者で事務研究会を開催します。 衛生組合の運営費を負担し、適正な運営を支援していきます。	597,984
184	農業集落排水整備事業	農業用水の水質を保全し、農業生産環境の改善を図るとともに、地域の生活環境の向上と元荒川や綾瀬川等の公共用水域の水質保全を図る。	下水道課	－	－	適切に農業集落排水処理施設の維持管理を行いました。 また、国の補助金を活用し、農業集落排水施設機能診断調査業務委託を発注し、処理施設の機器類等の診断を行いました。	a 達成	農業集落排水による下水処理サービスを継続するため、適切に維持管理を行っていきます。 農業集落排水施設機能診断調査の結果を基に施設の更新計画を策定し、処理施設の機器類の更新を行っていきます。	50,431
185	合併処理浄化槽設置整備事業	「浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」により、し尿汲取り槽や単独浄化槽から合併浄化槽へ転換するための費用を補助することで、生活環境の改善を図るとともに、適切な維持管理を啓発し、元荒川や綾瀬川等の公共用水域の水質浄化及び水質保全を推進する。	下水道課	－	－	10件、合併浄化槽への転換に対する補助金を交付しました。 浄化槽の保守点検、清掃及び法定検査について、広報紙、市ホームページへの掲載やチラシの回覧により、啓発を行いました。	a 達成	引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便槽から合併浄化槽への転換を促進していきます。 浄化槽の適切な維持管理ついて、浄化槽使用者に啓発を行っていきます。	8,674

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策２．　　環境衛生の推進

施策（２）　ごみ・し尿処理体制の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
115（再掲）	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質浄化及び水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道事業計画区域約1,616ヘクタールのうち、事業認可区域815ヘクタールの整備率が95%となり、残り5%について早期の完了を目指す。残りの全体計画区域についても事業認可取得に向け検討を進める。 また、継続して公共下水道利用者へ適切なサービスの提供を行うため、維持管理計画を策定し適切な維持管理を行うとともに、施設の耐震化による災害対策と不明水対策を進める。	下水道課	139	公共下水道施設維持管理事業	東埼玉病院の敷地内を通過する新設道路及び都市計画道路蓮田駅東口黒浜線の整備に合わせて、一部区間において汚水管渠築造工事を行いました。 公共下水道の事業認可区域の拡大について、蓮田市上下水道事業審議会でご意見を伺ったほか、公共下水道整備計画基本検討業務委託を発注し、公共下水道と農業集落排水の統合について検討を行いました。 将来にわたって継続して下水道施設を活用するため、施設の老朽化に対応する下水道ストックマネジメント計画を策定しました。 不明水対策として、西新宿地内において汚水管渠のTVカメラ調査及び補修を行いました。	b一部達成	公共下水道事業認可区域の整備のため、引き続き、道路整備に合わせて下水道管の埋設を行います。 事業認可区域の拡大について、費用対効果、整備手法、財源の確保について検討を行い、事業認可権者の埼玉県と協議を進めていきます。 不明水対策について、引き続き、西新宿地内において管渠の調査及び補修を進めます。	184,645

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策２．　　環境衛生の推進

施策（３）環境美化活動の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
186	環境衛生支援事業	毎年12月の第1日曜日に市内一斉でクリーン作戦を行うほか、各団体で行っているクリーン作戦の回収処分を行う。 また、ごみ集積所の維持管理など市民の自主的な事業活動に補助金を交付することにより、環境保全の推進を図る。	みどり環境課	－	－	クリーン作戦で発生するごみ回収委託契約を締結し、各団体が行ったクリーン作戦で出たごみの回収を行いました。 環境保全事業支援補助金を32団体に交付しました。 12月2日に市内一斉クリーン作戦を行いました。	a 達成	クリーン作戦で発生するごみ回収委託契約を締結し、回収を継続して行います。 環境保全支援補助金支給事業を継続して行います。 12月第一日曜日に市内一斉クリーン作戦を行います。	3,034
187	環境美化推進事業	蓮田市路上喫煙の防止に関する条例に基づき、路上喫煙禁止区域内において、指導員の巡回により路上喫煙の禁止を呼び掛け、環境美化の推進を行っていく。また、蓮田駅東口に設置している喫煙所等の管理を行っていく。	みどり環境課	－	－	路上喫煙禁止区域に指導員を週3回、午前と午後それぞれ2時間配置して路上喫煙禁止の注意喚起を行いました。 週3回、東口喫煙所の灰皿清掃と月2回の吸い殻処分を実施しました。	a 達成	路上喫煙禁止区域に指導員の派遣を委託し、注意喚起する事業を継続します。 東口喫煙所の灰皿清掃と吸殻処分を委託する事業を継続していきます。	2,295

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策３．　安心・安全な生活環境

施策（１）空き家等対策の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
188	空き家等対策事業	近年、管理されていない空き家が増加しており、倒壊や草木の繁茂、防犯上の問題等の発生が危惧されている。 空き家の実態調査結果を基に、関係団体や不動産関係業者等と連携し、適正管理や利活用の推進を図る。	危機管理課	122	空き家対策事業	市外の空き家所有者宅への直接訪問や、所有者に対して適正管理の依頼通知などを行いました。その結果、実際に空き家が解体されるなど一定の改善が図られました。	b 一部達成	・システム等を活用した具体的な対策や、協議会の整備、条例制定等の検討を行っていきます。 ・R1年度より、建築指導課に空き家に関する事務が移管されました。	15
			みどり環境課	122	空き家対策事業	空地に関する苦情や問合せが194件寄せられました。これらを基に所有者や管理者に適正な管理を依頼しました。	a 達成	空地の適正管理について、所有者に通知を送付します。また、市ホームページや広報誌等でも管理に関する啓発を行います。	0
			建築指導課	122	空き家対策事業	3月19日に庁内の空き家等対策連絡会議を開催し、現況報告を行うとともに、情報共有を図りました。	b 一部達成	・建物が保安上危険と思われる空き家については、所有者等に改善を促していきます。 ・危機管理課、みどり環境課と連携を密にして、空き家対策計画の策定、協議会の設立等の検討を行います。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策３．　安心・安全な生活環境

施策（２）放射線対策の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
189	放射線測定事業	福島第一原子力発電所事故による放射性物質の蓮田市への影響の調査を実施する。 小・中学校、保育園等の公共施設で定期的に測定を行い、大気中の放射線量の把握に努めるとともに、測定結果を公表する。数値の高かった箇所については、除染作業を行う。 また、要望に基づき身近な生活環境等の放射線量の測定を実施し、希望により簡易測定器の貸出しを行う。	みどり環境課	137	放射線測定事業	学校、保育園、公園、幼稚園の測定を行い、ホームページに掲載し、公表しました。測定値については、変化は見られませんでした。 また、簡易測定器の貸し出しを行っています。	a 達成	学校、保育園、公園、幼稚園の測定を行い、ホームページに掲載し、公表します。測定値については、震災以降変化が見られないため、今後は測定箇所や測定回数を減らすことを検討していきます。 また、簡易測定器の貸し出しも引き続き行います。	52
			学校教育課	137	放射線測定事業	計数器による定時（午前10時）・定位置（地上5cmと1mの地点）での測定を継続して実施しました。計測データは全学校閲覧可能な共有サーバ内に記録し、情報の共有を図りました。現時点では、除染が必要な0.23μSv/hを超える高い数値の地点は観測されていません。	a 達成	定時、定位置での放射線測定を継続して実施し、測定結果についても定期的に公表を行っていきます。ホットスポット（数値の高い場所）の残りはないか、再度、各学校において確認作業を行います。	92
			保育課	137	放射線測定事業	公立保育園及び花星保育園の園庭において2週間に1回測定を行い、調査結果をホームページや広報で公表しました。	a 達成	引き続き公立保育園及び花星保育園の園庭において2週間に1回測定を行い、調査結果をホームページや広報で公表します。	2
			消防課	137	放射線測定事業	月1回市内幼稚園5箇所の放射線測定を実施しました。	a 達成	引き続き、月1回市内幼稚園5箇所の放射線測定を継続するとともに、市民の要請等に応えていくため、測定器の維持管理、取扱訓練、また不測の事態に備えての対応訓練等を実施します。	0
190	給食用食材の放射性物質検査事業	小・中学校で提供される給食用食材の安全性を確保するために、定期的に食材の放射性物質検査を実施する。	教育総務課	45	給食用食材の放射性物質検査事業	給食用食材99品の検査を実施したところ、すべて放射性物質は「検出せず」という結果でした。検査結果は、ホームページや広報誌にて公表しました。	a 達成	給食用食材に対する不安は完全に解消されていないため、引き続き放射性物質検査を外部委託と自主検査で実施してきます。	354
			保育課	45	給食用食材の放射性物質検査事業	公立保育園の給食用食材の安全性を確認するため、専門機関への委託による検査を月2回、消費者庁貸与機器での検査を月3回実施し、結果を公表しました。	a 達成	引き続き公立保育園の給食用食材の安全性を確認するため、専門機関への委託による検査を月2回、消費者庁貸与機器での検査を月3回実施し、結果を公表します。	356

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策４．　魅力あるまちづくりの整備

施策（１）快適で暮らしやすいまちづくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
191	土地利用計画の見直し	蓮田市の土地利用を促進するため、蓮田市都市計画マスタープランを見直す。	都市計画課	－	－	第５次総合振興計画の考え方を基に、「次期都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」をR1年度から2か年の継続事業で策定するため、委託業務発注のための準備をしました。	ｂ一部達成	R1年度から2か年の継続事業で、都市計画に関する基本的な指針である「都市計画マスタープランの改定」や持続可能な都市形成に資する「立地適正化計画の策定」を通して、蓮田市内の土地利用等を位置付けていきます。	0
192	地区計画の策定	住民の意見を反映させた地区計画を策定し、建築物の用途や形態、敷地等に関する規制や誘導を行うことにより、住宅地の良好な環境の維持・保全や建築物の用途の集約化を図る。	都市計画課	－	－	県道蓮田鴻巣線歩道整備事業に伴う用途地域及び蓮田駅東口周辺地区地区計画の変更について、埼玉県と協議しました。	ｂ一部達成	R1年度に、県道蓮田鴻巣線歩道整備事業に伴う用途地域及び蓮田駅東口周辺地区地区計画の変更を行う予定です。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策４．　魅力あるまちづくりの整備

施策（２）魅力ある拠点づくりの推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
193	西口再開発ビル整備推進事業	西口再開発ビルの建設を行う。H30年11月に再開発ビルの実施設計終了後に着工、R2年度に再開発ビル工事の完成を目指す。 また、建設に合わせて、子育て世代包括支援センターや子育て支援拠点施設など西口再開発ビル内の公共公益施設の詳細設計や供用後の施設警備等について検討する。地域子育て支援拠点事業や一時預かり事業、利用者支援事業を実施するなど行政サービスの向上を図る。	庶務課	28 31	・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	公益施設について、業務内容等の検討を行うと共に、関係各課と連携し、調整を図りながら必要な設備配置などの検討を行いました。	b 一部達成	引き続き、関係各課と連携し、調整を図りながら必要な設備配置などの検討を行っていきます。	0
			市民課	28 31	・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	取扱業務の精査、事務所内レイアウト等について確認しました。また、八潮市役所駅前出張所を視察し、取扱業務、事務処理方法、職員配置、開所時間などを調査しました。	b 一部達成	西口再開発ビル開設準備室と連携を図りながら、開設に向けて、より具体的な業務内容について、検討します。	0
			西口再開発ビル開設準備室	28 31	・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	関係各課と協議しながら西口再開発ビルの実施設計を進め、10月に特定建築者と施工協定を締結し、11月に建設工事に着手しました。	a 達成	R2年10月の西口再開発ビル完成に向け、工事の進捗管理、関係機関等との協議を行います。また、公益施設の窓口業務や備品類、管理業務等について検討します。	216,462
			子ども支援課	28 31	・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	子育て支援スペースについて、関係各課から意見を聴取し、施設の設計に反映させました。	a 達成	子育て支援スペースのうち、子育て世代包括支援センター及びファミリー・サポート・センターの運営方法等を検討するとともに、関係各課と連携しながら事務事業の詳細な内容を検討していきます。	0
			保育課	28 31	・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	・西口再開発ビルの子育てエリアにおいて、子育て支援事業を円滑に実施できるよう、先進事例等の研究をはじめ、各事業の配置人員や運営方法について検討しました。	a 達成	・引き続き西口再開発ビルの子育てエリアにおいて、子育て支援事業を円滑に実施できるよう、先進事例等の研究をはじめ、各事業の配置人員や運営方法について検討します。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策４．　魅力あるまちづくりの整備

施策（２）魅力ある拠点づくりの推進

主要事業№	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業№	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
194	拠点地域づくりの推進	蓮田駅周辺の中心市街地は、社会資本整備総合交付金を活用して子育て支援施設である保育園を集積し、子育て世代の定着を図る。 蓮田市役所周辺は、用途地域の変更や地区計画の策定により、公共施設の集約化を図る。また、市民憩いの広場、生涯学習の場として市役所と一体的に国指定史跡黒浜貝塚を整備し、市役所も含めた黒浜貝塚を活用することで交流空間を確保するほか、市民の健康づくりの場の一つとして植生などを用いた食育の場として活用する。 総合市民体育館パルシー及び総合文化会館ハストピア周辺は、スポーツや文化・芸術活動の拠点として、賑わいがあり、利便性が高い拠点づくりの整備を推進する。 黒浜公園及び独立行政法人国立病院機構東埼玉病院の周辺は、新設道路の整備に合わせたバス路線の拡充について検討するほか、引き続き財務省用地の払下げの交渉を進め、黒浜公園の機能改修を進めるとともに、周辺地域の特性を生かした文化・スポーツ・憩いの場である総合公園として整備を行う。	政策調整課	3 26 28 31 69 140	・スマートＩＣ整備推進事業 ・国指定史跡黒浜貝塚整備推進事業 ・蓮田駅周辺整備事業 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業 ・公園整備事業 ・子育てにやさしい公共施設などの整備	西口再開発ビル内に整備する公益施設について、組織体制等に関する協議を関係各課と行いました。	a 達成	R2年度の公益施設開設に向けて準備を行います。	0
			都市計画課	－	－	・事業年度（H26～H30年度）の最終年度を迎えた蓮田市中心市街地地区（第3期）及び蓮田市閏戸貝塚周辺地区都市再生整備計画の事後評価を実施し、国土交通省に提出しました。 ・蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画（第4期）が、H31年2月1日付けで国土交通省に採択されました。 ・東埼玉病院行きのバス路線の延伸等について、バス事業者と情報交換を行いました。	a 達成	・蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画（第4期）を、事業年度R1～R5の5年間で実施していきます。 ・道路整備の進捗に合わせ、東埼玉病院行きのバス路線の延伸について、バス事業者と協議を進めていきます。	3,726
			文化スポーツ課	－	－	総合市民体育館パルシーについては、中長期保全計画策定業務を委託し、現況把握、短期・中期修繕計画等を作成しました。また、サブアリーナについて、増築方法等について調査することとしました。	a 達成	「№148スポーツ施設整備事業」の進捗を踏まえ、総合市民体育館パルシー及び総合文化会館ハストピアの周辺について、拠点づくりの整備について研究していきます。	0
			関係各課	－	－	東埼玉病院周辺工事に係る庁内打合せ会議に出席し、道路工事等の進捗状況の把握を行いました。 3月議会の一般質問において東埼玉病院周辺整備基本計画についての質問が提出され、整備計画についての具体的な説明を行いました。	a 達成	H29年度に策定した「黒浜公園・東埼玉病院周辺整備基本計画」に基づき、用地交渉および施設等の検討を進めます。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策５．　　道路・交通網の整備

施策（１）　道路・橋りょう等の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
195	スマートIC整備推進事業	現在ハーフインター（2/4方向）で運用している蓮田サービスエリアのスマートインターチェンジのフルインター（4/4方向）化を推進する。	都市計画課	2 3	・新サービスエリア整備事業 ・スマートIC整備推進事業	スマートIC 10月17日第4回準備会、10月31日検討会、11月13日関東地方整備局ヒアリング、11月29日第6回警察協議、1月29日第7回警察協議、2月14日整備局ヒアリング、3月19日国への要望活動、3月28日第5回準備会を開催しました。	b 一部達成	国土交通省から、新規事業化箇所に選定されるよう、関係機関等と引き続き検討・調整を進めます。	20,066
			道路課	3	スマートIC整備推進事業	スマートICの事業化に向けて、今後のスケジュールや事業化後の案内標識整備等について都市計画課と打合せを行いました。	a 達成	スマートIC事業化後の案内標識整備に向け、都市計画課とスケジュール調整を図っていきます。	0
196	幹線道路の整備推進	都市計画道路蓮田駅西口通線等の幹線道路の整備を推進する。 また、独立行政法人国立病院機構東埼玉病院敷地内に新たな道路の整備等を進めるほか、地域の利便性を高める自転車歩行者道の整備を推進する。	都市計画課	－	－	○県道蓮田鴻巣線 ・4月2日埼玉県と歩道整備事業の事務委託に関する基本協定書の締結をしました。 ・7月25日歩道整備事業の説明会を開催しました。 ○蓮田駅西口通線 ・3月1日中央公民館にて事業説明会を実施しました。 ○北部道路 ・12月5日埼玉県道路街路課、12月7日埼玉県杉戸県土整備事務所と打ち合わせを行いました。 ○スマートIC 10月17日第4回準備会、10月31日検討会、11月13日関東地方整備局ヒアリング、11月29日第6回警察協議、1月29日第7回警察協議、2月14日整備局ヒアリング、3月19日国への要望活動、3月28日第5回準備会を開催しました。	b 一部達成	・スマートICは、国土交通省から新規事業化箇所に選定されるよう、関係機関と引き続き検討・調整を進めます。 ・県道蓮田鴻巣線は、年度契約を締結し、事業を推進していきます。 ・北部道路は、年度ごとに埼玉県、白岡市等関係する自治体と連絡調整を行い、構想があることをお伝えし、来る事業化に備えます。	0
			道路課	28 131	・蓮田駅周辺整備事業 ・幹線道路及び生活道路歩道バリアフリー事業	東埼玉病院敷地内を通る市道1472号線は、蓮田松韻高校側から一部区間の道路築造工事を実施いたしました。都市計画道路蓮田駅西口通線の権利者を対象に事業概要説明会を行いました。	b 一部達成	東埼玉病院敷地内を通る市道1472号線は、引き続き関係機関と調整を図り道路改良工事を進めてまいります。都市計画道路蓮田駅西口通線は、道路詳細設計を行い事業認可取得に向け手続きを進めてまいります。	119,060

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策５．　　道路・交通網の整備

施策（１）　道路・橋りょう等の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
197	橋りょう整備事業	蓮田市内の橋りょう18橋（橋長15メートル以上）について、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、順次修繕工事を進めていく。まずは、東北自動車道を跨ぐ跨道橋4橋の修繕工事を行う。 また、橋長2メートル以上の橋りょうの定期点検業務を継続的に実施し、点検結果に基づき計画的に修繕工事を進めていく。	道路課	133	橋りょう整備事業	市内34橋の橋梁点検を行いました。綾瀬川に架かる大針橋の修繕設計を行いました。跨高速道路橋（椿山橋、御林橋）の2橋について道路防水設計を行いました。桜ヶ丘橋及び宿浦橋の改修等概略検討業務委託の中で、ネクスコ東日本との協議を行いました。	b 一部達成	R1年度はJR宇都宮線を跨ぐ椿山跨線橋の点検を実施いたします。 桜ヶ丘橋及び宿浦橋改修等概略検討業務委託につきましては、ネクスコ東日本と協議を進め早期完了を図っていきます。	9,491
198	生活道路整備事業	地域要望に基づき生活道路の道路改良を進めていくほか、渋滞の激しい交差点や見通しの悪い交差点の改良を行う。	道路課	131	幹線道路及び生活道路歩道バリアフリー事業	市道3373号線の道路が完成しました。市道930号線の道路は、境界杭埋設を残しておりますが、現場は完成しました。H30年度に予定をしておりました用地買収は概ね完了しました。	b 一部達成	計画的に事業を進め、繰越予算と新年度予算の早期執行を図ります。用地買収は権利関係の整理に期間を要しますので、早期に売買契約を締結できるよう用地交渉に取り組んでいきます。 電柱移設の手続きには期間を要しますので、関係機関と調整を図り早期完了に努めます。	246,593
199	道路補修・排水整備事業	継続して蓮田駅東口駅前広場の管理、市内道路の舗装修繕、緊急補修、砂利道整正工事、安全対策工事、道路排水整備工事、街路樹の維持管理、道路の除草、側溝清掃等を実施し、道路環境の安全性・快適性の確保を図る。	道路課	138	道路補修・排水整備事業	市道15号線（閏戸）、市道3600号線（山ノ内）などの主要道路及び生活道路の舗装工事については、年度内に工事を完了しました。	b 一部達成	市内全域において、補修要望が多く、毎年対応し、追いつかない状況でありますが、幹線道路を中心に路面状況を確認し、舗装工事及び補修工事を実施します。道路排水整備工事、街路樹の維持管理、道路の除草、側溝清掃等については、道路環境の安全性・快適性を確保を図るため、継続して実施します。	212,048

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策５．　　道路・交通網の整備

施策（１）　道路・橋りょう等の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
117（再掲）	排水路施設等整備事業	準用河川の補修・改修や黒浜調整池の整備、農業施設の用排水路等の適正な整備と維持管理を行うとともに、継続的に排水路及び遊水地の除草や浚渫を実施し、大雨による浸水被害の軽減を図る。	農政課	129	排水路施設等整備事業	・中田堀：6月8日に設計業務委託を発注しました。9月14日に県費単独かんがい排水工事を発注し、3月14日に埼玉県の完成検査を受け、H30度の事業を完了しました。 ・貝塚悪水路：台風12号・13号・24号の台風冠水対策として、仮設ポンプを設置して冠水対策を行いました。	a 達成	・中田堀：設計業務委託及び県費単独かんがい排水工事の早期発注を目指します。工事については、工法の検討を行い、事業の早期完成を目指します。 ・貝塚悪水路：台風冠水対策として、早期に仮設ポンプを確保し迅速にポンプを設置して冠水対策を行います。	11,026
			道路課	129	排水路施設等整備事業	西新宿第一排水機場ゲート改修検討委託を実施しました。島田落し切回し工事を一部実施しました。西新宿地区の雨水調整池改修に伴う水道管切回し工事を実施しました。継続的に排水路及び遊水地の除草や浚渫を実施しました。	b 一部達成	島田落し切回し工事については未施工区間の工法変更設計を行い河川占用協議を進めます。西新宿地区の雨水調整池改修工事を進めます。水路の浚渫（泥さらい）や除草の要望が年々増えているため、効率的な対応で、水路の維持管理を図ります。	91,621
165（再掲）	道の駅「はすだ」推進事業	農業や観光の活性化施設を整備するとともに、市の認知度や交流人口の拡大を図るため、道の駅の整備を検討する。	農政課	－	－	庁内会議に参加し、道の駅「はすだ」の実現に向け、どのような形で進めていくのか検討しました。	a 達成	今後も、道の駅「はすだ」の実現に向け検討を継続していきます。	0
			商工課	－	－	2月13日に道路課等の関係各課と道の駅「童謡のふる里おおとね」、「きたかわべ」へ視察研修を実施しました。	a 達成	引き続き、道の駅設置に関する研究を行っていきます。	0
			道路課	－	－	担当課3課合同の勉強会を12月19日に、視察研修を2月13日に道の駅「童謡のふる里おおとね」、「きたかわべ」にてそれぞれ実施しました。	b 一部達成	視察研修を通して、地元産品の調達、施設運営・維持管理等の難しさを聞くことができました。今後も関係各課による合同視察研修を含め、事業化に向け勉強会を実施していきます。	0

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策５．　　道路・交通網の整備

施策（２）　公共交通の利便性の向上

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
200	ＪＲ宇都宮線利便性向上事業	ＪＲ宇都宮線のさらなる利便性の向上を図るため、関係機関と連携し、東日本旅客鉄道株式会社へ要望を行う。	都市計画課	29	ＪＲ宇都宮線利便性向上事業	・JR宇都宮線整備促進連絡協議会として、JR東日本大宮支社長に要望活動を実施しました。 ・蓮田駅ホームに転落防止を図る内方線付点状ブロックが整備されました。	ｂ一部達成	・引き続き、利用者の利便性の向上や安心・安全を確保するため、JR宇都宮線整備促進連絡協議会を通じて、要望活動を実施していきます。	17
93（再掲）	公共交通整備事業	路線バス事業者に超低床ノンステップバスを導入するための事業費を補助する。 また、路線バスの利用を促進するため、蓮田駅前広場にバス情報板を設置する。	都市計画課	104	超低床ノンステップバス導入促進事業	・超低床ノンステップバス導入補助金の交付（4台分）を行いました。 ・蓮田駅東口にバス乗り場案内板、蓮田駅西口にバス路線マップを設置しました。	ｂ一部達成	・引き続きバス事業者と情報交換を行い、超低床ノンステップバスの導入を推進していきます。 ・バス路線の変更や停留所の名称変更があった場合には、バス情報版の更新を行います。	3,780

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策６．　　上水道の安定供給と下水処理の推進

施策（１）　上水道の整備・充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
201	健全な上水道事業の経営	水道ビジョンの実現を図るため、「資産の更新需要」と「財政の見通し」を随時検討することで、「設備の健全化」と「財政の健全化」の両立を図り、持続可能な水道事業の運営を目指していく。	水道課	－	－	前年度決算で確定した純利益相当額及びこれまでの繰越利益剰余金を合わせて、建設改良積立金へ処分をすることができ、管路等の更新を含めた今後の事業資金の流れを作ることができました。 また、ビジョン策定時に行った経営試算の再検証を行い、計画期間内の事業経営が健全であることを確認いたしました。	a 達成	施設の健全化を実現するための管路等更新事業を推進しながら、経費削減等を継続し、各年度確保した資金を建設改良積立金などへ適切に処分をしていくことで安定した事業経営を目指していきます。	0
114（再掲）	老朽管更新事業	水道ビジョンに基づき、災害に強い上水道施設の実現と効率的なマネジメントについて検討し、老朽管路の更新事業を進めていく。	水道課	130	導水管、配水管更新事業	H30年度は、重要管路更新事業の第1期工事として国庫補助金を活用し、蓮田市浄水場から273mの老朽管路（φ200㎜～φ500㎜）についての更新工事を実施し耐震化を図りました。また、R1年度に更新工事を予定している4路線の工事設計を行いました。	b 一部達成	災害に強い上水道施設の整備を行うため、管路耐震化計画に基づき、継続的に老朽化した重要給水施設配水管の更新工事を進め、耐震化を図ります。	146,292

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策６．　　上水道の安定供給と下水処理の推進

施策（２）　下水道の整備・充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
115（再掲）	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質浄化及び水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道事業計画区域約1,616ヘクタールのうち、事業認可区域815ヘクタールの整備率が95%となり、残り5%について早期の完了を目指す。残りの全体計画区域についても事業認可取得に向け検討を進める。 また、継続して公共下水道利用者へ適切なサービスの提供を行うため、維持管理計画を策定し適切な維持管理を行うとともに、施設の耐震化による災害対策と不明水対策を進める。	下水道課	139	公共下水道施設維持管理事業	東埼玉病院の敷地内を通過する新設道路及び都市計画道路蓮田駅東口黒浜線の整備に合わせて、一部区間において汚水管渠築造工事を行いました。 公共下水道の事業認可区域の拡大について、蓮田市上下水道事業審議会でご意見を伺ったほか、公共下水道整備計画基本検討業務委託を発注し、公共下水道と農業集落排水の統合について検討を行いました。 将来にわたって継続して下水道施設を活用するため、施設の老朽化に対応する下水道ストックマネジメント計画を策定しました。 不明水対策として、西新宿地内において汚水管渠のTVカメラ調査及び補修を行いました。	b 一部達成	公共下水道事業認可区域の整備のため、引き続き、道路整備に合わせて下水道管の埋設を行います。 事業認可区域の拡大について、費用対効果、整備手法、財源の確保について検討を行い、事業認可権者の埼玉県と協議を進めていきます。 不明水対策について、引き続き、西新宿地内において管渠の調査及び補修を進めます。	184,645
184（再掲）	農業集落排水整備事業	農業用水の水質を保全し、農業生産環境の改善を図るとともに、地域の生活環境の向上と元荒川や綾瀬川等の公共用水域の水質保全を図る。	下水道課	－	－	適切に農業集落排水処理施設の維持管理を行いました。 また、国の補助金を活用し、農業集落排水施設機能診断調査業務委託を発注し、処理施設の機器類等の診断を行いました。	a 達成	農業集落排水による下水処理サービスを継続するため、適切に維持管理を行っていきます。 農業集落排水施設機能診断調査の結果を基に施設の更新計画を策定し、処理施設の機器類の更新を行っていきます。	50,431
185（再掲）	合併処理浄化槽設置整備事業	「浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」により、し尿汲取り槽や単独浄化槽から合併浄化槽へ転換するための費用を補助することで、生活環境の改善を図るとともに、適切な維持管理を啓発し、元荒川や綾瀬川等の公共用水域の水質浄化及び水質保全を推進する。	下水道課	－	－	10件、合併浄化槽への転換に対する補助金を交付しました。 浄化槽の保守点検、清掃及び法定検査について、広報紙、市ホームページへの掲載やチラシの回覧により、啓発を行いました。	a 達成	引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便槽から合併浄化槽への転換を促進していきます。 浄化槽の適切な維持管理ついて、浄化槽使用者に啓発を行っていきます。	8,674

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策７．　公園の整備と緑地の保全

施策（１）魅力ある公園の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
202	公園リノベーション事業	市内の各公園に「運動公園」、「児童公園」、「憩いの広場」等の特色を持たせてスポット化し、利用率の向上を図るとともに、新たな地域コミュニティの形成を図る。	みどり環境課	－	－	「№28公園整備事業」、「№203キッズパークはすだ事業」と連動し、椿山緑地の道路側樹木の伐採や公園遊具の更新、設置を行い、利用率の向上や地域コミュニティの形成につながるよう努めました。	a 達成	遊具や施設の更新にあたり、公園が近接している地域ではそれぞれのコンセプトを策定し、それに従った整備を行います。 市役所中庭の児童遊園は非常に評判が良いため、他の公園においても、他との差別化が図れるような整備を進めていきます。	0
203	キッズパークはすだ事業	市内の大型公園（西城沼公園、根ヶ谷戸公園、黒浜公園周辺地）を観光スポット化し、市内外から利用客を呼び込むことで、「子どもと一緒に遊べるまち」を広くアピールする。	みどり環境課	－	－	親水施設の開放期間を延長し、2か月弱（7月20日～9月末まで）開放しました。酷暑の影響もあり多くの人に楽しんでいただきました。 市内全ての公園の砂場清掃・除菌を行いました。今後は毎年1回は全ての砂場で実施します。	a 達成	西城沼公園では木製コンビネーション遊具の更新を行います。 また、沼の一部を釣り・進入禁止にするなどして生物多様性を推進し、ビオトープ化を図ります。 休日には園内でのキッチンカーや飲食料の移動販売などを募集します。	13,012
28（再掲）	公園整備事業	遊具や設備について安全点検を行うとともに、計画的に修繕・更新を行い、誰もが安心して利用できる公園にする。 また、簡易児童遊園地について、幼児を安心して遊ばせ、子育て中の親同士の交流が図れるよう、設置場所の見直し等について検討を行う。	みどり環境課	69 140	・公園整備事業 ・子育てにやさしい公共施設などの整備	・根ヶ谷戸公園と天神谷公園の滑り台については撤去、新設を行いました。 ・根ヶ谷戸公園のターザンロープ、松ヶ崎公園のターザンロープ、藤ノ木公園の滑り台、綾瀬西児童公園のブランコ、根金子供公園の滑り台、堤外公園の滑り台、市役所中庭のロッキング遊具の更新及び設置を行いました。	a 達成	引き続き遊具の修繕・更新を進めていきます。 西城沼公園の木製コンビネーション遊具、堤外公園のターザンロープ等、点検結果の良くない遊具・施設を優先に更新計画に沿った整備を行っていきます。	13,012

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策７．　公園の整備と緑地の保全

施策（１）魅力ある公園の整備

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
177（再掲）	花と緑のまちづくり事業	公園の花壇、植え込み、市内の緑地等、市内各所に四季折々の花を植え、それらを市民、関係団体、企業等が協働で管理していくことにより、花と緑のまちづくりを行っていく。花壇には、管理するかたの名前を記した看板を設置する。 また、各分野にわたる市内の団体で構成された「蓮田市コミュニティづくり推進協議会」が行う活動の中で、花いっぱい運動を年2回実施していく。	自治振興課	－	－	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に、蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等の維持管理を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0
			みどり環境課	－	－	花苗を希望している地元管理団体に花苗の提供を行いました。 県と美化活動団体の実施に関する協定を締結した㈱石井工務所に対し、市の活動にも協力してもらえるよう依頼をしました。	a 達成	既存の団体には引き続き花苗の提供を行います。 また併せて、新規団体の発掘に努めます。	585
179（再掲）	黒浜沼周辺整備事業	貴重種を含む多様な動植物を育む黒浜沼、緑のトラスト第11号地及びその周辺地を、豊かな自然環境が良好な状態で後世に継承できるよう管理を行う。	みどり環境課	－	－	昨年に引き続き黒浜沼周辺地権者会を通して元地権者等に米作りを行っていただきました。 自然環境保全ゾーン及び駐車場において除草を行い、景観の維持及び見学者の利便性に配慮しました。また、遊歩道周辺について、年2回の除草委託を行いました。	a 達成	引き続き稲作を続けます。 H30年度に引き続き、駐車場および散策路周辺の除草を行い、それに加えて周辺道路沿いの除草も行います。 散策路の整備を行うにあたり未買収地が支障となるため、用地買収を進めます。	1,836
180（再掲）	山ノ神沼周辺整備事業	農業用水利施設として円滑に機能するよう保全改修を行うとともに、貴重な水辺空間の環境を維持し、自然・田園風景と気軽に楽しくふれあえる空間を創出する。	みどり環境課	－	－	山ノ神沼を守る会へ水質改善事業に対する補助として66,000円を交付しました。	a 達成	今年度も、申請や活動に応じて環境保全補助金を支給します。	1,445
			農政課	－	－	維持管理作業委託及び仮設トイレ維持管理委託の発注を行い、山ノ神沼敬愛会に報奨金の交付を行いました。 敬愛会の活動：ボランティア清掃活動4回開催、参加者197名	a 達成	維持管理作業委託及び仮設トイレの維持管理を行い、山ノ神沼敬愛会を中心にボランティア清掃活動を継続していきます。	1,223

基本政策５　　潤いのある快適なまちをつくる

政策７．　公園の整備と緑地の保全

施策（２）農地・緑地の保全と創造

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
166（再掲）	土地改良基盤整備推進事業	ほ場の大型化や用排水路・道路等の農業生産基盤を総合的に整備し、効率的な農業の展開と農地利用集積等を進める。 「閏戸耕地」は、埼玉型ほ場整備事業として、地元との協議を踏まえ推進し、早期完成を目指す。	農政課	9	土地改良基盤整備事業の推進	・4月23日に寄附採納の一括調印式を開催し、寄付採納手続きを開始しました。 ・春日部農林振興センターと市の協議を4回、組合役員会を4回開催しました。 ・3月29日に第4回通常総会を開催しました。 ・6月20日に宮代町農業委員会のほ場整備事業視察研修会を行いました。 ・7月25日にほ場整備工事を発注し、工事完成検査を行い、H30年度の事業は完了しました。	a 達成	二期工事及び寄附採納された土地について、埼玉県から蓮田市に名義変更を行い、閏戸土地改良組合及び春日部農林振興センターと連携して、ほ場整備事業の早期完成を目指します。	32,028
170（再掲）	ふれあい農園管理運営事業	農作業を体験したい市民のレクリエーションとしての自家用野菜、花の栽培や高齢者の生きがいづくりなどのニーズに応えるため、適切な管理運営を行うとともに、拡張と新規農園の検討を行う。	農政課	－	－	川島農園について、15区画の拡張工事を行いました。 閏戸・川島ともに空き区画について、直営で除草・異物除去・耕運を行い整備後、貸出を行いました。	a 達成	利用者の方々には今後も適切に利用していただくよう周知を徹底し、良好な市民農園として管理運営を行います。 スマートICを利用した農園利用者を考慮し、新たな農園を検討します。	4,471
171（再掲）	交流ふれあい支援事業	水田活用として、景観形成作物のコスモス・そば等の栽培に合わせて地元農産物の直売等のイベントを行うことにより、各地域の農業者と地域住民との交流を図る活動の支援を行う。	農政課	24	特色あるイベント支援事業	コスモスまつりを2地区で、そばまつりを2地区で、菜の花まつりを1地区で開催し、農業者と地域住民との交流を図りました。	a 達成	今後も継続してイベントを行うことにより、遊休農地の活用とともに農業者と地域住民との交流を図っていきます。	1,372
174（再掲）	貸農園事業	民間事業者と連携し、貸農園事業を行う。蓮田スマートインターチェンジを活用して都市住民に訪問してもらい、農業体験を提供する。	農政課	13	貸農園事業	蓮田サービスエリア新上り線に近い川島農園について、将来的な貸農園としての利用を見込んで、15区画の拡張工事を行いました。	b 一部達成	市外からの農園利用者を考慮し、新たな農園利用の仕組みを検討します。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　　市民協働の推進

施策（１）　地域コミュニティの活性化

主要事業№	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業№	事業名		課別		
204	コミュニティ活動への支援事業	各分野にわたる市内の団体で構成された「蓮田市コミュニティづくり推進協議会」が行う活動に対し、補助金を交付する。	自治振興課	119	コミュニティ活動への支援事業	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、5月13日に「ふるさと水辺ウォーク」、6月及び11月に「花いっぱい運動(駅東西口及び市役所花壇)」、7月、10月に共助社会づくりのイベント、1月19日にコミュニティ講演会等を実施しました。また、「やさしさいきいきフェスティバル」のステージ運営に協力しました。これらの活動に対して支援するとともに補助金を交付しました。	a 達成	「蓮田市コミュニティづくり推進協議会」が行う活動を支援するとともに、活動に対する補助金を交付します。	1,200
79（再掲）	自治会の活動支援事業	自治会活動の活性化を図るため、蓮田市自治連合会が行う事業や自治会活動の拠点となる自治会館等の施設の建築費、補修費に対して、補助金を交付する。	自治振興課	118	自治会活動への支援事業	自治会館等の施設補修は、申請のあった6件（御林自治会館・末広自治会館・グリーンタウン自治会館・長崎第2自治会館・綾瀬自治会館・笹山集落研修センター）について、すべての事業が完了しました。	a 達成	引き続き適正な補助金の交付に努めます。	5,205

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　市民協働の推進

施策（２）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
205	ＮＰＯ・市民活動支援事業	ＮＰＯ・市民活動の活性化を図るため、西新宿会館内に活動拠点として設置している「市民活動ひろば」の運営等を支援する。	自治振興課	120	ＮＰＯ・市民活動支援事業	市民活動ひろばについては、市民活動サポーター団体の協力（3団体）により、管理運営されており、その支援を行いました。	a 達成	市民活動サポーターの支援を行うとともに、協力いただける団体を増やすよう努めます。	368
206	市民協働推進事業	市民が主体の新たな市民活動が、市民と行政との協働事業につながるよう、各種市民活動団体との協働を推進する。	自治振興課	121	市民協働推進事業	市民課において転入者に資料を配布する際、「自治会加入案内」を印刷した封筒の使用をお願いしています。 「自治会への加入促進に関する協定」に基づき、市・自治連合会・宅地建物取引業協会の3者による意見交換会を実施しました。	a 達成	「自治会への加入促進に関する協定」に基づく意見交換会を継続して実施します。	0
207	市民イベント等支援事業	蓮田ランタイズが自主的に開催する「蓮田マラソン・スイーツバトル」等市民団体が自主的に開催するイベント等を支援し、交流人口の増加を図る。	政策調整課	24	特色あるイベント支援事業	・11月24日（土）に開催された第7回「蓮田マラソン・スイーツバトル」の後方支援を行いました。 ・蓮田マラソンの「10㎞コース個人参加権」をふるさと納税の記念品として市外にPRしました。 ・蓮田マラソンの参加者は、H28年度は約3,000人、H29年度は3,193人、H30年度は3,286人となり、年々増加しています。	a 達成	引き続き、関係機関等と連携を図り、あらゆる機会を活用しながらまちの魅力発信を行っていきます。	0
42（再掲）	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	67 72 73 74 75 76	・地域で支える子育て支援事業 ・つどいの広場の充実 ・地域子育て支援センターの拡充 ・地域交流機会の提供 ・子育てサークルの育成支援 ・子育てに関するボランティア活動の促進	・地域に開かれた保育園を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える支援を行いました。	a 達成	・H30年度末で、子育て支援サポーターの登録者数は22人であり、登録者数50人を目標に声掛けを行っていきます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　市民協働の推進

施策（２）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
43（再掲）	子育てサークルの育成支援事業	子育てサークルに対して、子育てに関する講座を実施し、活動の場や情報の収集・提供の充実を図る。子育て支援センターや児童センター等に来所した親子に対し、サークルづくりの声掛けを行うとともに、会議室の団体利用等子育てサークルの活動支援を行う。 また、子育てサークル活動の活性化を図るための研修を充実し、サークルの指導者の育成を図る。	子ども支援課	75	子育てサークルの育成支援	母子愛育会や家庭教育学級、NPO法人ファイブピース主催の「あずけっこ・はすだ」に参加している方等に対して、サークルづくりの声掛けを行うとともに、サークル活動普及の研究を行いました。	a 達成	引き続き、母子愛育会や家庭教育学級、「あずけっこ・はすだ」に参加している方等に対して声掛けを行うとともに、サークル活動普及の研究を行います。	0
			保育課	75	子育てサークルの育成支援	・閏戸保育園子育て支援センターにおいて、週1回サークル活動日を設け、会議室の団体利用等、子育てサークル活動の支援を行いました。	a 達成	・引き続き閏戸保育園子育て支援センターにおいて、週1回サークル活動日を設け、会議室の団体利用等、子育てサークル活動の支援を行います。 ・子育て支援センターを利用している親子にサークルづくりの声掛けを行います。	6
			社会教育課	75	子育てサークルの育成支援	4月16日～5月28日の全6回で、1歳～3歳の子どもを持つ保護者を対象に、「元気になれる子育て講座」を実施し、5名の参加者が子育ての悩みなどについて熱心に話し合いを行いました。	a 達成	引き続き、子育てサークルを支援し、子育ての世代の悩み・不安の解消や、孤立の防止に努めていきます。また、より多くのかたが参加できるよう、周知方法や日時の設定について検討していきます。	30
44（再掲）	子育て活動促進事業	保護者同士の交流を図ることで、子育て中の悩みや不安を払しょくし、自信を持って子育てができるよう家庭教育学級活動や子ども会活動を支援する。	子ども支援課	76	子育てに関するボランティア活動の促進	子育てでつながろうMiNiフェスタや親子ふれあい村、あかちゃんフェスタ等のイベント開催を支援し、保護者同士の交流を図りました。また、家庭教育学級を卒業される保護者に保育ボランティアの周知を行いました。	a 達成	引き続き保護者同士の交流を図るイベントの開催を支援するとともに、保育ボランティアの高齢化が進んできていることから新規ボランティアの募集を行っていきます。	7
			社会教育課	－	－	公民館において、4月16日～5月28日の期間に1～3歳の子どもを持つ保護者を対象に、全6回の「元気になれる子育て講座」を実施しました。 蓮田市子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、子ども会活動の支援を行いました。	a 達成	引き続き「元気になれる子育て講座」を実施していきます。より多くのかたが参加できるよう、周知方法や日時の設定について検討します。 子ども会育成連絡協議会へも引き続き補助金の交付を行い子ども会活動の支援を行っていきます。	720

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　　市民協働の推進

施策（２）　市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
45（再掲）	母子愛育会活動支援事業	地域での母と子の健康づくりと子育て支援を目的に活動している母子愛育会の活動を周知し、支援を行う。	子ども支援課	77	母子愛育会活動支援事業	愛育会全体としては、5月に総会、4月と9月に理事会、全体研修会を年2回、定期的に班長会をを実施しました。 各地区では、ハロウィンやクリスマス会等様々なイベントを実施し地域での交流を図り、各地区担当保健師等が支援を行っています。	a 達成	妊娠届出時や乳幼児健診、新生児訪問等あらゆる機会を捉えて母子愛育会のPRに努めていきます。 事務局として愛育会へのフォロー体制を継続していきます。	839
47（再掲）	地域交流機会の創出	親子で参加できるイベントの開催や子ども会などの地域活動を支援し、交流機会の充実を図る。	社会教育課	74	地域交流機会の提供	図書館において、親子で参加できる「おはなし会（乳幼児親子向け：よちよち、幼児向け：てくてく、小学生向け：たかたか）」及び図書館開館20周年記念事業イベントを行い、多くの方にご来館いただきました。 蓮田市子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、子ども会活動の支援を行いました。	a 達成	引き続き事業継続していく他、親子で参加できる事業を企画していきます。	671
			文化スポーツ課	74	地域交流機会の提供	総合文化会館ハストピアで、ハストピアサポーターズとの協働により、子どもから大人まで幅広い年代のかたに参加いただけるイベントを開催しました。1月26日、27日にハストピアアートプロジェクト「どきどきアート空間」を行いました。	a 達成	地域交流機会を提供できるイベントや、子育て世代が楽しむことができるイベントを検討・実施していきます。	0
69（再掲）	地域ぐるみの子ども安全推進事業	登下校時の児童・生徒の安全を確保するため、学校とスクール・ガード・リーダーを中心とした見守り活動の組織等との連携により、地域防犯体制を確立する。	学校教育課	86	地域ぐるみの子ども安全推進事業	登下校時における児童・生徒の安心・安全のために、スクールガードリーダーを中心とした見守り活動を行いました。	a 達成	引き続き、各小学校区でスクールガードリーダーを委嘱し、児童・生徒の安全を確保し、地域防犯体制を確立させていきます。	50

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　市民協働の推進

施策（２）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
81（再掲）	地域活動・ボランティア活動の推進事業	地域を基盤に活動するさまざまな団体やボランティア等が活動しやすい環境を整備し、活動を推進する。 地域の老人クラブにおいては、「健康」「友愛」「奉仕」の精神に基づき、身近な仲間と支え合いながら実施する自主的な清掃活動等に対する支援を行い、地域福祉の向上を図る。	福祉課	－	－	ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア情報の収集・提供、ボランティア活動の受け入れ・調整等を行い、地域活動・ボランティア活動の推進に努めました。 はすだ地域支えあいサービスでは、活動者の研修会等を実施し、サービス提供の視点に本人の「できること」を積極的に取り入れ、活動意欲の向上と事業の安定に努めました。 H30年度の主な実績 ・ボランティア活動団体登録数　20団体 ・ボランティア活動登録者数　492人 ・ボランティア派遣件数　151件 ・はすだ地域支えあいサービス提供回数　835件	a 達成	引き続き、ボランティアコーディネーターを設置し、地域活動・ボランティア活動の推進を継続していきます。	0
			健康増進課	－	－	食生活改善推進員が本部活動として実施している伝達講習会や研修会、地域推進活動として実施している男性の厨房教室、親子料理教室、楽しく歩こう教室、男性のための料理教室等について、助言や支援を行いました。	a 達成	今後も引き続き食生活改善推進員の役員会等に参加し、会の運営等に関する助言や支援を行い、活動を支援していきます。また、隔年で実施していた、食生活改善推進員養成講座である「いきいき食生活教室」を毎年開催し、会員数の増加につなげます。	148
			長寿支援課	－	－	老人クラブが実施する清掃活動や防犯パトロール等に対し、側面的な支援を行うことにより、地域福祉の向上に努めました。	a 達成	引き続き、老人クラブが行う地域活動を支援していきます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　市民協働の推進

施策（２）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
82（再掲）	地域活動の担い手の育成事業	地域活動の担い手や地域のリーダーとなる人材の育成を図る。	福祉課	－	－	手話を広く周知していくため、手話奉仕員養成講座（入門）（合計23回）を実施し、15名が受講しました。県との共催で、「はじめての手話講習会」を開催し、19名が受講しました。 また、社会福祉協議会の事業として、各種のボランティア養成講習等を開催し担い手の育成に努めました。 ・5～6月 地域ボランティア養成講習会 ・8月、3月 ボランティアグループ連絡協議会 ・9～11月 音声訳ボランティア養成講習会 ・9～11月 点訳ボランティア養成講習会 ・3月 「ボランティア感謝の集い」 次世代の担い手育成の視点から、学校教諭や教育委員会、ボランティア等の協力により、小中学校等での福祉教育支援、夏のボランティア体験等を行いました。 ・夏のボランティア体験 14講座137名 ・小中学校等での福祉教育 13校32講座 ・県社協主催小中学校作文コンクール応募60作品（審査員特別賞1、入選4）	a 達成	引き続き、手話奉仕員養成講座等を実施し、手話の理解を深めていきます。 また、社会福祉協議会でも、引き続き、各種のボランティア養成講座、学校での福祉教育等を通じて、広く地域活動の担い手育成を図っていきます。	450
			長寿支援課	－	－	地域敬老会が円滑に実施できるよう、「実施の手引き」や「運営マニュアル」を作成し配布しました。また、寿大学を老人クラブ連合会と共催し、地域活動リーダーの育成に努めました。	a 達成	社会福祉協議会と協力し、引き続き地域敬老会の開催を支援します。また、寿大学を共催し、地域の人材育成に努めていきます。	0
			学校教育課	－	－	福祉体験を総合的な学習の時間を中心に実施しました。また、福祉施設の訪問を行った学校もありました。	a 達成	社会福祉協議会と連携し、福祉教育が児童・生徒に正しく理解されるよう支援していきます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　　市民協働の推進

施策（２）　市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
138（再掲）	ハストピアサポーターズ事業	総合文化会館が行う事業を市民組織であるハストピアサポーターズと協働で推進するとともに、人材の育成・支援等を行う。	文化スポーツ課	117	ハストピアサポーターズ事業の推進	・ハストピアサポーターズは、7月7日・8日「ハストピアフェスティバル（ダンス・バンド）」、1月26日・27日ハストピアアートプロジェクト「どきどきアート空間」の企画・運営を主体的に行いました。 ・ハストピア主催事業のホール運営に協力、及び「はすとぴあ通信」の発行による情報発信を行いました。	a 達成	ハストピアサポーターズと協働による事業を検討し、企画・実施します。また、サポータズ養成講座等を開講し、人材育成を図ります。	974
146（再掲）	スポーツ・レクリエーション普及事業	スポーツ推進委員・体育協会・スポーツ少年団・レクリエーション協会等によるスポーツ振興や、地域との連携により協働で実施している市民体育祭等のスポーツイベント、また、各種スポーツ教室の実施などにより、市民のスポーツ参加の機会をつくる。	文化スポーツ課	111	スポーツ・レクリエーション普及事業	・10月21日にパルシー多目的広場で市民体育祭を実施しました。 ・「さいかつボール体験教室」や「ペタンク教室」などを開催しました。	a 達成	市民体育祭については、市民の体育的な新たな行事として事業を実施していきます。 スポーツ・レクレーション普及のため、スポーツ教室などを開催していきます。	2,716
162（再掲）	はすだFutureプロジェクト支援事業	長編映画製作を目指し、映画に関連するイベントなどを実施することにより、「映画のまち蓮田市」へ発展させ、映像関係の企業や若者の関心を高め、人口の増加を図る。 また、地域の活性化を目指し、交流の場となる活動拠点の整備を進める活動を支援する。	商工課	21	映画製作、フィルム・コミッション誘致事業	・プロジェクト初の本格的短編映画「劇団かぞく」の製作の支援を行いました。8月20日にメインキャストオーディション、10月8日に市民向けボランティアキャストオーディション及びロケハンを実施し、10月16日～18日にかけて市内各所にて撮影を行いました。H31年2月24日には完成披露試写会を開催し、約300名の来場がありました。 ・演者の育成を目的とし、1月19日、3月17日に「市民向け俳優ワークショップ」を開催しました。	a 達成	短編映画「劇団かぞく」を各種映画祭に出展及び市内での試写会を開催しプロジェクトの周知を図ります。また、長編映画のシナリオを募集予定のため、引き続きはすだFutureプロジェクトを支援していきます。	2,000

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策１．　市民協働の推進

施策（２）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
177（再掲）	花と緑のまちづくり事業	公園の花壇、植え込み、市内の緑地等、市内各所に四季折々の花を植え、それらを市民、関係団体、企業等が協働で管理していくことにより、花と緑のまちづくりを行っていく。花壇には、管理するかたの名前を記した看板を設置する。 また、各分野にわたる市内の団体で構成された「蓮田市コミュニティづくり推進協議会」が行う活動の中で、花いっぱい運動を年2回実施していく。	自治振興課	－	－	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に、蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等の維持管理を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0
			みどり環境課	－	－	花苗を希望している地元管理団体に花苗の提供を行いました。 県と美化活動団体の実施に関する協定を締結した㈱石井工務所に対し、市の活動にも協力してもらえるよう依頼をしました。	a 達成	既存の団体には引き続き花苗の提供を行います。 また併せて、新規団体の発掘に努めます。	585

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策２．　　情報共有・情報発信

施策（１）　情報公開の充実・個人情報の保護

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
208	情報公開制度の充実	行政運営を健全かつ安定に推進していくためには、市民のかたの市政に対する理解と信頼を深め、知る権利を保障していくことが重要である。知る権利の行使である公文書の情報公開請求に対しては、個人情報保護の徹底とのバランスなど考慮すべき事項も多いが、時代の変化に応じた積極的な公開を行う。 職員全員が情報公開、個人情報保護の理解を深め、有効な情報提供を行う。また、情報公開請求に迅速に対応できるよう文書管理面の強化を図る。	庶務課	－	－	H30年度における「行政資料目録」を作成し、行政資料コーナーに設置した。 また、情報の公開を求めて窓口に来た来庁者には、開示を望んでいる情報の具体的内容を聞き、該当所管課と調整するとともに、個人情報の保護を図りながら積極的な情報提供の案内を行いました。 なお、H30年度の情報公開請求の実施件数は全体で33件、決定内容の内訳としては、開示16件、部分開示16件、不開示1件でした。そして、H30年度の個人情報の開示請求は全体で16件でした。	a 達成	引き続き、市民の利用しやすい行政資料コーナーを目指し、充実を図るとともに、情報公開及び個人情報保護制度に関しては、職員のさらなる啓発等を図りながら理解の促進を行います。	0
121（再掲）	情報セキュリティ対策の整備	市の情報資産を安心・安全に管理するため、最新の情報通信技術の動向等を的確にとらえ、情報セキュリティ対策を進める。 情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準の見直しを随時行うとともに職員の情報セキュリティ意識の向上を図るため、情報セキュリティ研修を実施する。	電算課	134	情報セキュリティ対策事業	埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行いました。総務省及び地方公共団体情報システム機構が提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員が受講し、修了しました。情報セキュリティ対策基準に、定期監査の実施を位置付ける見直しを行いました。	a 達成	引き続き埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行います。総務省及び地方公共団体情報システム機構の提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員に実施します。	3,162

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策２．　　情報共有・情報発信

施策（２）　地域情報化の推進

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
209	蓮田市都市計画図基本図作成事業	蓮田市都市計画基本図を修正するほか、用途の変更や地区計画の決定等に伴い、都市計画図を修正印刷する。	都市計画課	28	蓮田駅周辺整備事業	都市計画基本図修正等業務委託が完了し、窓口対応用・ホームページ公開用・公開型地図情報システム基本図等が最新のデータに切り替わり、住民の利便性が向上しました。	b 一部達成	・R1年度に、県道蓮田鴻巣線歩道整備事業に伴う用途地域及び蓮田駅東口周辺地区地区計画の変更を行う予定です。 ・都市計画変更に伴い、「地区計画の手引き」を印刷する予定です。	16,681
31（再掲）	公開型地理情報システム整備事業	蓮田市地図情報システムに、街路灯等の地図情報を追加する。	都市計画課	44	公開型地理情報システム整備事業	・蓮田市地図情報システムに、街路灯位置図（約5,700箇所）を追加しました。 ・地図情報システムを最新のデータに更新しました。	a 達成	住民サービスのため、引き続き新たな追加業務について検討します。	2,916
67（再掲）	情報化推進事業	全ての児童・生徒が情報を主体的に収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにするために、情報機器を活用した教育の充実に努める。	学校教育課	－	－	・平野小学校が埼玉県の「プログラミング教育推進事業」の研究校として委嘱を受け事業を実施しました。 ・R1年度の小学校学習用（PC教室）の情報教育機器再設置に向けた検討会を開催し機器構成仕様書作成を含む方向性を決定しました。	a 達成	アクティブラーニングに重点を置いた小学校学習用（PC教室）の情報教育機器再設置の仕様書の作成と入札を実施し、校内無線LAN化等のR1年度以降の計画を立案していきます。	57,218
120（再掲）	情報伝達体制整備事業	災害時における情報伝達体制の整備として、防災行政無線の維持管理を行うとともに、新規の防災行政無線の増設には設置場所等の課題があるため、防災行政無線の内容や緊急情報等をメールで配信する「安心安全メール」を周知徹底し、登録者の増加を図ることで難聴区域の解消につなげていく。 また、移動系防災行政無線のデジタル化等あらゆる情報機器を活用して、情報伝達体制の整備を図る。	危機管理課	126	情報伝達体制の整備	職員参集システムの操作方法習得のため、職員参集訓練を5月、8月（九都県市合同防災訓練日）、1月に行いました。 全国瞬時警報システム（Jアラート）の機器を新型機器に入れ替えたことにより、正確な警報名を伝達でき、高速で安定した処理が可能となりました。 R1年度の移動系デジタル無線局開局に向け、防災行政無線デジタル移動系施設整備実施設計が完成しました。 市と自主防災組織協議会で共同発行している「防災への備え通信」において安心安全メールのPRを行いました。	a 達成	移動系無線のアナログからデジタルへの移行について、R1年9月末までに契約し、その後、開局準備する予定です。また、R2年3月までにアナログ局の廃局手続きを実施します。IP無線についてはR1年4月中に契約し、職員に使用方法などを周知していきます。安心安全メールについて、引き続き情報伝達手段として登録者の拡充を図っていきます。	10,700

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策２．　　情報共有・情報発信

施策（３）広聴・広報の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
210	シティセールスの推進	ふるさと納税の記念品の充実を図るとともに、「ふるさと納税お礼の品カタログ」を更新し、市の特産品を全国に発信していく。 また、SNSを駆使し、マスメディアや他自治体と連携した情報発信を行うほか、蓮田探検ガイドツアーを引き続き実施する。	政策調整課	5	ふるさと納税記念品贈呈事業	・体験型返礼品として、清龍酒造による酒蔵見学（1人用、2人用、3人用）を追加しました。 ・「H30年7月豪雨」で被災された広島県三原市への「ふるさと納税災害支援寄附金」の代理寄附受付窓口をH30年7月13日から11月末日までの約4か月間設置しました。集まった寄附金（703件、14,778,018円）は全て三原市へ送金しました。 ・長野県松川町との相互協力により、さんさんファーム（黒豚しゃぶしゃぶセット）を返礼品に追加しましたが、総務省から、姉妹都市であっても地場産品以外の返礼品は見直しするようにとの要請があり、H30年10月31日をもって取扱いを終了しました。	a 達成	・3市（蓮田、上尾、白岡）を周遊する体験型返礼品について実用化に向けて検討していきます。 ・新たな地元事業者への協力を仰ぎ、記念品の拡充を図ります。 ・市外でのPRを続けていくことで、寄附件数の増加を目指します。 ・国の動向を注視しながら、これまで通り、適正にふるさと納税制度を活用していきます。	4,419
			広報広聴課	19	「はすぴぃ」や「にゃんたぶぅ」を活用したシティセールス推進事業	JR東日本大宮支社と協議を重ね、期間限定で蓮田駅の発車メロディをオリジナルのものに変更しました。曲は、H30年度に10周年を迎える雅楽谷の森フェスティバルのテーマソングである、にゃんたぶぅが歌う「雅楽谷の森～蓮田のタカラ～」を使用し、期間は10月5日初電からフェスティバル当日の11月3日終電まで実施しました。	a 達成	引き続きオリジナル発車メロディや様々なイベントを通して蓮田市の魅力を発信していきます。	589

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策２．　情報共有・情報発信

施策（３）広聴・広報の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
211	マスコットキャラクターや広報大使を活用したシティセールス推進事業	マスコットキャラクター「はすぴぃ」の着ぐるみ、グッズ、デザインやはすだ広報大使「にゃんたぶぅ」を活用し、市のＰＲを市内外で積極的に行う。 また、観光情報の提供、イベントの開催・後援を行い、観光行政の一端を担っているはすだ観光協会が、主催事業の充実やはすぴぃグッズ等の開発・販売を促進できるよう、事業費の一部を引き続き補助していく。	広報広聴課	19	「はすぴぃ」や「にゃんたぶぅ」を活用したシティセールス推進事業	・はすぴぃグッズは、ハンドタオルや連携協力に関する基本協定を締結している株式会社西武ライオンズとコラボレーションしたフェイスタオル、品切れ中だったピンバッジを作成し、販売を開始いたしました。 ・経年劣化の激しい着ぐるみの代わりに1体を新たに作成し、県外を含む市内外でのイベント参加や着ぐるみの貸出を行い、市のPRに努めました。	a 達成	引き続きはすぴぃグッズ作成や着ぐるみの貸出、イベントへの参加を行い、市内外で積極的なPRを実施していきます。	2,171
			商工課	19	「はすぴぃ」や「にゃんたぶぅ」を活用したシティセールス推進事業	・市内外で開催されるお祭りやイベントにおいて、はすぴぃグッズを販売し、はすぴぃを活用したシティセールスを行いました。 ・はすだ観光協会に補助金を交付しました。市内の史跡を巡る春・秋のウォーキングや、市の活性化を目的とした「はすだ☆よしもとふるさと劇団」公演などのイベントの支援を行いました。 ・また、観光協会で、はすぴぃと市内を巡るVR動画「はすぴぃのお散歩日記」を製作し、イベント等において披露しました。	a 達成	引き続き市内外のイベント等において、はすぴぃグッズの販売を行い、シティセールスを行います。また、観光協会が実施する事業の支援を行っていきます。	1,000
212	パブリックコメント制度の充実	市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、引き続き関係する各課にパブリックコメントの実施を働きかけ、市の基本な施策に関する計画や条例の策定段階で市民から意見を募集する。 また、パブリックコメントの意義、手法などについて、庁内に周知する。	広報広聴課	－	－	・6月と1月に庁内各課にむけて、市の基本的な施策に関する計画及び条例を策定する際にはパブリックコメント制度を実施するよう、啓発を行いました。 ・H30年度は4件の計画（案）等について意見募集が実施されました。	a 達成	市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、引き続き庁内各課にパブリックコメント制度の啓発を行い、手法や制度の趣旨を周知していきます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策２．　　情報共有・情報発信

施策（３）広聴・広報の充実

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
6（再掲）	定住・子育て応援促進サイトの運営事業	公式ホームページについて、次期システムの検討、構築を行う。並行して、定住促進サイト「ちょうどいい蓮田」について、アクセス数の増加を図るため、内容を充実させていく。	政策調整課	20	定住・子育て応援促進サイト導入事業	・イベント等に参加した際、来場者にQRコードを読み取っていただくことにより、定住・子育て応援促進サイトにアクセスしていただきました。 ・交流人口や移住・定住人口の増加のために、全国移住ナビや移住サイトJOINに掲載している情報の更新や、NPO法人ふるさと回帰支援センターに市内で行われるイベント情報等を提供しました。	a 達成	引き続き全国移住ナビや移住サイトJOIN、NPO法人ふるさと回帰支援センター等にイベント情報等を提供し、交流人口や移住・定住人口の増加を図ります。	0
			広報広聴課	20	定住・子育て応援促進サイト導入事業	・公式ホームページのトップページ、テンプレートを中心としたリニューアルを行い、あわせて定住・子育て応援促進サイト内の記述や写真、リンク等、ページを更新し、新しい情報を提供しました。	b 一部達成	引き続き定住・子育て応援促進サイトのページの更新により内容を充実させて広く情報提供を行い、閲覧数の増加を図ります。	4,769

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策３．　　健全・効果的な行財政運営

施策（１）　計画的・効率的な行財政運営

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
213	行政改革推進事業	H29年度に策定する第七次行政改革大綱に基づき、効率的・効果的な行政運営を推進していく。	政策調整課	－	－	・第七次行政改革大綱及び実施計画について、ホームページに掲載し、公表したほか、庁内掲示板にて職員に対しても周知を図りました。 ・第七次行政改革大綱及び実施計画の進行管理を行うために、シートを作成しました。 ・計画の1年目のため、進行管理は未実施です。 ・行政改革推進委員の任期がH30年8月7日で終了となり、次期委員の委嘱に向けて委員選定の検討や、公募委員の募集を行いました。	b 一部達成	第七次行政改革大綱及び実施計画の進行管理を行い、効率的・効果的な行政運営を推進していきます。	0
214	人材育成推進事業	人づくり広域連合研修や三市一町共同研修への参加を通じて、市職員としての意識改革を図り、接遇・資質の向上を目指す。 職場環境づくりの方策として、メンタルヘルス面接相談・ストレスチェックを行い、健康に働く職場づくりに努める。 人事評価研修を実施し、人事評価システムを推進する。	秘書課	－	－	・新規採用職員研修の接遇研修、三市一町共同研修会の応対能力養成研修、選択研修に職員を派遣しました。 ・毎月1回、産業医による健康相談を実施しました。 ・メンタルヘルスについて、常時、電話、メールによる相談を実施するとともに、毎月1回面接相談を実施しました。 ・ストレスチェック高ストレス者への医師による面談を実施しました。 ・目標管理（業績評価）、勤務評定（能力評価）を行いました。	b 一部達成	・引き続き、計画的に研修を実施し、職員の能力向上及び意識改革に取り組みます。 ・職場環境づくりの方策として、メンタルヘルス面接相談を継続して実施するとともに職員のメンタルヘルス不調の未然防止として、引き続きストレスチェックを実施します。 ・職員のやる気の高揚や能力の向上を図るため、継続して職場環境づくりや研修を実施していきます。 ・目標管理（業績評価）、勤務評定（能力評価）の充実により、職員の意識向上を図り、人事評価制度への移行を図っていきます。	5,462

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策３．　　健全・効果的な行財政運営

施策（１）　計画的・効率的な行財政運営

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
215	財政健全化事業	総合振興計画を着実に推進できるように、財政健全化に努める。将来負担比率と実質公債費比率のバランスを考慮し、借入れをする場合には、借入の利率と償還年数、年度ごとの償還額に留意するとともに、できる限り交付税措置のある起債を選択するなど、次世代へ過度の負担にならないように努める。	財政課	－	－	借入利率と償還年数に留意した地方債の借入れや、交付税措置のある臨時財政対策債や公共事業等債の借入れ（起債）をし、財政の健全化に努めました。H29年度の経常収支比率は、分子である人件費や物件費が増加していますが、分母である地方税、臨時財政対策債が増加したため、87.7%（28年度87.9%）となり0.2ポイント減少しており、成果指標である88%を下回ることができました。	a 達成	第５次総合振興計画を着実に推進するとともに、財政健全化を図ります。借り入れを行う場合は、借入利率や償還年数、年度ごとの償還額に留意するとともに、できる限り交付税措置のある起債の選択をするよう努めます。	0
216	総合行政システム整備事業	標準パッケージソフトのノンカスタマイズ運用を堅持することにより、制度改正やシステム更新時の人的・経済的負担を最小限に抑え、将来の自治体クラウド化等最新の技術への対応が容易になるようにする。 H28年度から単独クラウド方式に移行しており、安定したサービスとコストの削減を図る。また、事務の標準化が可能な自治体との共同クラウドに向けて調査研究を行う。	電算課	－	－	引き続きノンカスタマイズ運用を堅持し、効率的な総合行政システムの運用を行いました。広域の自治体クラウドについて情報収集を行い、総合行政システム管理委員会及び総合行政システム運用保守検討チーム等の庁内横断組織において、次期総合行政システム移行の際の課題等について検討しました。	a 達成	庁内横断組織において次期総合行政システムについて検討します。自治体クラウドの実現に向けて具体的な調査検討を行います。	143,259

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策３．　　健全・効果的な行財政運営

施策（２）　施設の計画的な管理

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
217	インフラ維持管理の効率的なマネジメントの実施	蓮田市公共施設等総合管理計画の方針に基づき、総合的かつ計画的な維持管理を行う。	庶務課	－	－	蓮田市公共施設等総合管理計画における実施方針に従い、施設の維持管理を行いました。	b 一部達成	施設の劣化や異常を速やかに把握できるよう、できる限り、日常の点検や保守業務を行います。	0
			関係各課（長寿支援課）	－	－	老人福祉センターでは、井戸水汲み上げポンプの修繕や非常照明の修繕を行いました。	b 一部達成	老人福祉センターにおいては、開所から40年になるため、随所で経年劣化による修繕事項が発生しているので、計画的に環境整備に努めます。	1,399
			関係各課（教育総務課）	－	－	個別施設計画として、学校施設の長寿命化計画を策定するため、劣化診断調査の方法、調査結果の分析からコストの試算や施設利用の検討などの計画策定の手法等について、情報収集と検討を行いました。	b 一部達成	学校施設の劣化診断調査を実施し、その後、長寿命化計画を策定するように事業を進めていきます。	0
			関係各課（社会教育課）	－	－	関山分館耐震補強その他改修工事をH30年6月1日からH31年1月31日の工期で実施しました。	a 達成	終了	90,916
			関係各課（文化スポーツ課）	－	－	総合市民体育館パルシーについては、維持管理費の軽減と施設機能の維持向上を検討するため、中長期保全計画を作成しました。	a 達成	総合市民体育館パルシーは、中長期保全計画を精査し、優先順位をつける等総合的に検討し、修繕を行っていきます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策３．　　健全・効果的な行財政運営

施策（３）　民間活力の導入

218	中央公民館パーキングシステム導入・活用事業	中央公民館駐車場のパーキングシステム導入に向けて検討する。	社会教育課	－	－	H30年9月28日に駐車場用地取得費償還金返還は終了しました。また、JR東日本との協議については、H30年9月21日に第1回目の協議を行いました。中央公民館及び商工会の利用者以外の駐車がどの程度あるのかについて調査を行いました。	c 未達成	パーキングシステム導入にあたり、他県等の事例などについて調査・研究を進めていきます。	83,147
53（再掲）	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導などを、その手法等も含めて検討する。	教育総務課	－	－	民間施設の利用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導のやり方など具体的な手法や課題等について、事業者との打合せを実施し、情報収集や民間連携事業の検討を進めました。	b 一部達成	引き続き教職員の意見把握に努めながら、水泳指導民間連携事業の可能性について検討を進めます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策３．　健全・効果的な行財政運営

施策（４）行政組織の効率化・人材育成

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画			（参考）総合戦略（関連計画）		DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価）	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
	主要事業名	内容（H30年度）	担当課	事業No.	事業名		課別		
219	蓮田市定員適正化計画及び蓮田市特定事業主行動計画の進行管理	社会情勢等の変化に迅速に対応できる執行体制を目指し、定員適正化計画や特定事業主行動計画の進行管理を行う。 また、R3年度からR7年度までを計画期間とする第4次蓮田市定員適正化計画を策定する。	政策調整課	－	－	会計年度任用職員制度について、関係課と打ち合わせを行いました。 秘書課、保育課で保育士配置における現況と課題について打ち合わせを行いました。	a 達成	西口再開発ビル内に設置する公共公益施設の運営体制や、会計年度任用職員制度の開始等を踏まえ、定員の適正化についての検討を行っていきます。	0
			秘書課	－	－	・会計年度任用職員制度移行に向け検討事項を関係課と協議しました。 ・特定事業主行動計画の前期計画の進行管理を行いました。	a 達成	・継続して、定員適正化計画に沿った職員の採用を行っていきます。 ・会計年度任用職員制度移行に向け例規整備等を行っていきます。 ・特定事業主行動計画の後期計画作成と進行管理を行っていきます。	12,765

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策４．　関係自治体・関係機関との連携

施策（１）関係自治体との連携

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
220	近隣市町連携事業	埼玉県利根地域振興センターや同管内市町、その他近隣市町と連携して、地域活性化事業を推進するとともに、市外でシティセールスのイベント等を合同で行い、人口増加策の推進を図る。	政策調整課	18	近隣市町連携事業	・6月30日（土）のNACK5スタジアム大宮でのサッカーの試合での3市（蓮田、久喜、白岡）連携PRイベントにて、蓮田NAViやクーポン券付きチラシ等を来場者に配布しました。 ・12月22日（土）のJR大宮駅コンコースでの3市連携PRイベントにて、蓮田NAViの配布や、蓮田市定住促進サイトへのアクセスを促す取組を行いました。	a 達成	引き続き近隣市町と連携し、市外でのPRの機会を増やしていきます。	0
			広報広聴課	－	－	・6月30日（土）、12月22日（土）の3市連携PRイベント、12月5日（木）に横浜駅で行われた「あなたの知らない宇都宮線高崎線in埼玉」キャンペーン、3月2日（土）に栃木県佐野市で行われた「4県境エリア観光キャンペーン」の際に蓮田NAViを提供しました。	a 達成	引き続き近隣市町との連携イベントの際にPR情報を提供していきます。	0
221	長野県松川町（遠隔地自治体）等との友好交流	友好姉妹都市の盟約を締結している長野県松川町と、友好と親善の絆を深め、将来に向けて両自治体が協調した発展を目指し、官民問わずさらなる交流を深めていく。 また学校関係でも、小学生の視野を広げリーダーとなる人材を育成することを目的に毎年お互いのまちを訪れ、さまざまな体験を通しながら親交を深めていく。	広報広聴課	128	遠隔地自治体（長野県松川町）との災害支援体制の充実	・7月21日に開催された松川町あらい祇園祭に参加しました。 ・8月18日市民まつり、11月3日雅楽谷の森フェスティバル、11月23日産業祭農業まつり、3月30日商工祭さくらまつりに松川町が来訪し、ブースでリンゴ等を販売しました。	a 達成	引き続き松川町と友好姉妹都市の交流を深めていくとともに、自治体だけでなく民間との交流も進むようPRしていきます。	134
			学校教育課	128	遠隔地自治体（長野県松川町）との災害支援体制の充実	7月30日、31日に松川町へ24名の小学6年生が行き、ホームステイを行いました。松川町の子どもたちやご家庭の皆さんと親交を深めることができました。	a 達成	R1年度は松川町から蓮田市に20名の児童が来る予定となっています。引続き互いの良いところを知り、親睦を深められるよう交流事業を行っていきます。	

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策４．　関係自治体・関係機関との連携

施策（１）関係自治体との連携

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
84（再掲）	障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付事業、移動支援事業、日中一時支援事業等を実施する。	福祉課	－	－	地域生活支援事業にかかるサービスの給付状況に注意し、適正な予算執行に努めました。3市2町（蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町）で構成する埼葛北地区地域自立支援協議会において、地域支援拠点整備や障害者差別解消など、さまざまな課題について検討を行いました。	a 達成	障害サービスのニーズを把握するとともに、給付状況を精査し、適正な予算執行に努めます。 埼葛北地区地域自立支援協議会を活用し、広域で検討したほうが効率的な課題について、検討を行っていきます。	112,278
92（再掲）	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。 事業の推進にあたっては、（独）東埼玉病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	106	在宅医療・介護の連携体制の充実	・在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子の作成・公表を行いました。 ・「在宅医療・介護関係者連携会議」、「作業部会」、「代表者会議」を開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行いました。 ・在宅看取りをテーマにした在宅医療・介護関係者研修の開催により、関係者の資質向上を図りました。 ・地域住民への在宅医療の普及・啓発（フォーラム・在宅介護教室開催、出前講座実施、出前保健室相談実施等）を行いました。 ・在宅医療連携拠点を設置し、在宅医療相談窓口の運営、医療機関と訪問看護事業所の連携会議を開催し体制構築に取り組みました。	a 達成	・南埼玉郡市医師会に委託して進めている在宅医療連携拠点の機能をさらに高めていくため、医師会、（独）国立病院機構東埼玉病院、協定市町（久喜市、白岡市、宮代町）との連携をさらに進めます。特に、在宅医療相談窓口を充実させること、在宅療養患者の急変時の切れ目のない医療・介護体制構築の取り組みを具体的化します。 ・市民への普及啓発に関しては、特に関心が高かったエンディングノートの作成・配布、市民講座を足掛かりに、多くの方に関心を持っていただき、医療や介護が必要になっても在宅生活を継続することについて考えていただく事業を展開します。	5,864
183（再掲）	蓮田白岡衛生組合運営事業	蓮田市と白岡市の2市で構成している衛生組合の効率的・効果的な運営に努め、廃棄物の安全な処理を行う。	みどり環境課	－	－	蓮田白岡衛生組合と共に資源物の持ち去りパトロールを行いました。 蓮田市、白岡市、蓮田白岡衛生組合の3者で事務研究会を4回開催し、情報交換等を行いました。	a 達成	引き続き、蓮田白岡衛生組合と共に資源物持ち去りパトロールを行います。また、蓮田市、白岡市、蓮田白岡衛生組合の3者で事務研究会を開催します。 衛生組合の運営費を負担し、適正な運営を支援していきます。	597,984

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策４．　関係自治体・関係機関との連携

施策（２）関係機関との連携

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
222	彩の国ロードサポート制度の推進	埼玉県管理道路の歩道部分において、住民と行政が協力して、快適で美しい道路環境づくりを推進する。	道路課	－	－	ロードサポート制度・活動団体・支援者募集チラシ及びロードサポートニュースを道路課窓口で配布しました。	a 達成	引き続き、活動団体、県、市町村、活動支援者がパートナーとなり、快適で美しい道路環境づくりを進めていきます。	0
223	教育機関等連携事業	大学等と連携して事業を推進することで、多様化する市民ニーズに応じる。 包括協定を締結している人間総合科学大学及び日本薬科大学と連携事業を推進するほか、公共施設等のアセットマネジメントについて麗澤大学と一緒に調査を進める。 また、蓮田松韻高校や市内の教育機関等とも同様に積極的に交流を進めていく。	政策調整課	143	大学等連携事業	・現在、人間総合科学大学及び日本薬科大学と28の連携事業を行っています。 ・人間総合科学大学との連携事業につきましては、子ども講座や市民大学、寿大学など、様々な講座等において講師を引き受けていただきました。また、市では、保健師や臨床心理士を志望する学生の実習受け入れを行いました。 ・日本薬科大学との包括協定締結1周年を記念し、8月4日（土）に木村正幸客員教授に「賢い薬局の利用方法」の講演をしていただきました。	a 達成	引き続き、各課と大学等との事業調整を行い、連携事業の拡大を図っていきます。	0
			関係各課（商工課）	143	大学等連携事業	・蓮田ブランド推進協議会において人間総合科学大学、日本薬科大学から委員を推薦してもらいました。 ・市民まつりにおいて学生にボランティアスタッフとして参加してもらいました。 ・人間総合科学大学、日本薬科大学の学園祭に出店をしました。	a 達成	・引き続き、相互にイベント等に参加するなど交流を図っていきます。 ・若者の柔軟な発想力を活用して新たな取り組みについて考えていきます。	0
			関係各課（社会教育課）	143	大学等連携事業	人間総合科学大学の協力のもと、7月21日（土）に、夏休み子ども講座「楽しく和食を作ろう！」を実施し、12月7日にも「市民大学」において、「健康食と料理」をテーマに講義を実施しました。日本薬科大学においては、11月9日に「市民大学」で、「健康とくすり」をテーマに講義を実施しました。12月22日には冬の子ども講座として、「地球環境問題を考える」をテーマに実験を交えながら講座を実施しました。	a 達成	引き続き、子ども講座や市民大学などの講座において、大学と連携した事業を行えるよう調整していきます。	40

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策４．　関係自治体・関係機関との連携

施策（２）関係機関との連携

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
224	民間企業等連携事業	民間企業と連携することで民間企業の長所を生かした事業を推進し、時代に合った行政サービスの提供に努める。 市、商工会、金融機関の3者で締結した「企業支援に係る包括連携協力に関する協定」を活用し、企業支援にとどまらずまちづくりについても連携を図っていく。 商工会、観光協会、東日本高速道路株式会社と協働して、蓮田サービスエリアで実施している「特産品フェア」を継続して実施していく。 東日本旅客鉄道株式会社と協議している「蓮田駅を活用した地域活性化事業」について実現を図っていく。	政策調整課	143	大学等連携事業	・7月3日に株式会社西武ライオンズと連携協力に関する協定を締結しました。	a 達成	引き続き民間企業等との連携事業を行う。	0
			関係各課（危機管理課）	143	大学等連携事業	株式会社コンチェルト（コンサートホール）・埼玉県石油商業組合東部北支部・蓮田市歯科医師会・株式会社マミーマート・株式会社ハセガワ・積水化学工業株式会社　武蔵工場と協定を締結しました。 8月26日の九都県市合同防災訓練（帰宅困難者対応訓練・福祉避難所開設運営訓練）に、人間総合科学大学の学生等に参加していただき、連携を深めました。	a 達成	H30年度は九都県市合同防災訓練の効果もあり、多様な防災機関との関係づくりができ、1年間で6団体との協定締結に至りました。今後も様々な団体と協定が締結できるよう努めていきます。また、協定の性質や内容によっての整理や、協定団体等との実災害に向けた情報連絡体制の整備に努めます。	0
			関係各課（商工課）	143	大学等連携事業	・9月1日に商工会、観光協会、東日本高速道路株式会社などと連携し、蓮田サービスエリア（上り線）において「蓮田特産品フェア」を実施しました。市内の事業所が出店を行いました。 ・10月26日～28日の3日間JR東日本と連携して駅からハイキングを実施しました。 ・12月5日にJR東日本の「あなたの知らない宇都宮線・高崎線in埼玉～地味だけど滋味深い～」キャンペーンに参加し、横浜駅で観光PRを行いました。	a 達成	引き続き民間企業等との連携事業を行っていきます。	0
225	東埼玉病院周辺の活用の検討	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院周辺地域の有効な活用に向けて、関東財務局等との関係機関と調整し検討を行う。	政策調整課	143	大学等連携事業	H29年度にみどり環境課で作成した「黒浜公園・東埼玉病院周辺整備基本計画」に基づき、財務省所有地の取得手続きや東埼玉病院所有地の活用について、関東財務局及び東埼玉病院と相談・協議を行いました。	d その他	公園整備基本設計の策定に係る費用を当初予算で要求していきます。	0
			関係各課	－	－	東埼玉病院周辺工事にかかる庁内打合せ会議に出席し、蓮田松韻高校と打ち合わせを行いました。	b 一部達成	H29年度に策定した「黒浜公園・東埼玉病院周辺整備基本計画」に基づき、用地交渉および施設等の検討を進めます。	0

基本政策６　　地域活動が活性化されたまちをつくる

政策４．　関係自治体・関係機関との連携

施策（２）関係機関との連携

主要事業No.	PLAN 第５次総合振興計画 主要事業名	内容（H30年度）	担当課	（参考）総合戦略（関連計画） 事業No.	事業名	DO（H30年度中に実施したこと）	CHECK（評価） 課別	ACTION（成果指標を達成するために今後実施すること）	H30年度決算額（千円）
53（再掲）	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導などを、その手法等も含めて検討する。	教育総務課	－	－	民間施設の利用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導のやり方など具体的な手法や課題等について、事業者との打合せを実施し、情報収集や民間連携事業の検討を進めました。	b 一部達成	引き続き教職員の意見把握に努めながら、水泳指導民間連携事業の可能性について検討を進めます。	0
80（再掲）	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	社会福祉サービスの拠点である社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会と市が連携を強化し、迅速かつ効率的な福祉サービスの充実を図る。	福祉課	17 41 98 108 109	・障がい者就労支援センター事業 ・はすだ地域支えあいサービス ・相談事業 ・ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ・ふれあいいきいきサロンの運営	蓮田市社会福祉協議会の運営について、補助金を交付しました。 それにより、社会福祉協議会では、様々な事業を実施し、福祉サービスの推進及び充実を図ることができました。	a 達成	今後も運営費補助金を交付し、実施予定の事業の確認や情報共有を図り、密接な連携や協力をすることで、地域福祉の推進に努めていきます。	90,116